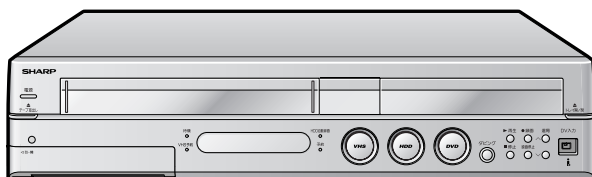
SHARP®

取扱説明書

HDD・DVD・ビデオ
一体型レコーダー

形 名 DV-HRW50（ディー ブイ エイチアール ダブル）
形 名 DV-HRW55

1. 接続・準備編

はじめにお読みください。
操作については別冊の取扱説明書 2. 操作編 をご覧ください。

G-CODE® Gコードはジェムスター社の登録商標です。

G-GUIDE Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。（7ページ）
- この取扱説明書および別冊の取扱説明書 2. 操作編 は、保証書とともにいつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 保証書は、必ず購入店名・購入日などの記入を確かめてお受け取りください。
- 製造番号は、品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

はじめに
本機の付属品や、本機を正しくお使いいただくための注意事項について説明しています。

接続・準備
接続の予備知識、アンテナ・テレビ・外部機器との接続のしかた、リモコンの準備について説明しています。

設定
時計合わせ、接続設定、チャンネル設定など、本機をお使いになる前に必要な設定について説明しています。

すぐに使う
録画と再生の基本的な操作について、おもに本体のボタンを使って説明しています。

最初にお読みください

- 取扱説明書は2冊あります。
  - 取扱説明書に記載しております 1. 接続・準備編 は本書を指します。
  - 取扱説明書に記載しております 2. 操作編 は別冊の取扱説明書（2.操作編）を指します。
- 最初に本書 1. 接続・準備編 をお読みになってから 2. 操作編 をお読みください。

- 取扱説明書では、「HDD・DVD・ビデオ一体型レコーダー DV-HRW50／DV-HRW55」を「本機」と表現しています。
- 取扱説明書では、ハードディスクを以降HDDと表記しています。
- 取扱説明書に掲載しているイラストは説明のため簡略化していますので、実際の表示とは多少異なる場合があります。

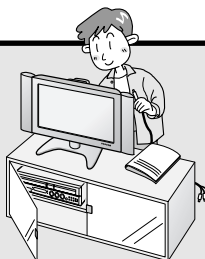
---

1. 接続・準備編 では、本機の接続方法と、最初に必要な設定を説明しています。

1 箱に入っているものを確認する
- 付属品を確認する

3 ページ

2 接続する
- アンテナ、テレビ、その他の機器を接続する

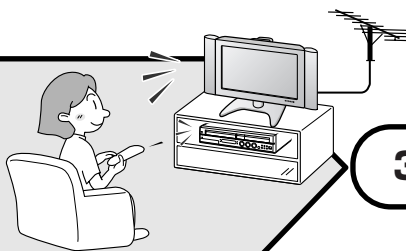
その他の機器
ビデオ機器、BSデコーダー、BS/CSチューナー、CATVボックス、オーディオ機器など

14～33 ページ

3 コンセントに電源プラグを差し込む・電源を入れる

▼

リモコンに乾電池を入れる

34ページ

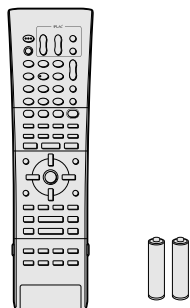
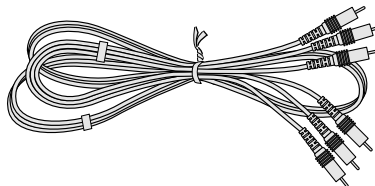
4 設定を行う
- 時計を合わせる
- 接続設定をする
- BSの設定をする
- リモコンの設定をする

36～58 ページ

5 すぐに使う（基本的な録画と再生）
- HDDまたはDVDにテレビ番組を録画する
- HDDまたはDVDに録画した番組を再生する
- 市販のDVDビデオまたはCDを再生する
- ビデオテープにテレビ番組を録画する
- ビデオテープを再生する

60～66 ページ

付属品

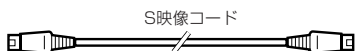
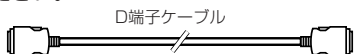
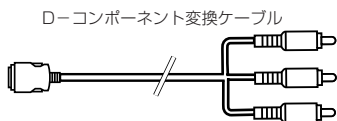
● 箱を開けて、本機とつぎの付属品が揃っているか確認してください。

リモコン×1個、単4形乾電池×2個

映像・音声コード(約1m20cm)×1本

取扱説明書「1. 接続・準備編」(本書)
取扱説明書「2. 操作編」(別冊)

アンテナケーブル(約1m20cm)×1本

保証書

● 本機の保証書は、本機の梱包箱に貼り付けています。

● S映像入力端子付きテレビと接続するときは、市販のS映像コードをお使いください。

● D映像入力端子付きテレビと本体後面のHDD/DVD出力端子部にあるD映像出力端子を接続するときは、市販のD端子ケーブルをお使いください。

● コンポーネント映像入力端子付きテレビと本体後面のHDD/DVD出力端子部にあるD映像出力端子を接続するときは、市販のD−コンポーネント変換ケーブルをお使いください。

お知らせ

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。
補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。
私的録画補償金の問い合わせ先
〒107-0052　東京都港区赤坂5丁目3番6号
赤坂メディアビル
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL　03-3560-3107（代）
FAX　03-5570-2560
なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

著作権について

● あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
● 本機には、マクロヴィジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が保有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロヴィジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及び、それに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
● Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。
● Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
● 米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
● 本機は、ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
● Dolby、ドルビーおよびダブルD（DD）記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
● DTS、DTSデジタルサラウンドは、デジタルシアターシステムズ社の登録商標です。
● DVDはDVDフォーマットロゴライセンシング（株）の商標です。

もくじ

はじめに

最初にお読みください 2
付属品 3
本機の取り扱いに関する
　ご注意とお知らせ 6
安全にお使いいただくために 7
使用上のご注意....................................... 11

接続・準備

接続の予備知識 14
接続する手順 15
各入出力端子とおもな接続機器 16
アンテナ線を接続する............................ 18
　VHF/UHFアンテナの基本的な接続.......... 18
　地上デジタルチューナー内蔵テレビと
　　接続するとき 19
　BSアンテナを接続する 20
本機とテレビを接続する 21
　映像･音声入力端子付きテレビと接続する . 22
　S映像入力端子付きテレビと接続する........ 23
　D映像入力端子付きテレビと接続する 24
　コンポーネント映像入力端子付きテレビと
　　接続する.. 25
ビデオデッキを接続する......................... 26
　本体後面のHDD/DVD/VHS共通
　　入力端子と接続する................................. 26
BSデコーダーを接続する...................... 28
　BSチューナーが内蔵されていない
　　テレビと接続する 28
　BSチューナー内蔵のテレビと接続する 29
BS/CSデジタルチューナーなどを
　接続する 30
CATVボックスなどを接続する 31
オーディオ機器を接続する..................... 32
　アナログ接続で音声を楽しむとき............... 32
　デジタル接続で音声を楽しむとき 33
電源プラグを接続する･リモコンの
　準備をする.. 34
　電源プラグをコンセントに接続する 34
　リモコンに乾電池を入れる 34
　リモコンの操作範囲 34
　電源の入れかた･切りかた 34

設定

はじめてお使いになるときの設定 36
設定の流れ 36
時計を合わせる 36
時計を合わせ直すときは 37
接続設定をする（接続ガイド） 38
テレビ側の端子名を設定する 38
テレビのタイプを設定する 38
お住まいの地域を設定する 39
Gガイド®のホスト局を設定する 39
BSのチャンネル設定をする 40
BSアンテナ電源の設定をする 40
BSチャンネル設定画面について 41
BSチャンネルの設定をする 41
BS音声を設定する 43
自動で時刻修正をするときは（ジャストクロック設定） 44
お手持ちのテレビを本機のリモコンで操作する（メーカー指定） 45
対応メーカーとその指定番号一覧表 45
リモコン番号を設定する 46
リモコン側のリモコン番号を設定する 46
本体側のリモコン番号を設定する 46
リモコン操作ができないときは 46
VHF/UHFのチャンネル設定 47
受信チャンネル設定のすすめかた 47
地域番号で自動設定する 48
個別設定について 49
一局ずつ手動で設定する 50
「個別設定」で設定したチャンネルをGコード®で予約するときは 52
地域番号早見表／一覧表 53
地域番号早見表 53
地域番号一覧表 54

すぐに使う

HDDまたはDVDにテレビ番組を録画する 60
HDDまたはDVDに録画した番組を再生する 62
市販のDVDビデオまたはCDを再生する 63
ビデオテープにテレビ番組を録画する.. 64
ビデオテープを再生する 66

索引 67

本機の取り扱いに関するご注意とお知らせ

重要　必ずお読みください

■ 大切な録画の場合は……… 事前に試し録りをするなど、機器が正常に働くことを確認してから行ってください。大切な映像はHDD（ハードディスク）に録画したままではなく、DVD-RW/-Rやビデオテープにダビング保存しておくことをおすすめします。

■ 録画（録音）内容の補償はできません………… 万一何らかの原因で本機が故障し、データが消失した場合、または不具合により録画・録音されなかった場合の録画・録音内容の補償については、ご容赦ください。

■ 著作権について……………… あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、著作権保護のための信号が記録されている放送番組の録画・録音はできません。

■ 録画防止機能について….. 本機は、複製防止機能（コピーガード）を搭載しており、著作権などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフト及び放送番組は録画することができません。

■ 保証について……………….. 本機を分解しますと、保証が無効になります。

重要

・お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- 移動などで電源プラグを抜く場合は、電源を切った状態で行ってください。
- 電源を入れると冷却のためファンが回転します。
- 電源プラグをコンセントに差し込んだ直後や、停電からの復帰後は、電源を「入」にしても、システム調整のため数十秒は動作しない場合があります。

設置時のお願い

- 本体後面にあるファンや通風孔をふさがないでください。ファンや通風孔をふさぐと放熱の妨げとなり、故障の原因となります。

使用時のお知らせ

- 本機をご使用中、使用環境によっては本体やキャビネットの温度が若干高くなりますが故障ではありません。安心してお使いください。
- BS アンテナ電源を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体やキャビネットが多少温かくなります。

初期設定について

- 接続（**15**～**33**ページ）とリモコンの準備（**34**ページ）が終わったら、必ず「設定」（**36**～**58**ページ）を行ってください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

- **デジタル放送への移行スケジュール**

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は 2011 年 7 月に、BS アナログ放送は 2011 年までに終了することが、国の方針として決定されています。

- **アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには**

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

安全にお使いいただくために

- 「安全にお使いいただくために」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。
- この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

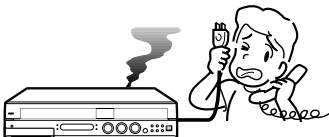
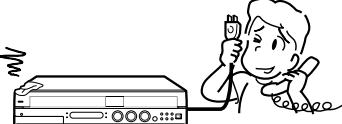
図記号の意味

- ⚠ 記号は、気をつける必要があることを表しています。
- ⊘ 記号は、してはいけないことを表しています。
- ❗ 記号は、しなければならないことを表しています。

⚠警告

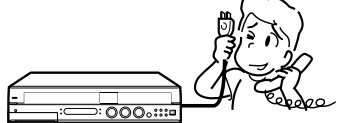
煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のときは電源プラグを抜く

異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

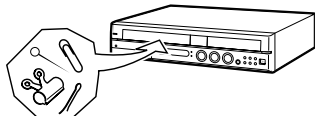
電源プラグを抜く

本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電源プラグを抜く

内部に物や水などを入れない

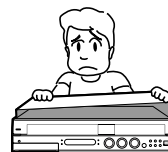
異物や水が本機の内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

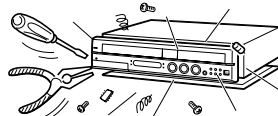
電源プラグを抜く

異物を入れない

本機の開口部（通風孔、ディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口など）から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

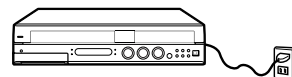
禁止

キャビネットは絶対に開けない

感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

本機を分解したり改造したりしないでください。発熱・発火・感電・けがの原因となります。またレーザー光が目に当たると視力障害を起こす原因となります。

分解禁止

表示された電源電圧で使用する

表示された電源電圧（交流100ボルト）以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

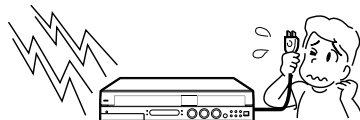
100V使用

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は乾いた布で取り除く

そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

ほこりを取る

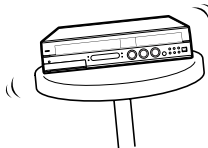
雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れない

感電の原因となります。

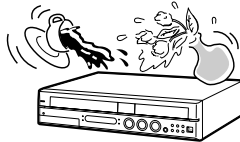
接触禁止

次ページへつづく ▶▶▶

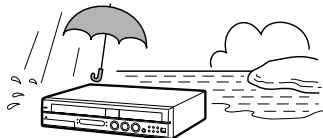
⚠警告

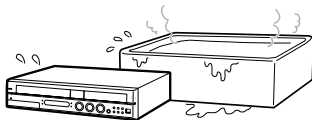
不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

本機の上には花びん、水などの入った容器を置かない

水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

水ぬれ禁止

水を入れたり、ぬらしたりしないでください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

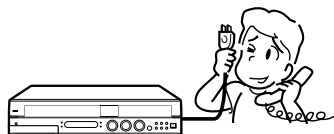
水ぬれ禁止

風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

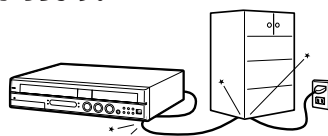
風呂、シャワー室での使用禁止

電源コードを破損するようなことはしない

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。電源コードが破損して火災・感電の原因となります。

禁止

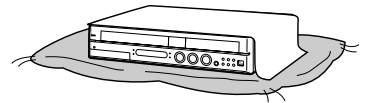
電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

交換を依頼する

電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重いものをのせてしまうことがあります。

禁止

⚠注意

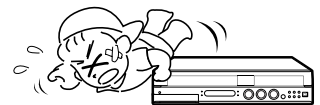
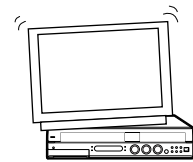
本機の通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。

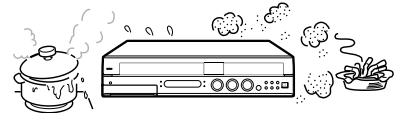
禁止

- 本機を押し入れや、専用のラック以外の本箱など風通しの悪い狭い所に押し込む。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。

重いものを置かない

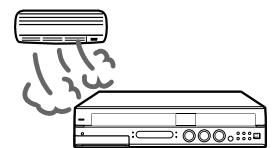
本機に乗らないでください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。特に、小さなお子さまのいるご家庭ではご注意ください。

禁止

本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない

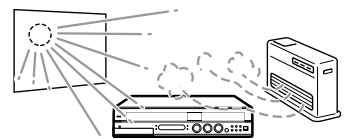
調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

禁止

冷気が直接吹き付ける所や極端に寒い所には置かない

つゆがつき、漏電、焼損、故障や事故の原因となることがあります。

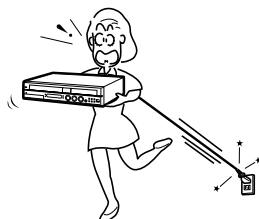
注意

直接日光の当たる場所や温度の高い場所に置かない

内部の温度が上がり、火災・感電の原因となることがあります。

禁止

⚠注意

移動させるときは必ず接続コードを外す

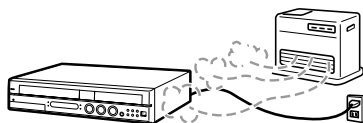
移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線や機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行ってください。接続したまま持ち運ぶとコードが傷つき、火災･感電の原因となることがあります。
またディスクやテープは取り出しておいてください。

電源プラグを抜く

禁止

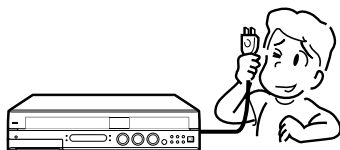
移動させるときは、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。けがや故障の原因となることがあります。

電源コードを熱器具に近づけない

コードの被覆が溶けて、火災･感電の原因となることがあります。

禁止

テレビ、オーディオ機器などに接続するときは、本機の電源プラグを電源コンセントから抜く

電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。

電源プラグを抜く

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災･感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。

禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

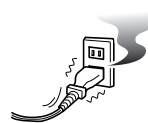
電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全なときは、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、刃にふれると感電の原因となることがあります。

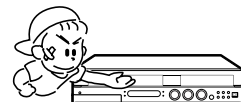
確実に差し込む

電源プラグを根元まで差し込んでもゆるみがあるときはコンセントに接続しない

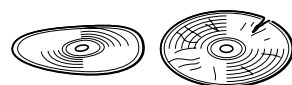
発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

禁止

ディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口に手を入れない

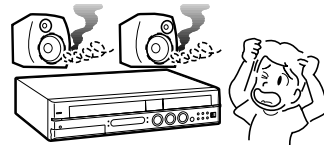
小さなお子さまがディスクトレイ開閉口やビデオテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

指のケガに注意

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない

飛び散ってけがの原因となることがあります。

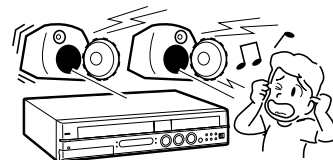
禁止

長時間、音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

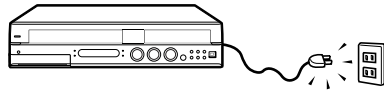
禁止

電源を入れる前にはテレビやアンプの音量を最小にする

突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

音量を小さく

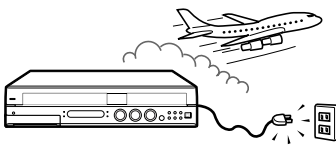
次ページへつづく ▶▶▶

⚠注意

お手入れのときは電源プラグを抜く

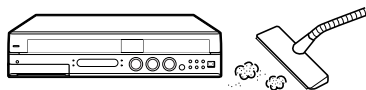
安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。抜かずに行うと、感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜く

旅行などで長時間ご使用にならないときは電源プラグを抜く

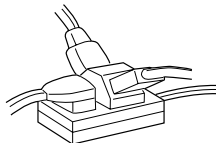
安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

電源プラグを抜く

3年に一度くらいは本機内部の清掃を販売店に依頼する

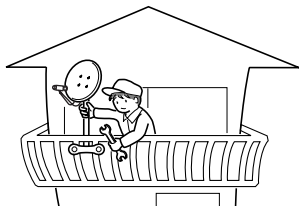
本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。

注意

タコ足配線をしない

タコ足配線をすると、感電・火災の原因となることがあります。

禁止

アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、電気工事店などにご相談ください

送配電線から離れたところに設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
アンテナは強風の影響を受けやすいので、堅固に取り付け設置してください。

ご相談ください

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池は幼児の手の届く所に置かない

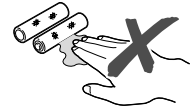
電池は飲み込むと、窒息の原因や胃などに止まると大変危険です。飲み込んだ恐れがあるときは、ただちに医師と相談してください。

禁止

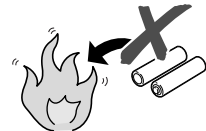
電池の液が漏れたときは素手でさわらない

電池の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。

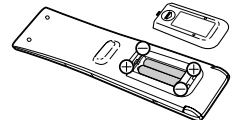
皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に傷害を起こす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など傷害の症状があるときは、医師に相談してください。

禁止

電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない

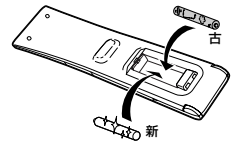
電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

禁止

電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる

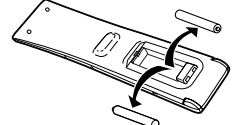
間違えると電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

表示どおりに入れる

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

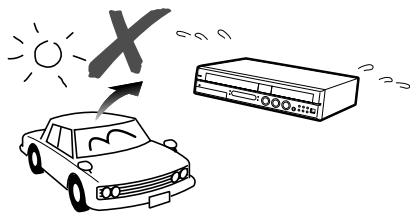
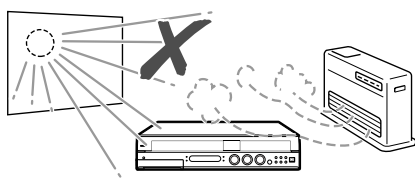
電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

禁止

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す

電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ故障、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を取り出す

使用上のご注意

高温の場所で使用しないでください

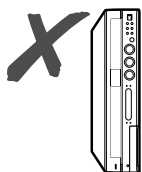
- 窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。本機およびディスクの周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。

- 発熱する機器の上には本機を置かないでください。
- 直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

本体後面のファンや通風孔をふさがないでください

- 本体を設置する際は、本体後面のファンや通風孔をふさがないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。特にテレビ台やAVラック等に収納して設置するときはご注意ください。
- 毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

ほこりや煙を避けてください

- 不安定な場所、振動の多い場所、ほこり·タバコの煙の多い場所には置かないでください。故障や事故の原因になります。

設置するときは水平に置いてください

- 立てて置いたり、逆さまにするなどしたときは故障の原因となります。

本機の上には物を乗せないでください

- 本機の上に物を置かないでください。
- 本機の上のスペースが十分とれる場所に設置してください。
- 本機の上に、テレビなど重いものを置かないでください。画面にノイズが出たり、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。

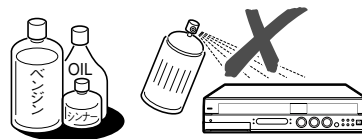
取扱いはていねいに

- 落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。持ち運びや移動の際にもご注意ください。

引っ越しや輸送のときは

- ディスクやビデオテープを取り出してから梱包してください。
  また、ふだんご使用にならないときも、ディスクやビデオテープを取り出してから、電源を切ってください。
- 落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。

キャビネットのお手入れについて

- キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。

- キャビネットやリモコンに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品·合成皮革などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。
- ステッカーやテープなどを貼らないでください。キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。
- キャビネットや操作パネル部分の汚れはネルなど柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。
  強力な洗剤を使用した場合、変色、変質、塗料がはげる場合があります。目立たない場所で試してから、お手入れすることをおすすめします。

雨天·降雪中でのご使用の場合は

- 雨天·降雪中でのご使用の場合は、本機を濡らさないようにご注意ください。

結露（つゆつき）について

- 本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などで、本機の表面や内部に結露が起こることがあります。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置してください。そのままご使用になると故障の原因になります。

電磁波妨害について

- 本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより、再生時や録画時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。

磁気について

- 本機に磁石、電気時計、磁石を使用した機器やおもちゃなど磁気を持っているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、画面の色が乱れたり、ゆれたり、大切な記録が損なわれたりすることがあります。

次ページへつづく ▶▶▶

アンテナについて

- 妨害電波の影響を避けるため、交通のひんぱんな自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
  万一アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。
- アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となりますのでご注意ください。
- アンテナは風雨にさらされるため、定期的に点検、交換することを心がけてください。美しい映像でご覧になれます。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは、アンテナが傷みやすくなります。映りが悪くなったときは、電気工事店などにご相談ください。

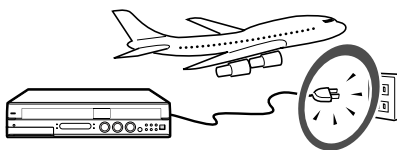
HDD（ハードディスク）について

- 本機は、HDDに番組を記録します。HDDには衝撃や振動、ほこりからデータを守るための安全機構が組み込まれていますが、記録したデータを失ってしまうことのないよう、つぎの点に特にご注意ください。
  - 衝撃を与えないでください。
  - 振動する場所や不安定な場所では使用しないでください。
  - 電源を入れたまま本機を動かさないでください。
  - 録画中や再生中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。電源を「切」にしてから電源プラグをコンセントから抜き差ししてください。
  - 急激な温度変化（毎時10℃以上の変化）のある場所では使用しないでください。
  - 寒い場所（5℃以下）や極端に暑い場所（35℃以上）での使用は、故障の原因となります。
  - 寒いところから暖かい部屋に持ちこんで使用する場合は、しばらく放置してからお使いください。
  - 極端に寒い場所で本機を使用するときは、HDD保護のため（暖機のため）にHDDの準備が必要です。電源を入れてから使用できるまで、しばらく時間がかかります。HDD保護のため、使用温度範囲内でのご使用をお願いいたします。
- 万が一何らかの原因でHDDが故障した場合、ご自分で交換することはできません。本機を分解しますと、保証が無効になります。お早めにお買い上げの販売店、またはもよりのシャープ修理相談センター（2. 操作編 **189**ページ）にご連絡ください。なお、データが消失した場合、または録画・録音されなかった場合のデータ内容の補償については、ご容赦ください。
- 「HDDについて」（2. 操作編 **10**ページ）もあわせてご覧ください。

接続機器について

- 本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」もよくご覧ください。

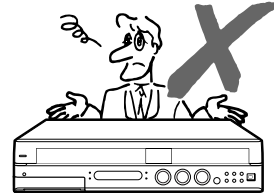
節電について

- 使い終わった後は電源を切り、節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いておきましょう。

長期間ご使用にならないとき

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

国外では使用できません

- 本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use
in Japan only and cannot be used
in any other country.

接続・準備

■ ご自分で接続するときの接続方法とリモコンの準備について説明しています。

接続の予備知識 14
接続する手順 15
各入出力端子とおもな接続機器 16
アンテナ線を接続する 18
VHF/UHFアンテナの基本的な接続 18
地上デジタルチューナー内蔵テレビと接続するとき 19
BSアンテナを接続する 20
本機とテレビを接続する 21
映像･音声入力端子付きテレビと接続する 22
S映像入力端子付きテレビと接続する 23
D映像入力端子付きテレビと接続する 24
コンポーネント映像入力端子付きテレビと接続する 25
ビデオデッキを接続する 26
本体後面のHDD/DVD/VHS共通入力端子と接続する 26
BSデコーダーを接続する 28
BSチューナーが内蔵されていないテレビと接続する 28
BSチューナー内蔵のテレビと接続する 29
BS/CSデジタルチューナーなどを接続する 30
CATVボックスなどを接続する 31
オーディオ機器を接続する 32
アナログ接続で音声を楽しむとき 32
デジタル接続で音声を楽しむとき 33
電源プラグを接続する･リモコンの準備をする 34
電源プラグをコンセントに接続する 34
リモコンに乾電池を入れる 34
リモコンの操作範囲 34
電源の入れかた･切りかた 34

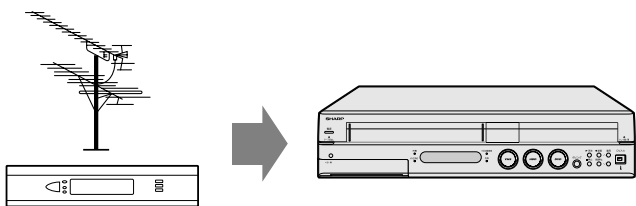
接続の予備知識

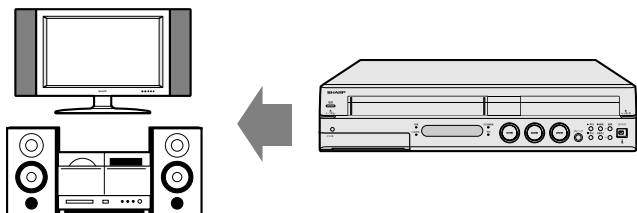
■ 本機と他の接続機器との接続に役立つワンポイント情報です。接続をはじめる前に、お読みください。

● 入力端子と出力端子

接続端子には、入力用と出力用の2種類があります。それぞれ、入力端子、出力端子と呼ばれます。
本機と他の接続機器の端子をつなぐときは、必ず同じ種類の信号の入力端子と出力端子をつないでください。
本機から見た場合、それぞれの端子は次の役割を持ちます。

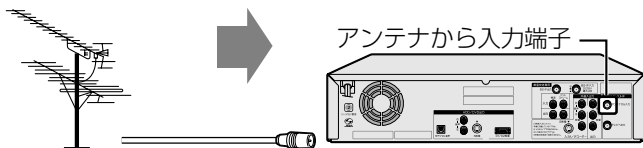
入力端子

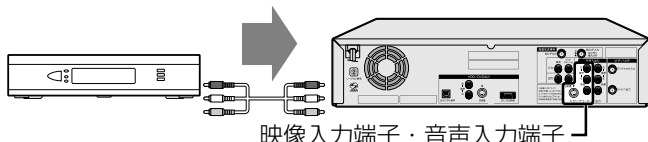
● 他の接続機器から信号を受け取り、本機に信号を入れる入口です。

出力端子

● 本機から信号を出し、他の接続機器に信号を渡す出口です。

● 信号の受け渡し

本機でテレビ番組を録画する場合、録画するための映像や音声の信号を外から受け取る必要があります。
録画するための信号は、アンテナから受け取る場合と他の接続機器から受け取る場合があります。

アンテナから受け取る場合

● アンテナ線と本機のアンテナから入力端子をつなぎます。接続には、アンテナ線やアンテナケーブルを使います。

外部のチューナーなど他の接続機器から受け取る場合

● 他の接続機器の映像出力端子を本機の映像入力端子につなぎます。同じく、音声出力端子を本機の音声入力端子につなぎます。接続には映像コードや音声コードを使います。

● 映像端子の種類

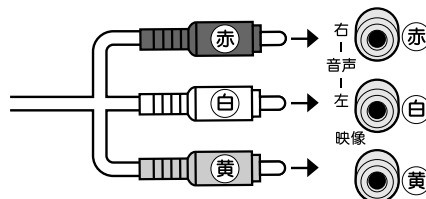
本機で使える映像端子には、3つの種類があります。

● 映像端子　：黄色の端子。
● S映像端子：映像端子よりもきれいな映像を扱えます。HDD/DVDの映像をよりきれいに見たいときに使います。
● D映像端子：S映像端子よりもきれいで高解像度の映像を扱えます。HDD/DVDの映像をよりきれいに見たいときに使います。

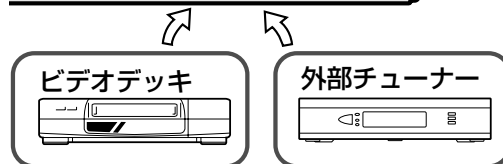
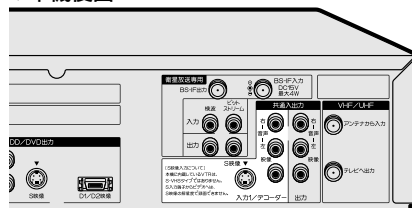
端子から見たテレビの種類

● 映像端子による接続は基本的な接続となりますので、本機の映像出力端子とテレビの映像入力端子は必ず接続してください。
● S映像入力端子の付いているテレビの場合、本機のS映像出力端子※と接続することで、映像端子でつなげるよりもきれいな映像を楽しめます。
● D映像入力端子の付いているテレビの場合、本機のD映像出力端子※と接続することで、S映像入力端子よりもきれいな映像を楽しめます。
※ 本機のS映像出力端子およびD映像出力端子はHDD/DVD出力用の端子です。VHS出力はHDD/DVD/VHS共通出力の映像端子からの出力でお楽しみください。

● 映像・音声端子の色

映像端子と音声端子には、色が付いています。映像・音声コードで接続するときは、映像・音声コードのそれぞれ同じ色の端子を差し込みます。

● ビデオデッキまたは外部チューナーとの接続について

本機は、ビデオデッキと外部チューナー（デコーダー）のどちらか片方と接続できます。

▼本機後面

どちらか片方と接続してお楽しみいただけます。

ビデオデッキを接続する

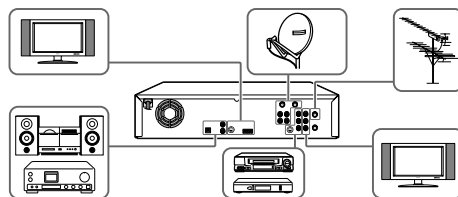
● ビデオテープからビデオテープにダビングしたい場合などに接続してください。

外部チューナー（デコーダー）を接続する

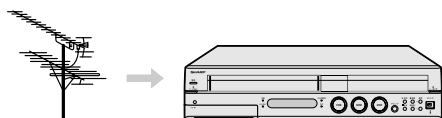
● BS放送（WOWOW放送）、BS/CSデジタル放送、CATVなどを楽しみたい場合に接続してください。

接続する手順

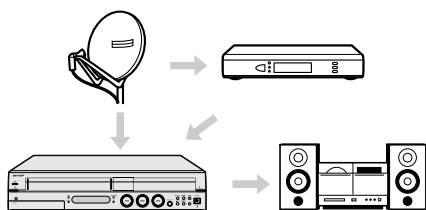
■ ご自分で接続するときの接続方法について、下記をご覧ください。

本機の入出力とおもに接続する機器については→**16**ページ

接続は下記の手順で行ってください。

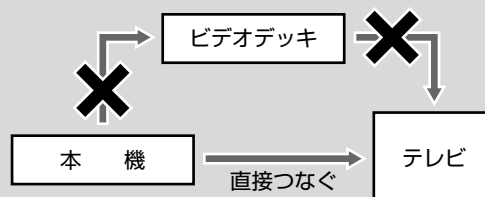
step1 アンテナ線を接続する→ **18** ページ

- VHF/UHF アンテナの基本的な接続 ....**18** ページ
- 地上デジタルチューナー内蔵テレビと接続するとき ....**19** ページ
- BS アンテナを接続する ....**20** ページ

step2 本機とテレビを接続する→ **21** ページ

- 映像･音声入力端子付きテレビと接続する 必ず接続する ..**22**ページ
- S 映像入力端子付きテレビと接続する ....**23** ページ
- D 映像入力端子付きテレビと接続する ....**24** ページ
- コンポーネント映像入力端子付きテレビと接続する ....**25** ページ

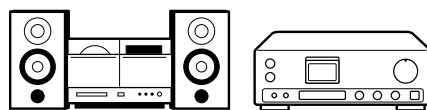
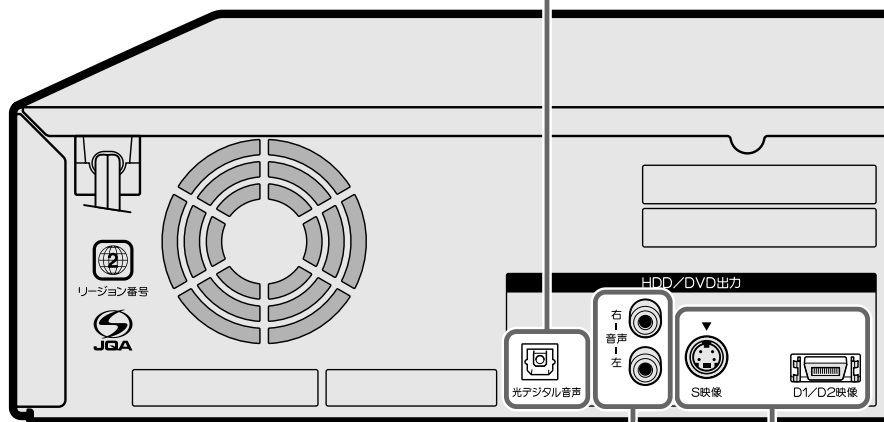
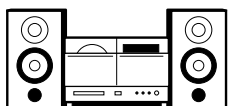
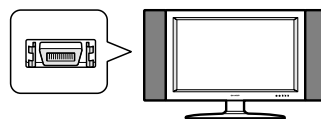
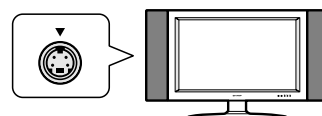
基本的な接続は完了です。

AV 機器や BS/CS チューナーなどを接続するとき

- ビデオデッキを接続する ....**26** ページ
- BS デコーダーを接続する ....**28** ページ
- BS/CS デジタルチューナーなどを接続する ....**30** ページ
- CATV ボックスなどを接続する ....**31** ページ
- オーディオ機器を接続する ....**32** ページ

- **接続作業を行うときは、必ず本機および接続機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
- 本機とテレビを接続しているコード類をアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 機器間の相互干渉による映像の乱れや雑音などを避けるため、電源コードや他の接続コード類をアンテナ線からできる限り離してご使用ください。
- 本機とテレビは直接接続してください。ビデオデッキを経由して本機の映像をテレビに映した場合、コピー防止機能の働きにより映像が乱れることがあります。

各入出力端子とおもな接続機器

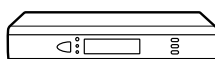
■ 各入出力端子にケーブルなどを接続するときは、ケーブルなどの接続端子を各入出力端子の奥までしっかり差し込んでください。

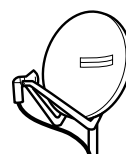
HDD/DVD/VHS共通出力とHDD/DVD出力について

- 本機の後面には、HDD/DVD/VHS共通の「共通出力」端子と、HDD/DVD用の「HDD/DVD出力」端子があります。
- 共通出力端子は、HDD、DVD、VHSの映像･音声出力を切り換えてお楽しみいただけます。（VHSを楽しむときは、共通出力端子とテレビを必ず接続してください。）
- HDD/DVD出力端子は、HDDとDVDのみの映像･音声をお楽しみいただけます。（HDD/DVD出力端子からはVHSの映像･音声は出力できません。）

衛星放送専用 検波入力/ビットストリーム入力端子

BS内蔵テレビでもWOWOWなどをご覧になるときに、BS内蔵テレビと接続します。（**29**ページ）

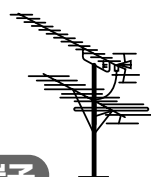
衛星放送専用 検波出力/ビットストリーム出力端子

WOWOWなどをご覧になるときに、BSデコーダーと接続します。（**28**ページ）

衛星放送専用 BS-IF入力端子

BSアンテナを接続します。（**20**ページ）

衛星放送専用 BS-IF出力端子

BS内蔵テレビのBS-IF入力端子と接続します。（**20**ページ）

VHF/UHF アンテナから入力端子

ご家庭のアンテナ端子、またはテレビに接続されていたアンテナ線を接続します。（**18**ページ）

VHF/UHF テレビへ出力端子

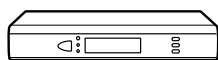
テレビのVHF/UHFアンテナ端子に接続します。（**18**ページ）

入力1端子

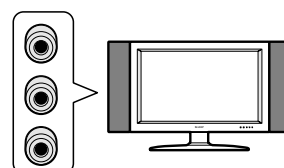
CATVボックス、ビデオデッキなどの機器と接続します。（**26**、**31**ページ）

※本機に内蔵しているビデオは、S-VHSタイプではありません。

デコーダー入力端子

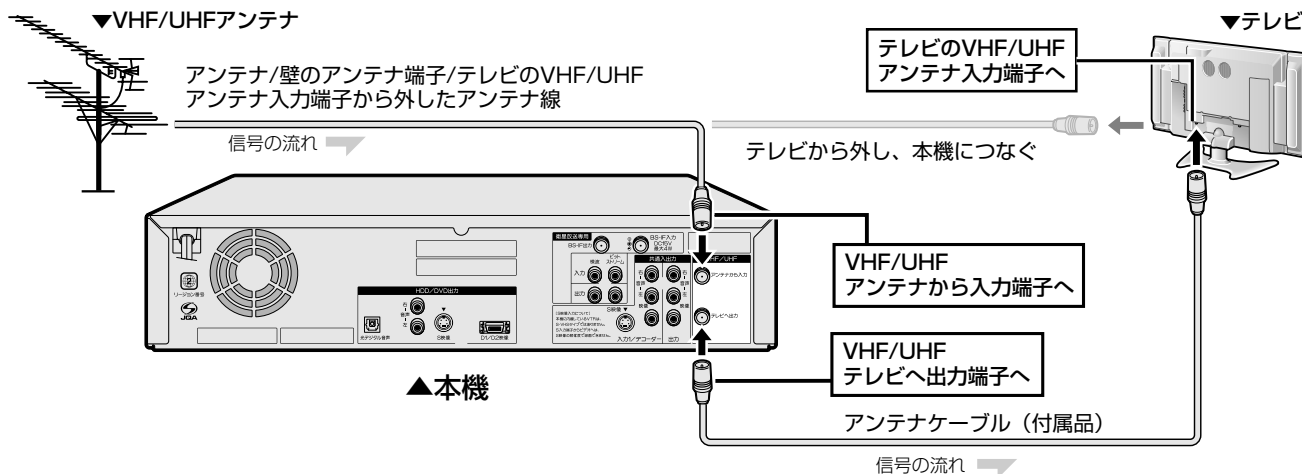
WOWOWなどをご覧になるときに、BSデコーダーと接続します。（**28**ページ）

※BSデコーダーを接続したときは、メニューでの切り換えにより、デコーダー入力端子として働きます。

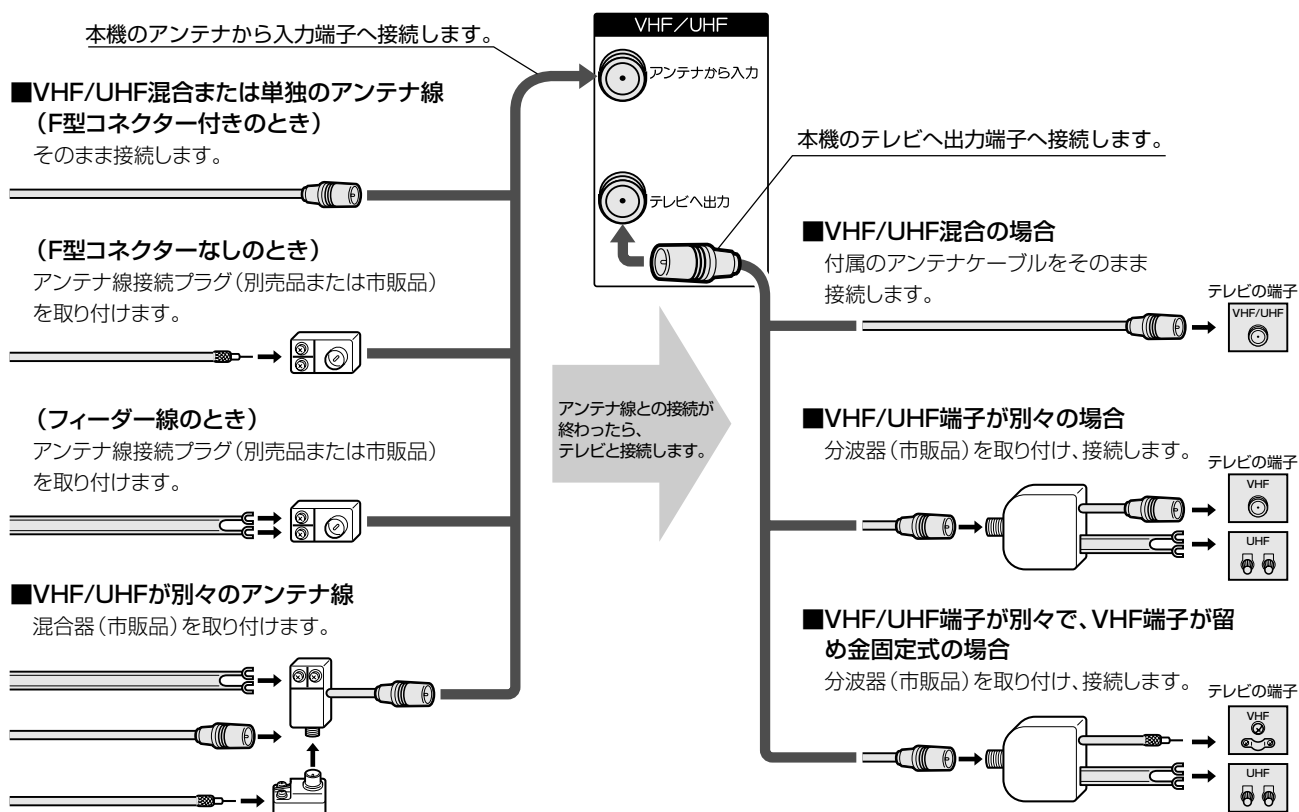
HDD/DVD/VHS共通 出力端子

テレビの映像・音声入力端子と接続します。（**22**ページ）

※HDD/DVD/VHSの映像・音声出力を切り換えてお楽しみいただけます。

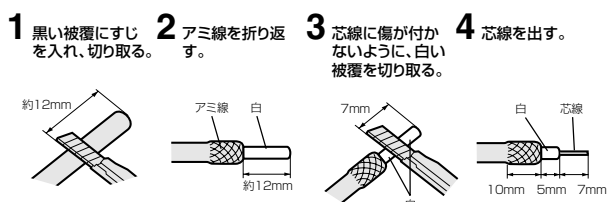
アンテナ線を接続する

VHF/UHFアンテナの基本的な接続

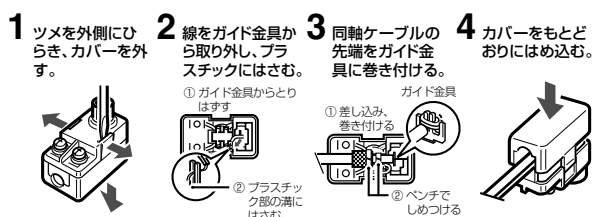
■ 安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
■ アンテナケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

アンテナ線との接続

テレビとの接続

同軸ケーブルの先端加工のしかた

アミ線や芯線の長さは、取り付ける機器の説明書で確認してください。

1 黒い被覆にすじを入れ、切り取る。
2 アミ線を折り返す。
3 芯線に傷が付かないように、白い被覆を切り取る。
4 芯線を出す。

アンテナ線接続プラグの取り付け例

アンテナ線接続プラグ部品番号：QPLGF0129GEZZ　流通コード：003 524 0968

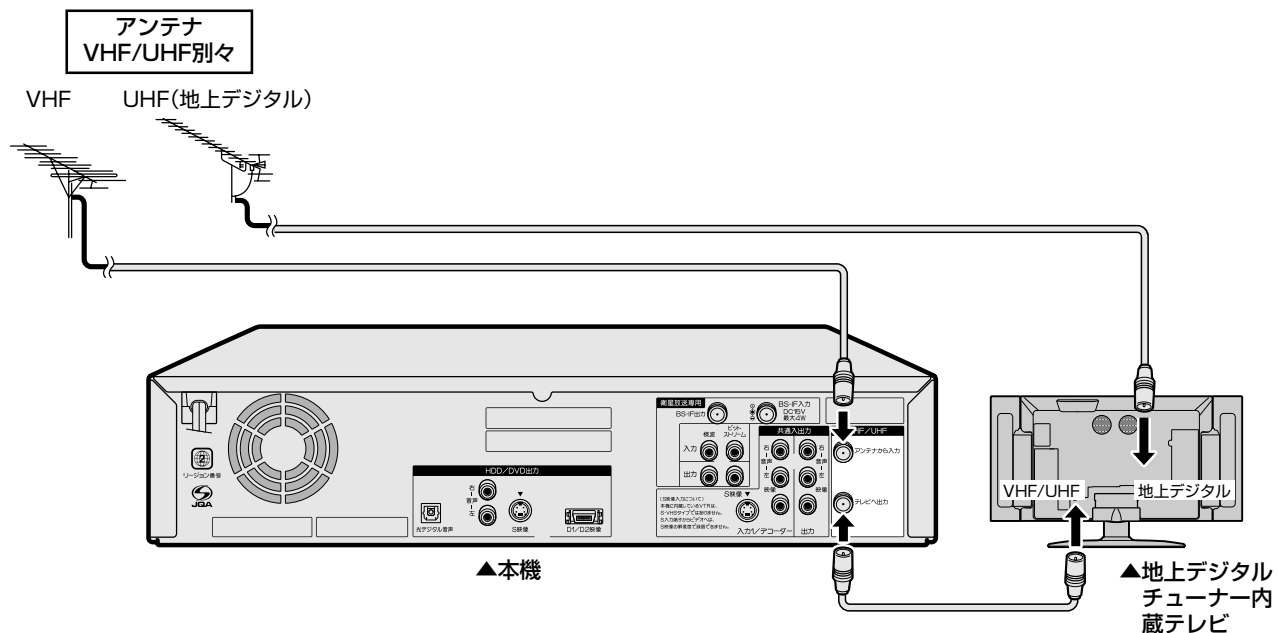
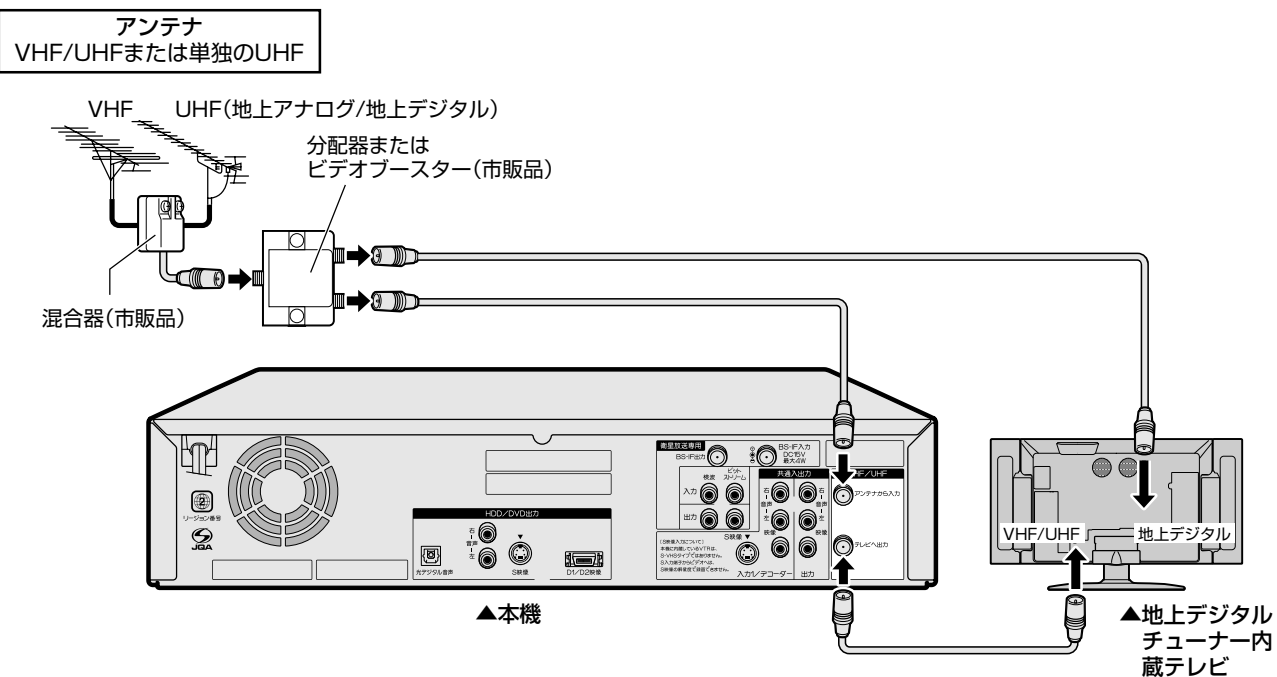
1 ツメを外側にひらき、カバーを外す。
2 線をガイド金具から取り外し、プラスチックにはさむ。
3 同軸ケーブルの先端をガイド金具に巻き付ける。
4 カバーをもとどおりにはめ込む。

地上デジタルチューナー内蔵テレビと接続するとき

■ 安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。

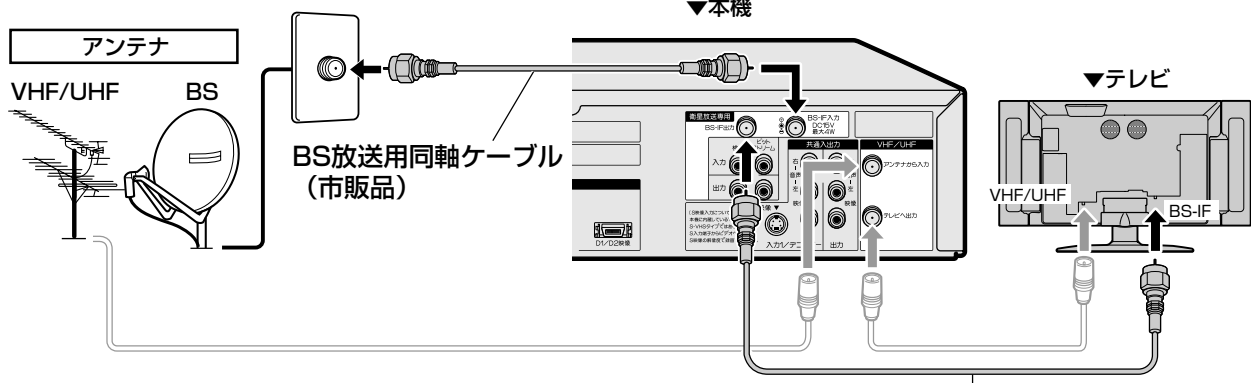
■ アンテナケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

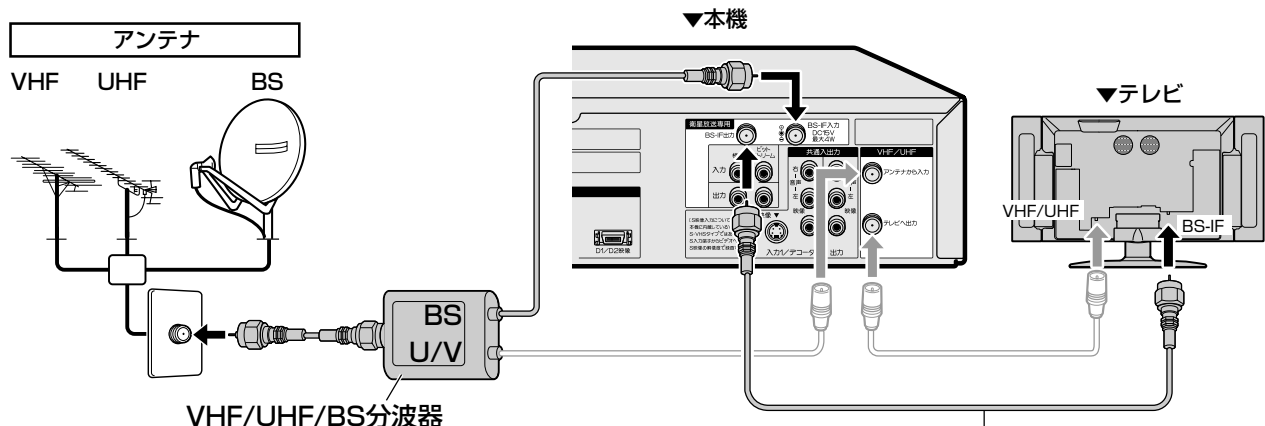
重 要

- 本機では、地上デジタル放送は受信できません。

地上アナログ（VHF）放送と地上デジタル（UHF）放送の両方をご覧になる場合

地上アナログ（VHF/UHF）放送と地上デジタル（UHF）放送をご覧になる場合

BSアンテナを接続する

■ 安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
■ BS放送用同軸ケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

壁側のアンテナ端子がBS単独の場合

- BS-IF出力端子は、BS内蔵テレビやBSチューナーにBS信号を分配するための端子です。
- BSチューナーを内蔵していないテレビなどと本機を接続したときは、BS-IF出力端子からテレビへ接続する必要はありません。

壁側のアンテナ端子がVHF/UHF/BS混合の場合（マンションなどの共同受信システム）

- BS-IF出力端子は、BS内蔵テレビやBSチューナーにBS信号を分配するための端子です。
- BSチューナーを内蔵していないテレビなどと本機を接続したときは、BS-IF出力端子からテレビへ接続する必要はありません。

F接栓の取り付けについて

F接栓を取り付けるときは、工具で強く締めつけないでください。
内部の結線が切れ、故障する場合があります。

接続後は、BSアンテナ電源設定をしてください

- 本機のBS-IF入力端子は、BSアンテナに電源を供給する働きをもっています。
  BS-IF入力端子には、必ずBS放送用の同軸ケーブルをお使いください。
- BSアンテナを接続するときは、必ずBSアンテナ電源が「切」の状態で行ってください。（工場出荷時は「切」に設定されています。）
- BSアンテナ接続後、**40**ページをご覧になり、BSアンテナ電源を「入」に設定してください。
  BSアンテナ電源が「入」に設定されているとき、本機からBSアンテナに電源が供給されます。

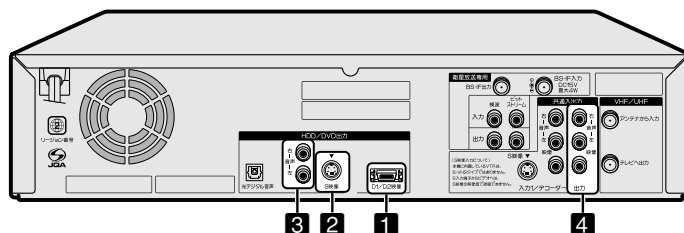
重 要

- 本機のVHSモードでは、直接BS放送を視聴／録画することができません。BS放送を楽しむには、本体のHDDまたはDVDモード選択ボタンを点灯させ、お好みのBSチャンネルに合わせてご使用ください。
- 本機では、内蔵チューナーによるBSデジタル放送の受信はできません。

本機とテレビを接続する

■ テレビの接続端子の種類に合わせて、付属の映像・音声コードや市販のケーブル・コードを使い、本機とテレビを接続してください。テレビ側の接続は、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

HDD/DVD/VHS共通出力とHDD/DVD出力について

- 本機には、HDD/DVD/VHSの映像・音声を出力する共通出力端子と、HDD/DVDのみの映像・音声を出力するHDD/DVD用出力端子があります。
  HDD/DVD/VHS共通出力　：HDD/DVDやVHSの映像・音声出力を切り換えてお楽しみいただけます。
  HDD/DVD用出力　：HDD/DVDを高画質・高音質でお楽しみいただけます。
- 次の表を参考に接続方法をお選びください。

	テレビ	接続に使うケーブル・コード	本機の接続端子	
必ず接続してください。	映像端子付きテレビ	映像・音声コード（付属品）	HDD/DVD/VHS 共通入出力の映像・音声出力端子 4 ☞22 ページ	
	S 映像端子付きテレビ	S 映像コード（市販品） 音声コード（市販品）	HDD/DVD 出力のS 映像出力端子 2 と音声出力端子 3 ☞23 ページ	HDD/DVD側のみの映像・音声が出力されます。
	D 映像端子付きテレビ	D 端子ケーブル（市販品） 音声コード（市販品）	HDD/DVD 出力のD1/D2 映像出力端子 1 と音声出力端子 3 ☞24 ページ	
	コンポーネント映像（色差）端子付きテレビ	D －コンポーネント変換ケーブル（市販品） 音声コード（市販品）	HDD/DVD 出力のD1/D2 映像出力端子 1 と音声出力端子 3 ☞25 ページ	

ヒント

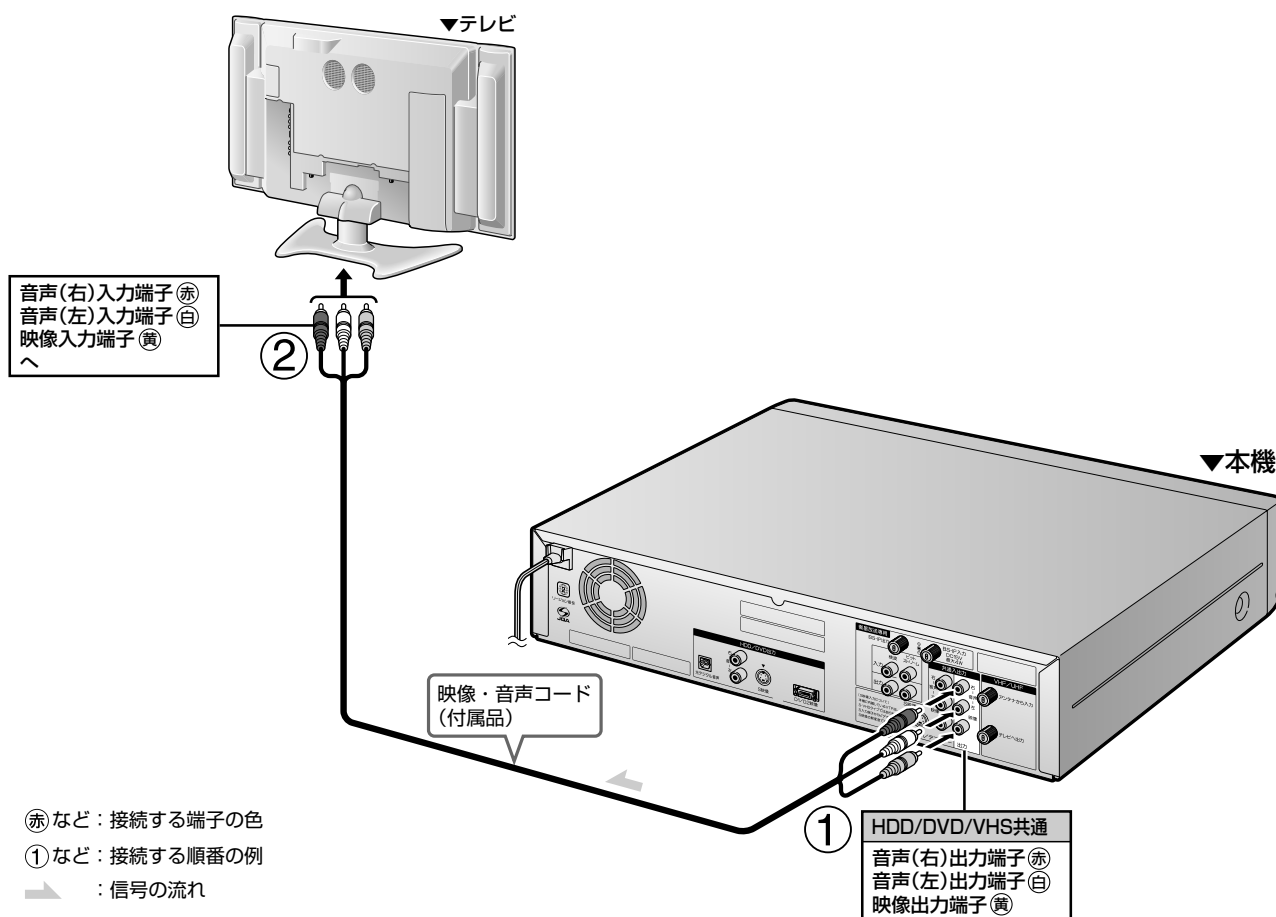
本機とテレビを接続するときの端子について

● D 映像端子 ● コンポーネント映像（色差）端子	プログレッシブ対応のD 映像入力（D2 ～ D4）またはコンポーネント映像（色差）入力端子付きテレビと接続すると、S 映像よりきれいな映像が楽しめます。	画質の良さ　☆☆☆
● S 映像端子	映像端子よりきれいな映像が楽しめます。	画質の良さ　☆☆
● 映像端子	――――――――	画質の良さ　☆

必ず接続してください

映像・音声入力端子付きテレビと接続する

■ 映像・音声コード（付属品）で接続します。

■ 映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

付属の映像・音声コードを使用してテレビと接続したときは、接続ガイド画面（**38** ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
接続したテレビの端子名（接続端子設定）		「映像入力」	「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「画面サイズ設定」、「接続端子設定」で設定し直します。（2. 操作編 **165** ページ）
テレビのタイプ設定（画面サイズ設定）	16:9ワイドテレビ	ワイド（16：9）テレビ	
	4:3サイズのテレビ	通常（4：3）テレビ	

重 要

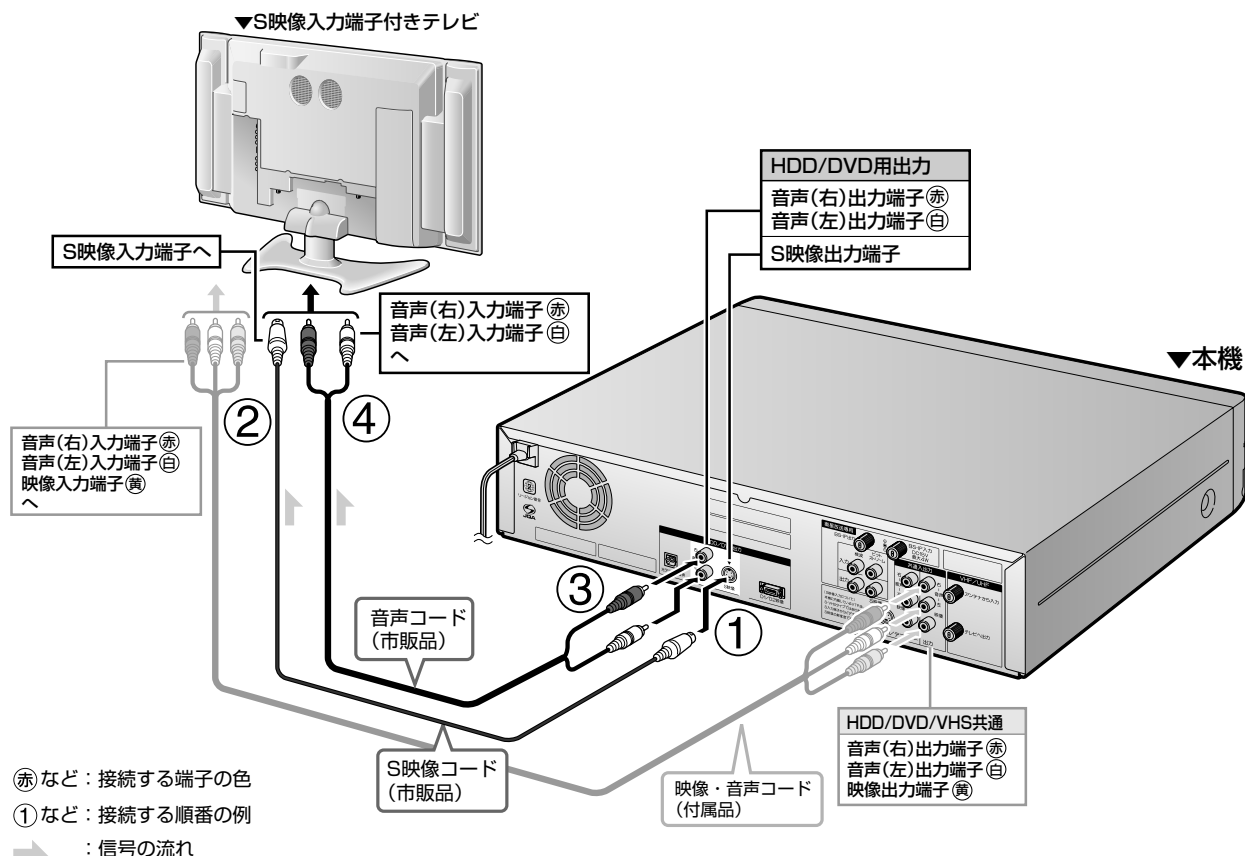
- 本機とテレビを接続しているコードをアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに、画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 接続するときは、本機および接続する機器の電源を切った状態で行ってください。

お知らせ

- 本機とテレビは、直接接続してください。ビデオデッキを経由してテレビで本機の映像を見ると、コピー防止機能の働きにより、画像が乱れることがあります。

S映像入力端子付きテレビと接続する（よりきれいなHDD/DVD映像が楽しめます）

■ 入力端子が2系統以上でS映像入力端子付きテレビの場合は、映像・音声コードの接続（**22**ページ）とともに、下記のS映像コード・音声コードを接続してください。よりきれいなHDD/DVD映像がお楽しみいただけます。

■ S映像コードや音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

市販のＳ映像コードを接続したときは、接続ガイド画面（**38** ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
接続したテレビの端子名（接続端子設定）		「Ｓ映像入力」	「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「画面サイズ設定」、「接続端子設定」で設定し直します。（2. 操作編 **165** ページ）
テレビのタイプ設定（画面サイズ設定）	16:9ワイドテレビ	ワイド（16：9）テレビ	
	4:3サイズのテレビ	通常（4：3）テレビ	

重 要

- **上記の「HDD/DVD出力」端子からは、VHSの映像・音声は出力されません。**
- 本機とテレビを接続しているコードをアンテナ線と一緒に束ねないでください。テレビ放送を見るときに、画面にノイズが出るなど、電波妨害の原因となることがあります。
- 接続するときは、本機および接続する機器の電源を切った状態で行ってください。

お知らせ

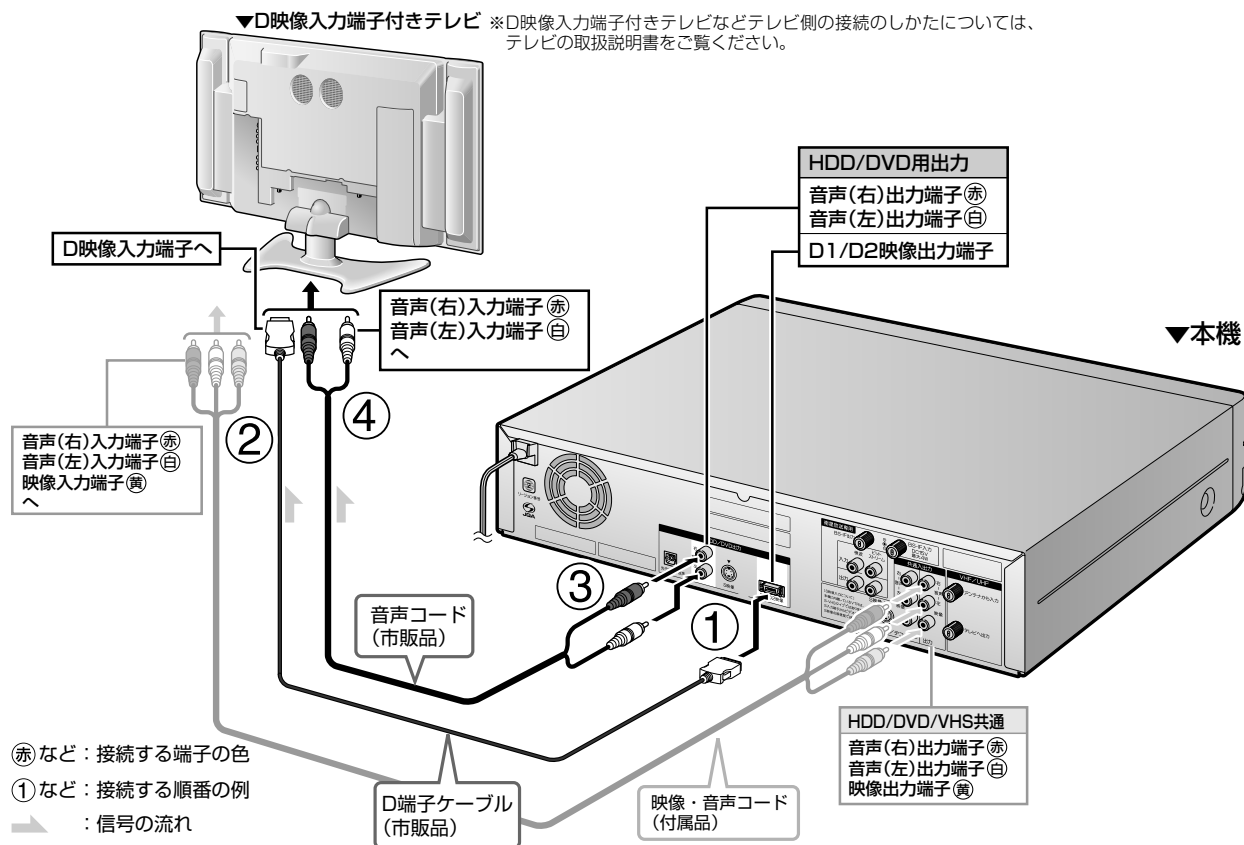
- 本機とテレビは、直接接続してください。ビデオデッキを経由してテレビで本機の映像を見ると、コピー防止機能の働きにより、画像が乱れることがあります。

ヒント

- 同じテレビに映像・音声コードの接続（**22**ページ）と上記S映像コード・音声コードの接続をして、VHSまたはHDD/DVDの映像を視聴する場合は、テレビ側で、それぞれをつないだ入力チャンネルを選んでください。

D映像入力端子付きテレビと接続する（よりきれいなHDD/DVD映像が楽しめます）

■ 入力端子が2系統以上でD映像入力端子付きテレビの場合は、映像・音声コードの接続（**22**ページ）とともに、下記のD端子ケーブル・音声コードを接続してください。よりきれいなHDD/DVD映像がお楽しみいただけます。

■ D端子ケーブルや音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

市販のＤ端子ケーブルを使ってＤ映像入力端子付きテレビと接続したときは、接続ガイド画面（**38**ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
接続したテレビの端子名 （接続端子設定）		「その他の端子」－ 「D1 映像入力端子」※「D2 映像入力端子」 ※「D3 映像入力端子」※「D4 映像入力端子」 （接続したテレビの端子名を選びます。）	「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「映像・音声設定」－「画面サイズ設定」、「接続端子設定」で設定し直します。（2. 操作編 **165** ページ）
テレビのタイプ設定 （画面サイズ設定）	16:9ワイドテレビ	ワイド（16：9）テレビ	
	4:3サイズのテレビ	通常（4：3）テレビ	

※「D2」～「D4」に設定していて「プログレッシブ出力設定」を「する」に設定しているときは、DVDを再生したとき、DVDの再生映像が乱れて見える場合があります。「スタートメニュー」－「各種設定」－「視聴・再生設定」－「プログレッシブ出力設定」を「しない」に設定し直してください。（2. 操作編 **163** ページ）

重 要

- **上記の「HDD/DVD出力」端子からは、VHSの映像・音声は出力されません。**
- 本機の電源が「入」の状態で、本機にD端子ケーブルを差し込まないでください。必ず、本機の電源が「切」の状態で、D端子ケーブルを差し込んでください。

ヒント

- 映像・音声コードの接続（**22**ページ）と上記D端子ケーブル・音声コードの接続をして、VHSまたはHDD/DVDの映像を視聴する場合は、テレビ側で、それぞれをつないだ入力チャンネルを選んでください。

コンポーネント映像入力端子付きテレビと接続する（よりきれいなHDD/DVD映像が楽しめます）

■ 入力端子が2系統以上でコンポーネント映像入力端子付きテレビの場合は、映像・音声コードの接続（**22**ページ）とともに、下記のD−コンポーネント変換ケーブル・音声コードを接続してください。よりきれいなHDD/DVD映像がお楽しみいただけます。
■ D−コンポーネント変換ケーブルや音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

市販のD −コンポーネント変換ケーブル（RCA ピンタイプ）を使ってコンポーネント（色差）入力端子付きテレビと接続したときは、接続ガイド画面（**38** ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目		選ぶ内容	設定し直すとき
接続したテレビの端子名（接続端子設定）	プログレッシブ対応テレビ※1	「その他の端子」−「D2 映像入力端子」※2	「スタートメニュー」−「各種設定」−「設置調整」−「映像・音声設定」−「画面サイズ設定」、「接続端子設定」で設定し直します。（2. 操作編 **165** ページ）
	プログレッシブに対応していないテレビ※1	「その他の端子」−「D1 映像入力端子」	
テレビのタイプ設定（画面サイズ設定）	16:9ワイドテレビ	ワイド（16：9）テレビ	
	4:3サイズのテレビ	通常（4：3）テレビ	

※1 テレビのプログレッシブ対応については、テレビの取扱説明書でご確認ください。
※2 「D2」〜「D4」に設定していて「プログレッシブ出力設定」を「する」に設定しているときは、DVDを再生したとき、DVDの再生映像が乱れて見える場合があります。「スタートメニュー」−「各種設定」−「視聴・再生設定」−「プログレッシブ出力設定」を「しない」に設定し直してください。（2. 操作編 **163** ページ）

重要

- **上記の「HDD/DVD出力」端子からは、VHSの映像・音声は出力されません。**
- コンポーネント映像(色差)入力端子に接続したときは、テレビのオートワイド機能は働きません。
- テレビによってはコンポーネント入力端子の切換え（メニュー設定やスイッチの切換えなど）が必要なものがあります。お使いのテレビの取扱説明書にしたがって操作してください。
- 本機の電源が「入」の状態で、本機にD端子ケーブルを差し込まないでください。必ず、本機の電源が「切」の状態で、D端子ケーブルを差し込んでください。
- DVD入力に対応していないハイビジョン（1125i）専用のコンポーネント映像入力（Y/PB/PR)には接続しないでください。DVD再生が視聴できません。S映像接続または映像端子接続でお楽しみください。（**22、23**ページ）

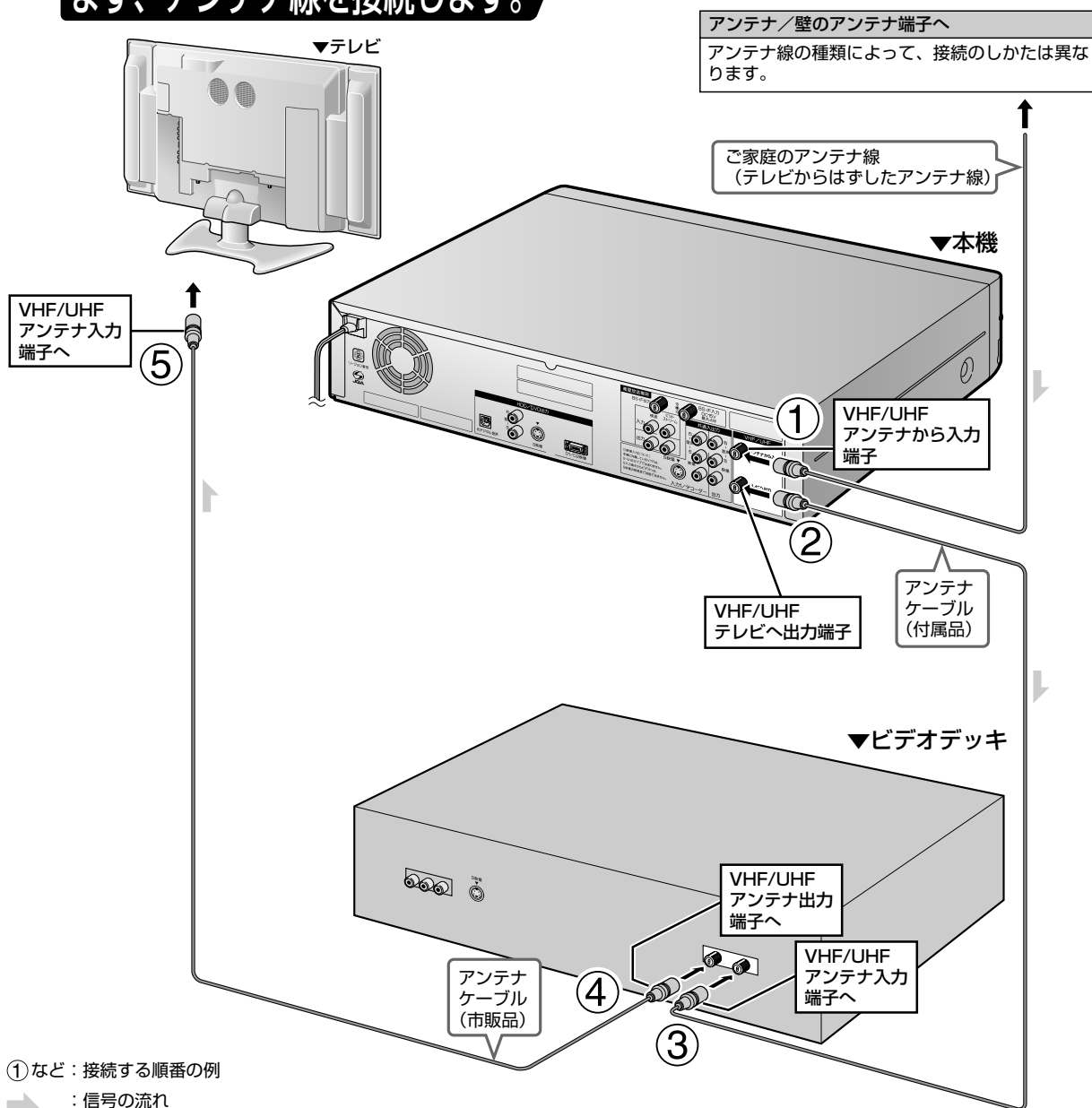
ヒント

- テレビにD映像入力端子とコンポーネント映像入力端子の両方が付いているときは、D映像入力端子と接続することをおすすめします。
- 映像・音声コードの接続（**22**ページ）と上記D−コンポーネント変換ケーブル・音声コードの接続をして、VHSまたはHDD/DVDの映像を視聴する場合は、テレビ側で、それぞれをつないだ入力チャンネルを選んでください。

ビデオデッキを接続する

step1 アンテナを接続する → step2 テレビと接続する → AV機器やBS/CSチューナーなどを接続するとき

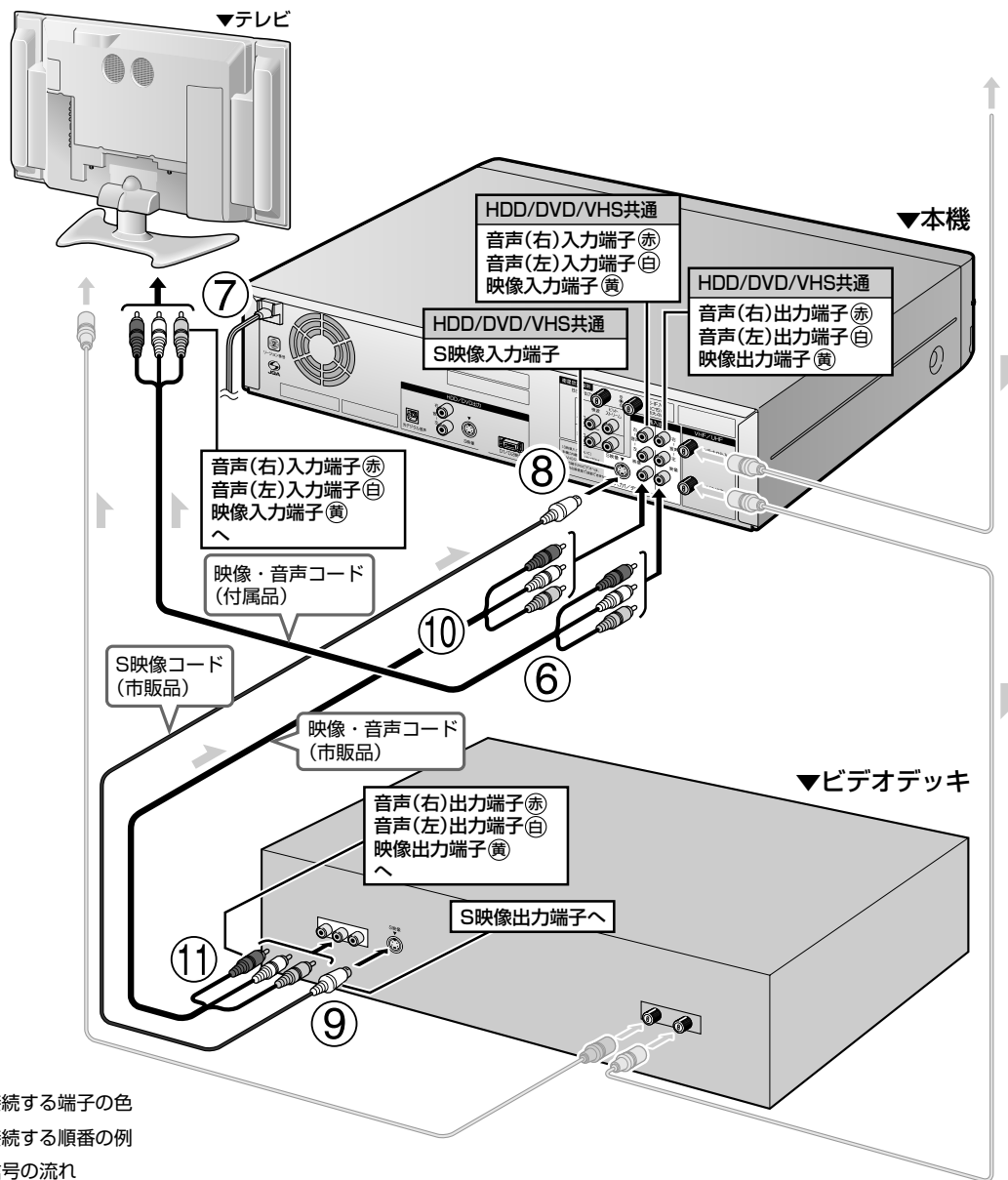
本体後面のHDD/DVD/VHS共通入力端子と接続する（入力1端子）

■ アンテナケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

お知らせ

- 上図のように、ビデオデッキなどを中継してアンテナ線を接続すると、テレビの映りが悪くなる場合があります。そのときは、市販のブースターをご使用ください。
- 本機を使用（再生や録画）しているときは、接続したビデオデッキで再生しているビデオの映像が見られません。接続したビデオデッキからの映像を見るときは、本機を使用していない状態でビデオデッキを接続した外部入力に切り換えてご覧ください。

■ ビデオデッキにS映像出力端子が付いている場合は、市販のS映像コードで接続することをおすすめします。
■ S映像コード、映像コード、音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
■ 接続したビデオデッキのビデオの映像をテレビに出力するときは、本機の電源を入れ、ビデオデッキを接続した外部入力に切り換えてください。

次に、映像・音声コードを接続します。

㊟など：接続する端子の色
①など：接続する順番の例
：信号の流れ

- 本機とテレビは直接接続してください。ビデオデッキを経由してディスクの再生映像を見ると、コピー防止機能の働きにより、画像が乱れることがあります。
- 市販のビデオソフトなど、コピー防止機能の入ったテープを再生すると、コピー防止機能の働きにより本機では録画（正常な録画）ができません。

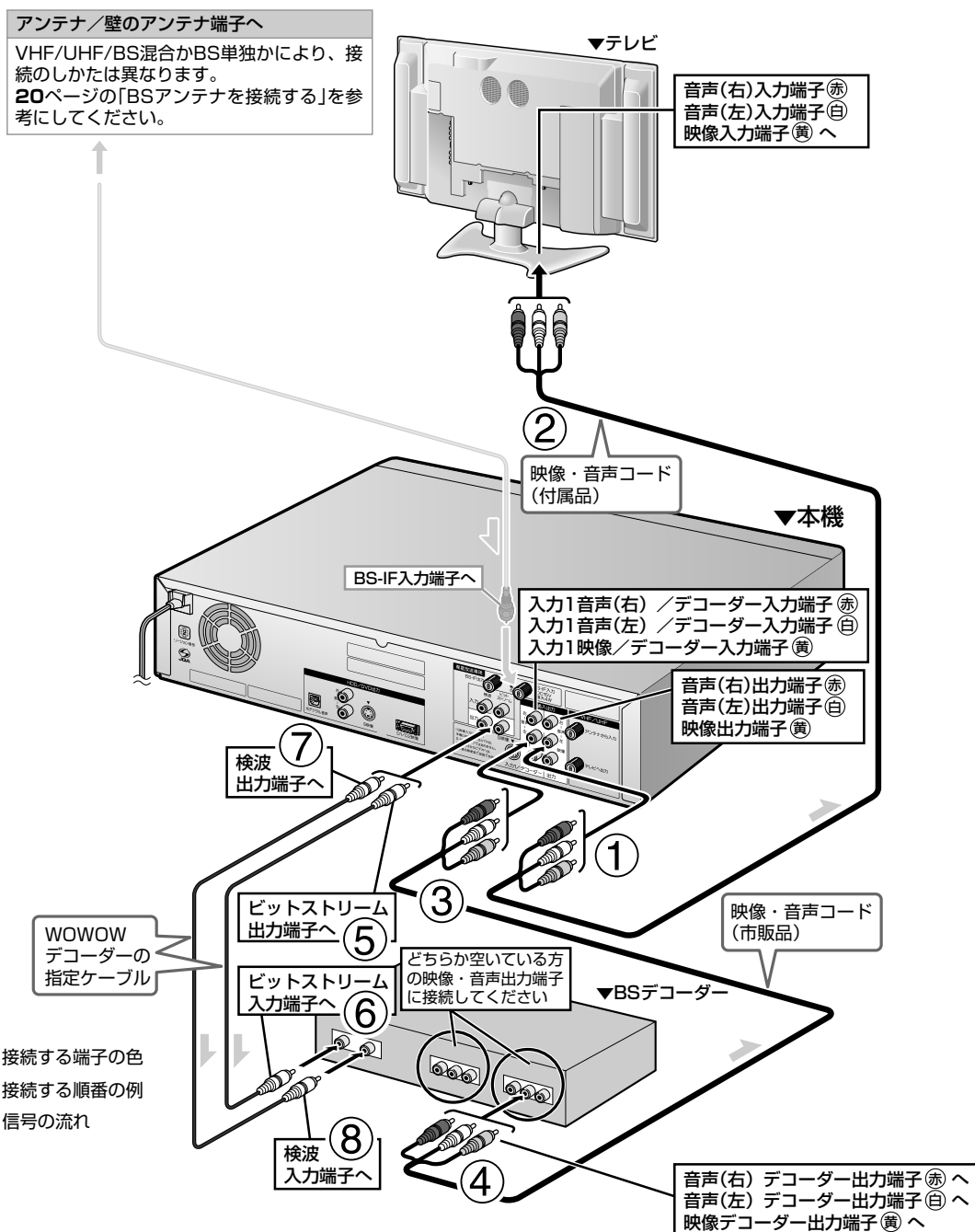
本機のHDD/DVD/VHS共通S映像入力端子について

- 本機に内蔵しているVHSは、S-VHSタイプではありません。VHS使用時、S映像入力端子に入力された外部機器のS映像信号は、S-VHSの解像度で録画できません。

BSデコーダーを接続する

BSチューナーが内蔵されていないテレビと接続する

■ WOWOW放送を視聴するときは、受信契約をして専用のデコーダーを接続してください。

■ WOWOWデコーダーの指定ケーブル、映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

重 要

● BSデコーダーを接続したときは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「視聴･再生設定」－「チャンネル設定」－「BSチャンネル設定」でBS5チャンネルの「BSデコーダー」を「入」に設定してください。設定については、**41**ページをご覧ください。

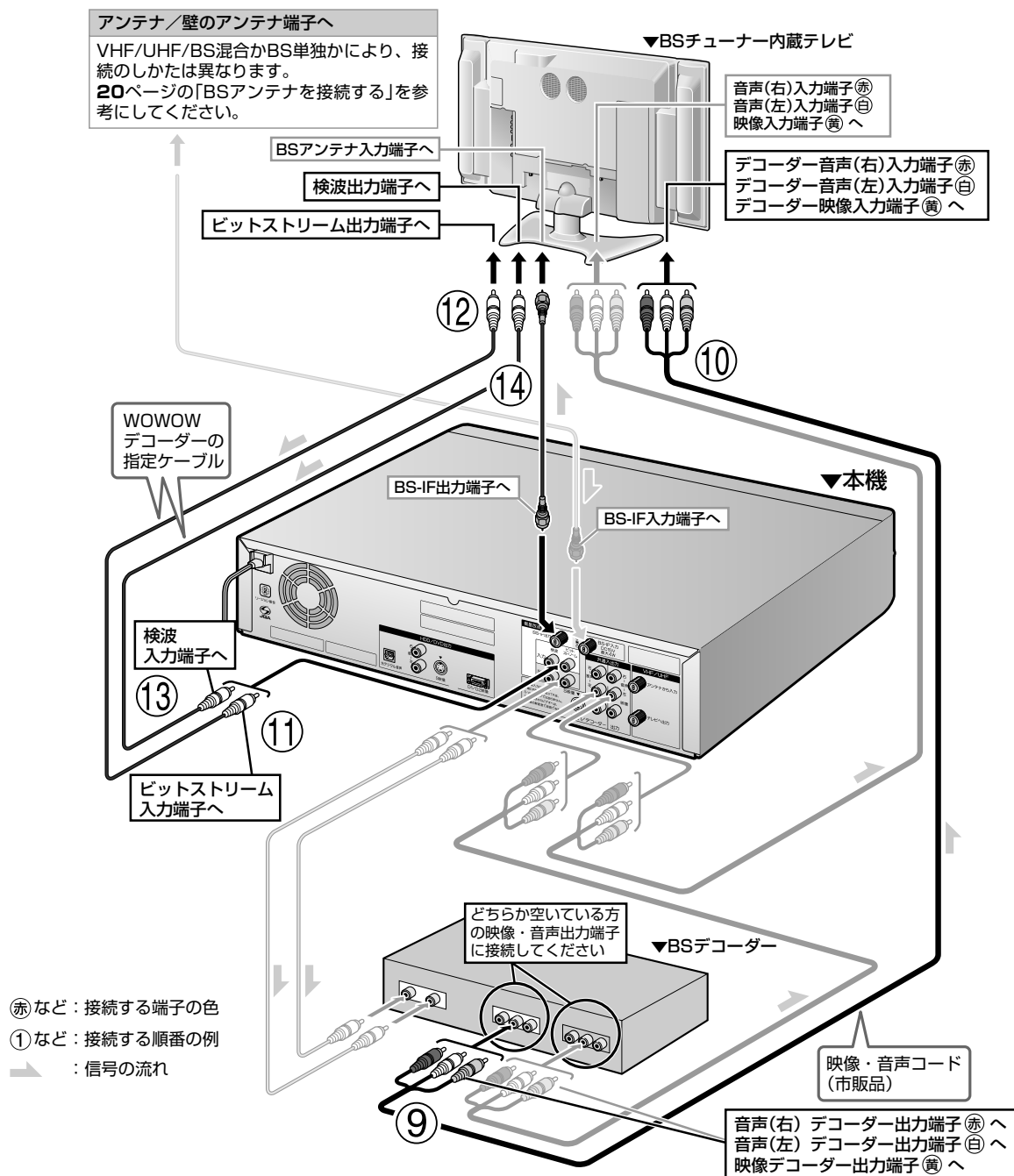
お知らせ

● BSアンテナの接続については、**20**ページをご覧ください。
● VHF/UHFアンテナも接続してください。接続については、**18**ページをご覧ください。

BSチューナー内蔵のテレビと接続する

- WOWOW放送を視聴するときは、受信契約をして専用のデコーダーを接続してください。
- BS放送用同軸ケーブル、WOWOWデコーダーの指定ケーブル、映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

はじめに28ページの接続を行ってください。

そのあと、下図 ⑨ からの接続をしてください。

重 要

- BSデコーダーを接続したときは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「視聴･再生設定」－「チャンネル設定」－「BSチャンネル設定」でBS5チャンネルの「BSデコーダー」を「入」に設定してください。設定については、**41**ページをご覧ください。

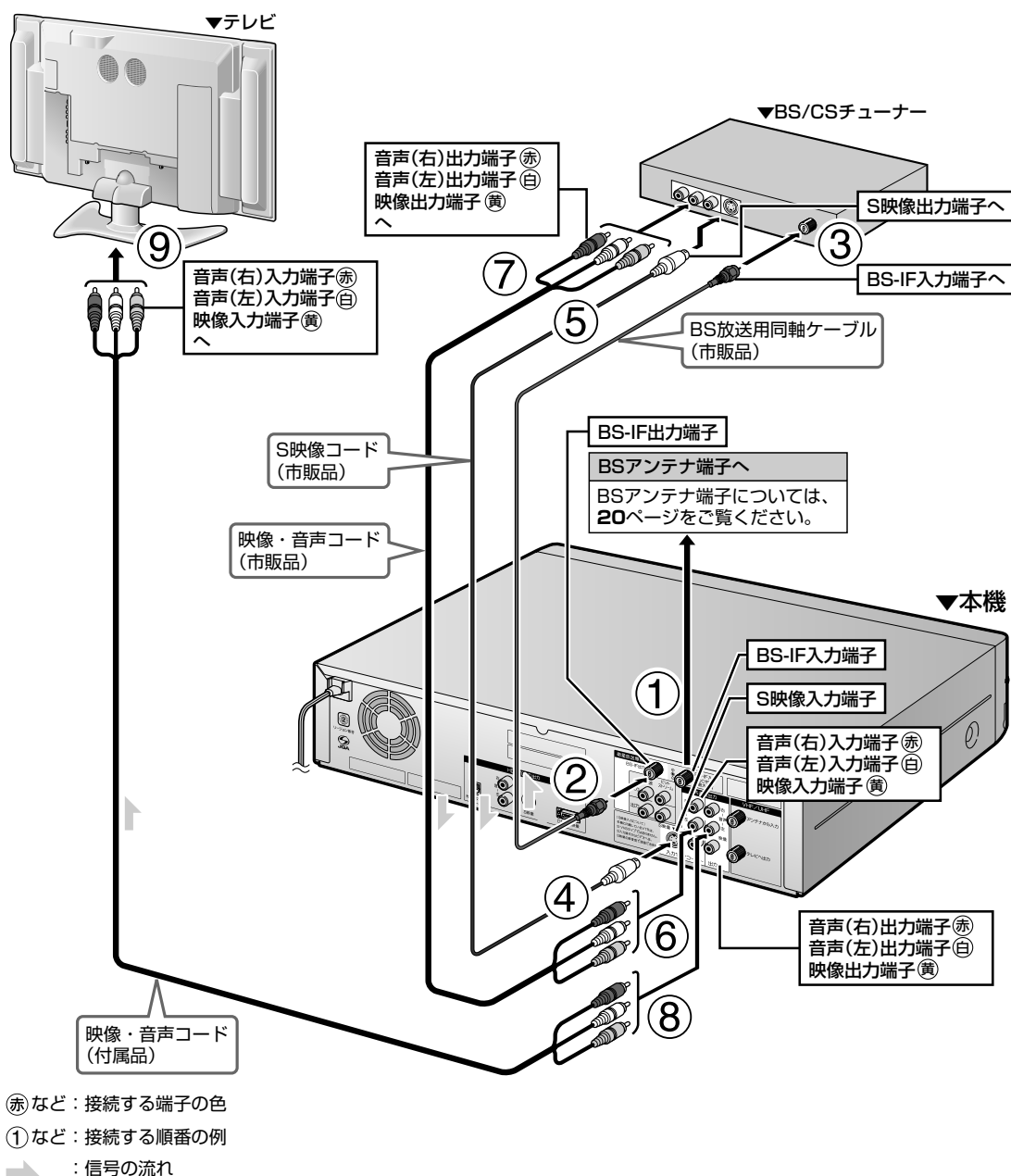
お知らせ

- BSアンテナの接続については、**20**ページをご覧ください。
- VHF/UHFアンテナも接続してください。接続については、**18**ページをご覧ください。

BS/CSデジタルチューナーなどを接続する ///

step1 アンテナを接続する → step2 テレビと接続する → AV機器やBS/CSチューナーなどを接続するとき

■ BSデジタルチューナーや110度CSデジタル放送対応チューナーなどを接続します。
■ BS放送用同軸ケーブル、S映像コード、映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
■ チューナー側の接続のしかたについては、チューナーの取扱説明書をご覧ください。

㊮など：接続する端子の色
①など：接続する順番の例
：信号の流れ

お知らせ

- チューナーにS映像出力端子が付いている場合は、S映像コード（市販品）で接続することをおすすめします。
  ※ 本機に内蔵しているVHSは、S-VHSタイプではありません。VHS使用時、S映像入力端子に入力されたS映像信号は、S-VHSの解像度で録画できません。
- VHF/UHFアンテナの接続については、**18**ページをご覧ください。

ヒント

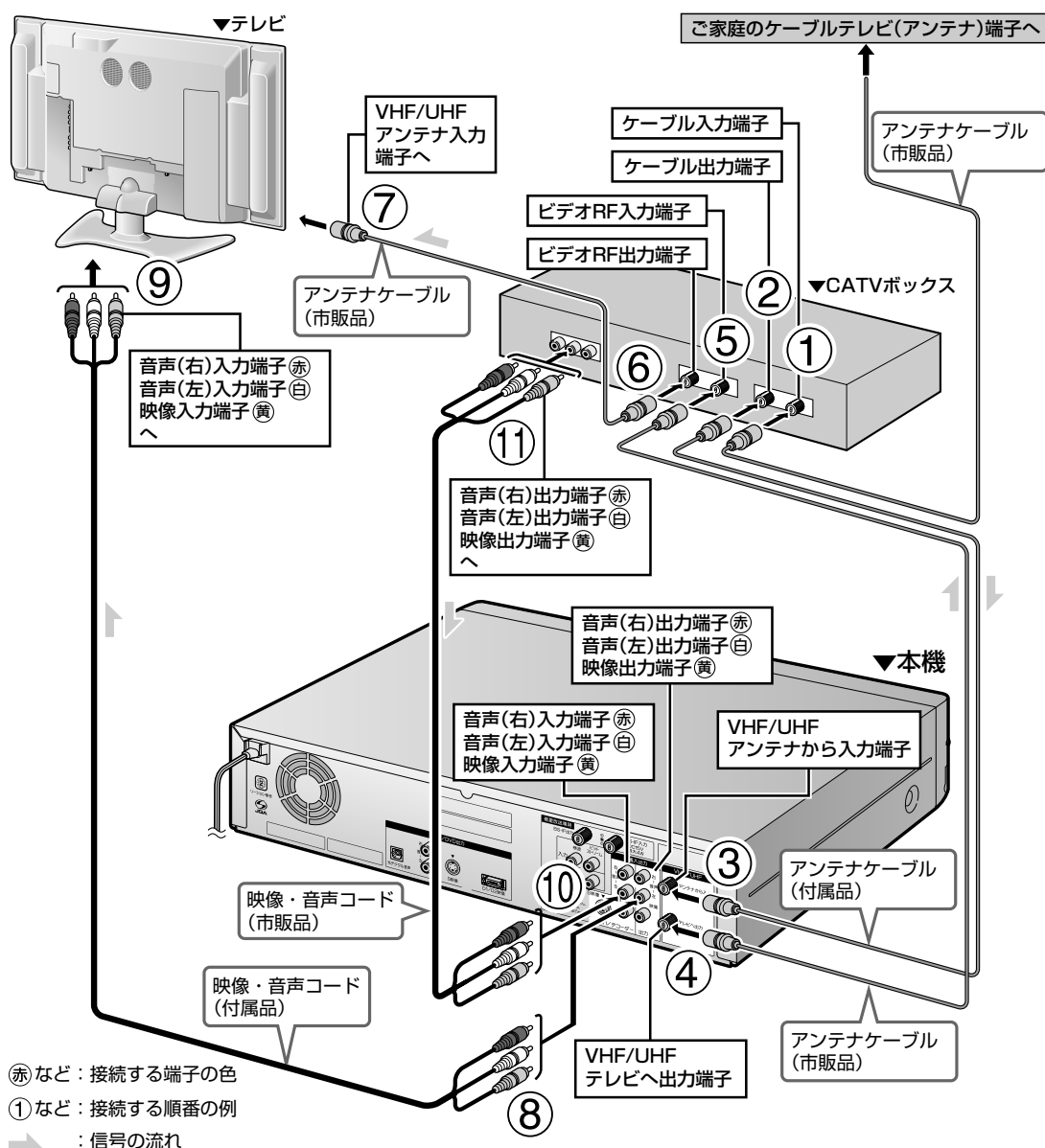
- BS/CSチューナーなどを「入力1端子」に接続すると、チューナーなどで設定した番組予約機能に連動してHDDに録画が行える、外部自動録画機能を搭載しています。（2. 操作編 **62**ページ）

CATVボックスなどを接続する

ケーブルテレビの接続のしかたはCATVボックスにより異なります。
接続について詳しくは、CATV会社にお問い合わせください。

■ CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。
さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要です。
詳しくはCATV会社にご相談ください。

■ アンテナケーブルや映像・音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

下記の接続は、一例です。

お知らせ

- CATVを受信しているときは、電子番組表（EPG）データが受信できない場合があります。
（CATV局側で放送局の電波を改変せずに再送信している場合は、電子番組表（EPG）が利用できます。CATV会社にご確認ください。）

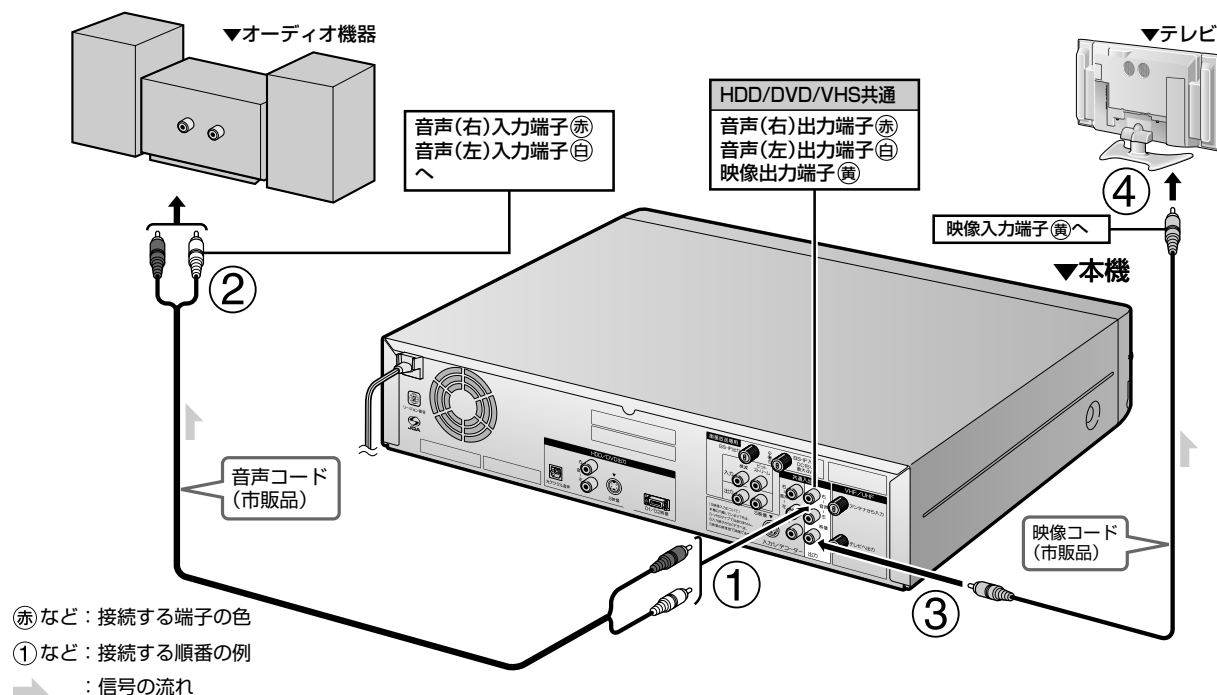
オーディオ機器を接続する

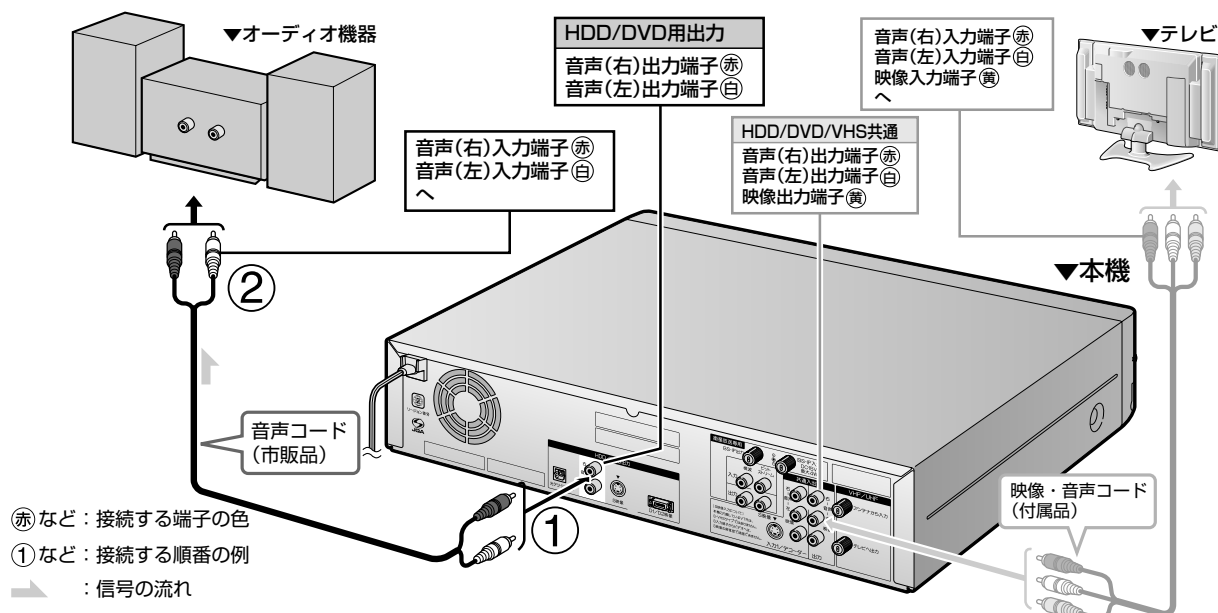
アナログ接続で音声を楽しむとき

■ 本機の音声を2chオーディオ機器で楽しむときの接続です。

■ オーディオ機器側の接続について詳しくは、オーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。

● 2chステレオなどでビデオまたはHDD/DVDの音声を楽しみたいとき

■ 映像コード、音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

● 2chステレオなどでHDD/DVDの音声を楽しみたいとき

■ 映像・音声コード、音声コードの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

重 要

- オーディオ機器と接続したときは、「スタートメニュー」−「各種設定」−「設置調整」−「映像·音声設定」−「DVD音声出力レベル」で設定を「ノーマル」にすることをおすすめします。「シフト」に設定すると、ディスク再生時に音声が正常に聞こえない場合があります。(2. 操作編 **165**ページ)
- HDD/DVD用の音声出力(アナログ／デジタル)端子からは、VHSの再生音声は出力されません。

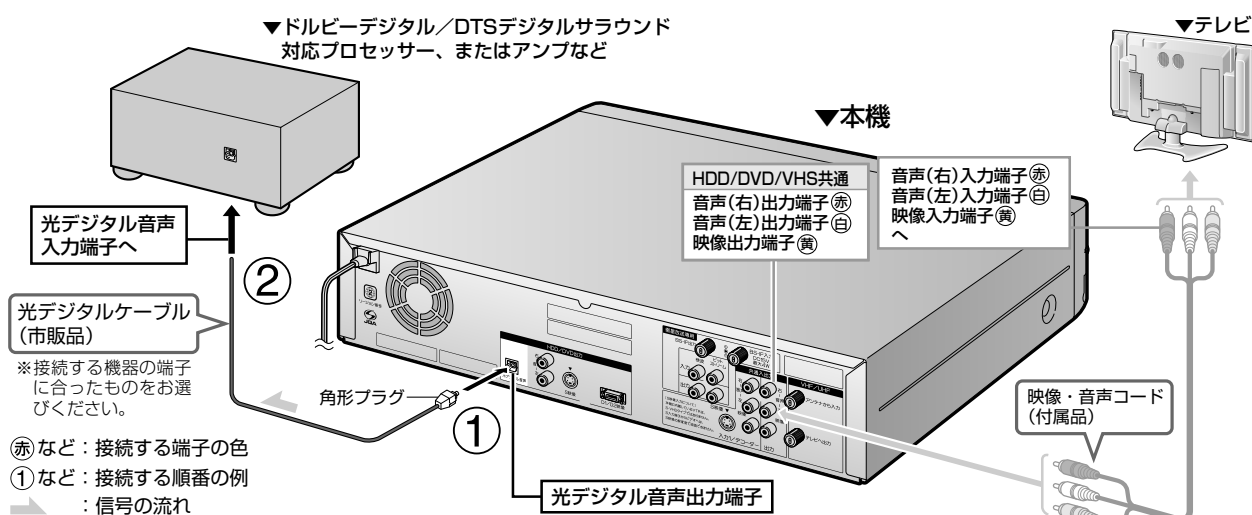
デジタル接続で音声を楽しむとき

■ ディスク（HDD/DVD側）の音声を光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器で楽しむときの接続です。

■ 光デジタルケーブルの端子は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。

■ 通常のステレオ音声に加えドルビーデジタル（5.1ch）やDTSの迫力ある音響効果を楽しむことができます。

- ドルビーデジタル／DTSデジタルサラウンドプロセッサーまたはドルビーデジタル／DTSデジタルサラウンドデコーダー内蔵アンプと本機を光デジタル接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンド音声を楽しむことができます。
- DTS／デジタルサラウンド音声を楽しむときは、DVD再生時にディスクメニューでDTS音声を選ぶか、リモコンふた内の音声切換でDTS音声を選んでください。
- DTS音声を楽しむには、DTSデジタルサラウンドデコード機能搭載のプロセッサーまたはアンプが必要です。

■ オーディオ機器側の接続について詳しくは、オーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。

市販の光デジタルケーブルを使ってオーディオ機器と接続したときは、接続するプロセッサーやアンプ、オーディオ機器の種類に応じて、スタートメニューの「各種設定」（2. 操作編 **165** ページ）で次の設定を行ってください。

設定する項目		接続する機器		選ぶ内容
				DVD 再生時
「スタートメニュー」ー「各種設定」ー「設置設整」ー「映像・音声設定」ー「デジタル音声出力設定」	PCM 出力	96kHz に対応していない機器		「自動」または「48kHz」
		96kHz に対応している機器		「自動」または「96kHz」※
	ドルビーデジタル	ドルビーデジタル（5.1ch）デコーダー	内蔵している	「ドルビーデジタル」
			内蔵していない	「PCM」
		2ch オーディオ機器		「PCM」
	DTS 出力	DTS 対応アンプ		「入」
		2ch オーディオ機器		「切」

正しく設定されていないと、正常な音声が出力されません。

- HDD 再生時も同様の出力となります。

※「96kHz」に設定した場合、コピー禁止されたディスクを再生したときはデジタル音声は出力されません。

お知らせ

■デジタル音声出力について

- 二ヶ国語放送や二ヶ国語放送を録画したタイトルの再生では、音声の切り換えはできません。（プロセッサーまたはアンプに音声切換機能があるときは、オーディオ機器側で切り換えてください。）
- 音楽用CDを再生したとき、音声の切り換えはできません。
- 光デジタル音声出力端子から出力される音声は、ビットストリームの音声となります。
- HDD／DVD音声出力（アナログ／デジタル）端子からは、VHS再生音声は出力されません。

■MDとデジタル接続し、録音して楽しむとき

- DVDやテレビ放送をMDにデジタル録音できるのは、サンプリング周波数48kHzに対応したデジタル入力端子付き機器です。
例）MDの場合、サンプリングレートコンバータ内蔵タイプ。

■DTSデコーダーを内蔵していないデジタル入力付きのオーディオ機器やMDプレーヤーとデジタル接続したとき

- DTSで記録されているディスクは正常な音声がでません。

電源プラグを接続する・リモコンの準備をする

電源プラグをコンセントに接続する

● すべての接続が終わったら、本機の電源プラグをコンセントに接続してください。

重　要

- 本機の電源プラグは、アンプなどの電源スイッチに連動した電源コンセントにつながないでください。アンプの電源を切にしたときに、本機の設定内容が消去されてしまうことがあります。

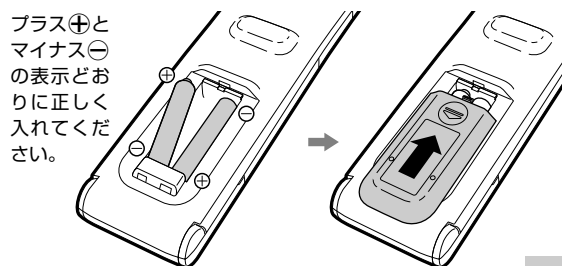
リモコンに乾電池を入れる

乾電池の入れかた

1 裏ぶたを開ける

- 矢印の方向にふたを開けます。

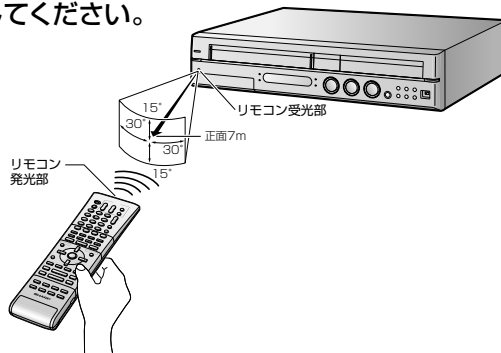
2 乾電池を入れ、ふたを閉める

- 付属の乾電池＜単4形×2個＞を、収納部の⊕⊖の表示どおりに入れてください。

⚠注意　乾電池使用上のご注意

乾電池は誤った使い方をすると破れつしたり、液がもれたりして、故障やけがの原因となることがありますので、次のことをお守りください。

- 乾電池の⊕極と⊖極は、表示どおり正しく入れてください。
- 乾電池はショートさせたり、充電したり、分解したりしないでください。
- 新しい乾電池と一度使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 長期間使用しないときや乾電池を使い切ったときは、液がもれて故障の原因となる恐れもありますので、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。また、もれた液に触れると肌が荒れることがありますので、布でふき取るなど十分注意してください。
- 不要となった乾電池を廃棄する場合は、各自治体の指示（条例）に従って処理してください。

リモコンの操作範囲

● リモコンの発光部を本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

重　要

- 本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンの操作が正しく本体に伝わらないことがあります。照明または本体の向きにご注意ください。
- 本体のリモコン受光部とリモコンの間に障害物があると動作しない場合があります。障害物を取り除いてご使用ください。
- リモコンに衝撃を与えないでください。また、リモコンを水に濡らしたり、湿度の高いところに置かないでください。
- 乾電池を入れ換えたとき、リモコンが正しく動作しないことがあります。
  そのときは、乾電池をいったんリモコンから取り出し、5分以上たってから再度入れてください。
- 付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。（寿命は通常6カ月〜1年が目安です。）

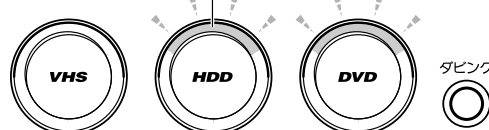
電源の入れかた・切りかた

● 電源を入れる

- 本機の電源プラグをコンセントに差し込んで、待機ランプが点灯してから本機の電源を入れてください。（待機ランプ点滅中はシステム準備中のため電源「入」にできません。）

1 リモコンの電源、または本体の電源を押し、本体の電源を入れる

- 電源を入れると本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理を行っていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

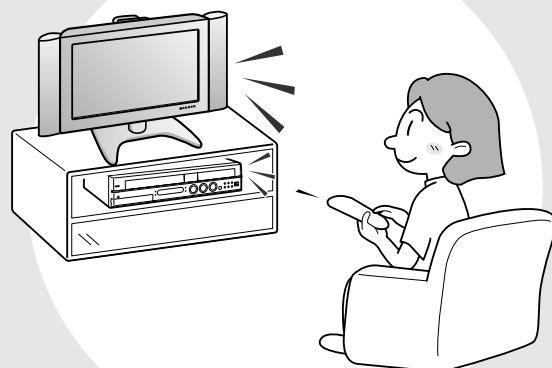
点灯に変わるまでお待ちください。

▲本体前面のモード選択ボタン

- はじめて電源を入れたときは、初期設定画面（日時設定）になります。（**36**ページ）

● 電源を切る

2 リモコンの電源、または本体の電源を押し、本機の電源を切る

- 待機ランプが点灯します。
- 電源を切った直後は、再度電源ボタンを押しても電源が入らない場合があります。そのときは、少し待ってから再度電源を入れてください。

設定

■ ここでは、はじめてお使いになるときの初期設定や、チャンネル設定などについて説明します。
本機をお使いになる前に、これらの設定を行ってください。

はじめてお使いになるときの設定................ 36
設定の流れ 36
時計を合わせる 36
時計を合わせ直すときは 37
接続設定をする（接続ガイド） 38
テレビ側の端子名を設定する 38
テレビのタイプを設定する 38
お住まいの地域を設定する 39
Gガイド®のホスト局を設定する 39
BSのチャンネル設定をする 40
BSアンテナ電源の設定をする 40
BSチャンネル設定画面について 41
BSチャンネルの設定をする 41
BS音声を設定する 43
自動で時刻修正をするときは
（ジャストクロック設定） 44
お手持ちのテレビを本機のリモコンで
操作する（メーカー指定） 45
対応メーカーとその指定番号一覧表 45
リモコン番号を設定する 46
リモコン側のリモコン番号を設定する 46
本体側のリモコン番号を設定する 46
リモコン操作ができないときは 46
VHF/UHFのチャンネル設定...................... 47
受信チャンネル設定のすすめかた 47
地域番号で自動設定する 48
個別設定について 49
一局ずつ手動で設定する 50
「個別設定」で設定したチャンネルを
Gコード®で予約するときは 52
地域番号早見表／一覧表............................ 53
地域番号早見表 53
地域番号一覧表 54

時計を合わせる

設定の流れ

- 接続が終わってはじめて電源を入れたときは、テレビ画面に「初期設定（日時設定→接続ガイド）」の画面が表示されます。
- 本機を正しくお使いいただくために、次の手順に従って正しく設定してください。

日時設定
時計を合わせる ☞ 36ページ

接続ガイド
テレビ側の端子名を設定 ☞ 38ページ

接続ガイド
テレビのタイプを設定 ☞ 38ページ

接続ガイド
お住まいの地域を設定 ☞ 39ページ
（VHF/UHFのチャンネルを設定）

接続ガイド
Gガイドのホスト局を設定 ☞ 39ページ

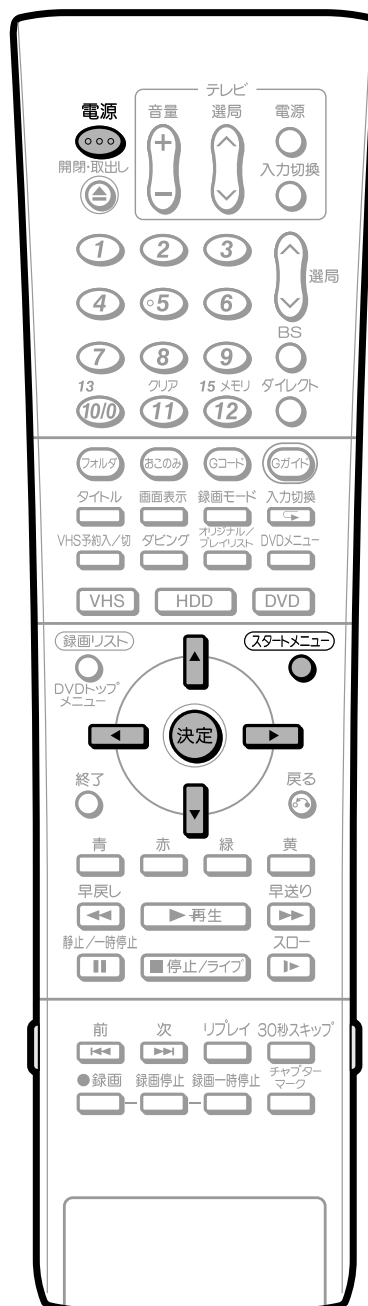
BSチャンネルを設定 ☞ 40ページ
（BS放送もご覧になる場合）

リモコンを設定 ☞ 45ページ ☞ 46ページ

VHF/UHFチャンネルを設定 ☞ 47ページ
（VHF/UHFチャンネルを設定し直したい場合や、個別にチャンネル設定をしたい場合）

完了

はじめに

- ご購入後はじめて電源を入れたときは、「日時設定」の画面が表示されます。Gガイドの番組表データ取得や予約録画などを正しく行うために、時計合わせをしてください。
- 一度時計合わせをした後に時計を合わせ直したいときは、「時計を合わせ直すときは」（**37**ページ）の操作をしてください。

● 電源を入れる

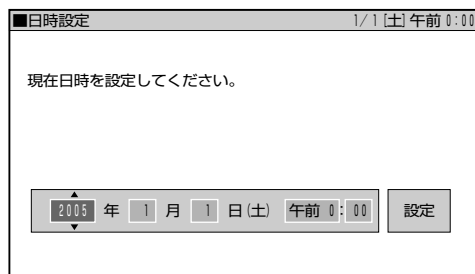
日付・時刻の設定手順

1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力など）にする

2 リモコンの電源、または本体の電源を押し、本機の電源を入れる

- テレビに日時設定画面が表示されます。

● 日付・時刻を設定する

3 ▲▼で「年」を入力し、決定を押す

- カーソルが「月」の欄に移動します。

4 ▲▼で「月」を入力し、決定を押す

- カーソルが「日」の欄に移動します。

5 同様の操作で「日」「時」「分」を入力する

- 「分」を入力して決定を押すと、カーソルが「設定」の欄に移動します。

6 「設定」で決定を押す

- 日時が設定され、接続ガイド画面（**38**ページ）になります。

● 時計を合わせ直すときは

- スタートメニューの「各種設定」で、時計を合わせ直します。

日付・時刻の再設定手順

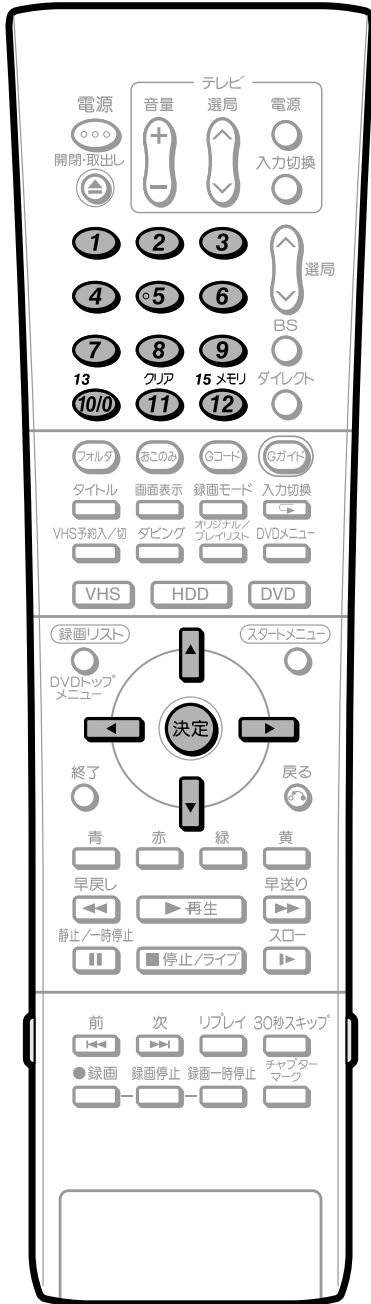
1 スタートメニューを押したあと、▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

2 ◀▶で「設置調整」を選び、決定を押す

3 ▲▼で「日付・時刻設定」を選び、決定を押したあと、左の手順3〜6を行う

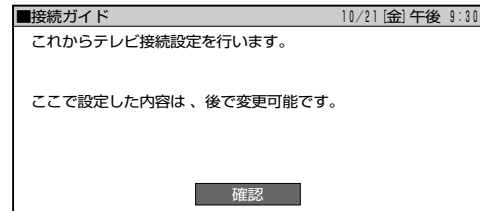
接続設定をする（接続ガイド）

はじめに

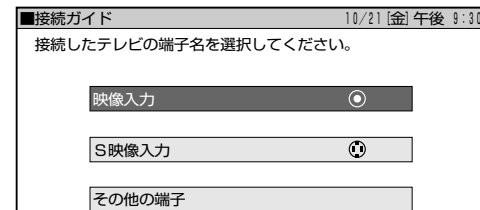
- 「接続ガイド」では、接続したテレビに合わせてテレビ側の入力端子名や、電子番組表（EPG）で予約録画をするときのGガイド®に関する設定をします。

映像端子の設定を間違えたときは

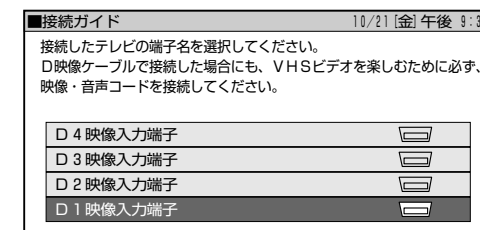
- 映像端子の設定を間違えて画面が映らなくなったときは、リモコンふた内の（接続設定リセット）を5秒以上押してください。再度接続ガイド画面が表示され、手順**1**〜**4**の設定をやり直すことができます。

● テレビ側の端子名を設定する

- 日時設定が終わると、次の画面が表示されます。

接続ガイドの操作手順

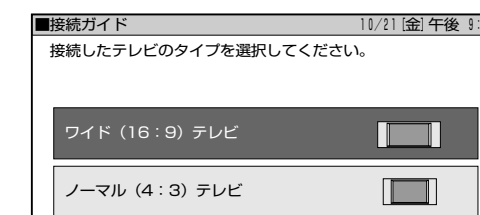
1 「確認」で（決定）を押す

2 ▲▼でテレビ側の端子名を選び、（決定）を押す

- 「映像入力」または「S映像入力」を選んだときは、手順**4**の画面になります。
- 「その他の端子」を選んだときは、手順**3**の画面になります。

3 ▲▼でD映像入力端子の種類を選び、（決定）を押す

D−コンポーネント変換ケーブルをお使いの場合は

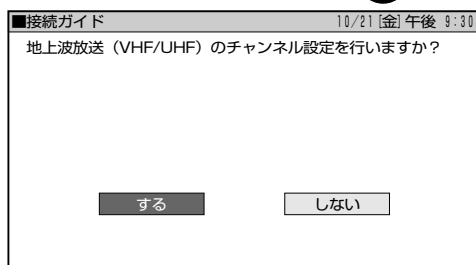
- テレビがプログレッシブ対応のときは、「D2映像入力」を選びます。
- テレビがプログレッシブに対応していないときは、「D1映像入力」を選びます。
（テレビのプログレッシブ対応については、テレビの取扱説明書でご確認ください。）

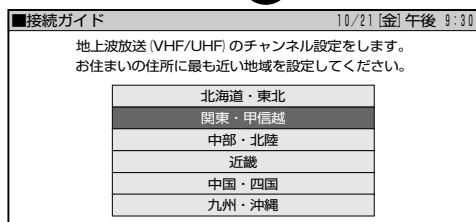
● テレビのタイプを設定する

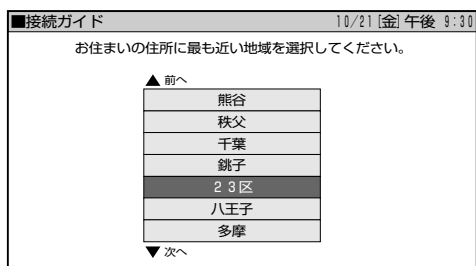
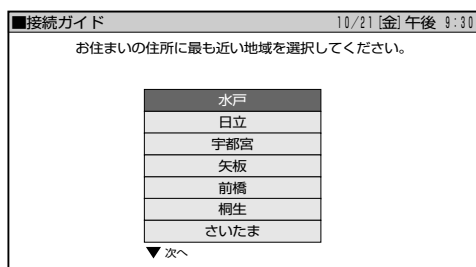
4 ▲▼でテレビのタイプを選び、（決定）を押す

次ページの手順へつづく

● お住まいの地域を設定する

● チャンネル設定を行います。

5 ◀▶で「する」を選び、決定を押す

● 「しない」を選んだときは、手順**9**に進みます。後でチャンネル設定を行いたいときは、**47**ページをご覧ください。

6 ▲▼で地域を選び、決定を押す

7 ▲▼でお住まいの住所に最も近い地域を選び、決定を押す

■接続ガイド 10/21 [金] 午後 9:30
お住まいの住所に最も近い地域を選択してください。
▲ 前へ
熊谷
秩父
千葉
銚子
２３区
八王子
多摩
▼ 次へ

● Gガイド®のホスト局を設定する

Gガイド（電子番組表（EPG））について

● Gガイドのホスト局から送られてくる電子番組表（EPG）データを受信し、テレビ画面に電子番組表（EPG）を表示させます。（最大8日先まで）
● テレビ画面の電子番組表（EPG）で、見たい番組や録画したい番組を選ぶことができます。

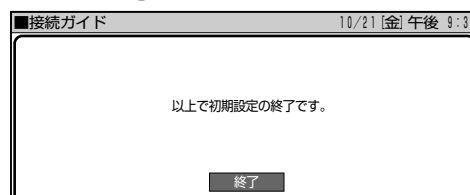
お知らせ

● 本機を設置した時間帯によっては、電子番組表（EPG）を表示できるまでに1日程度かかることがあります。
● 電子番組表（EPG）に放送内容が表示される放送局は、地域ごとに決められています。ホスト局については、**54**ページの「地域番号一覧表」をご覧ください。
● 設定されているホスト局を変更したときは、電子番組表（EPG）データがクリアされます。
● CATVを受信しているときは、電子番組表（EPG）データが受信できない場合があります。（CATV局側で放送局の電波を改変しないで再送信している場合は、電子番組表（EPG）が利用できます。CATV会社にご確認ください。）

8 ▲▼で電子番組表（EPG）データを配信しているTBS系の放送局を選び、決定を押す

● 通常は、最初に黄色に反転している項目を選んでください。（下記の画面は一例です）

● Gガイドを使用しないときや、CATVを経由して番組を受信していて電子番組表（EPG）データが受信できないときは、「Gガイドを使用しない」を選びます。

9 「終了」で決定を押す

● 初期設定が終了し、テレビ画面に戻ります。

10 リモコンのチャンネルボタン①～⑫（15 メモリ）を押し、番組が映るか確認する

● 番組が映らないときは、個別設定（**49**ページ）でチャンネル設定を行います。

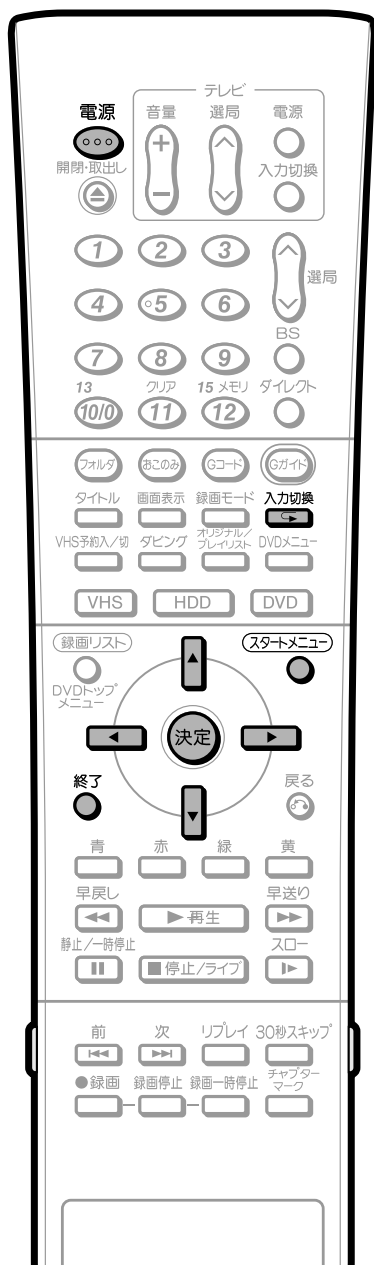
● BS放送もご覧になる場合は、つづいてBSチャンネルの設定（**40**ページ）を行ってください。

BSのチャンネル設定をする

● BSアンテナ電源の設定をする

- 衛星放送を見るためには、BSアンテナへの電源供給が必要です。
- BSアンテナ線を接続した状況に合わせ、BSアンテナ電源を下記の表を参考にして、設定してください。

アンテナの状況	こんな場合	テレビ／チューナーの設定	本機のアンテナ電源設定
個別受信の場合	●テレビがBS内蔵テレビでないとき	–	入
	●BS内蔵テレビと接続したとき	切	入
共聴受信の場合	●BSアンテナに直接電源が供給されている共聴受信の場合	切	切

テレビチューナーの設定については、テレビチューナーの取扱説明書をご覧ください。

「BSアンテナ電源」の設定手順

1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

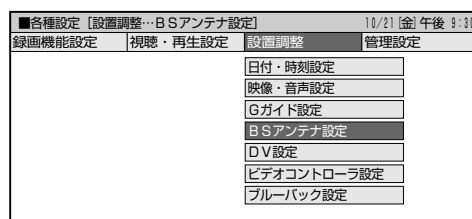
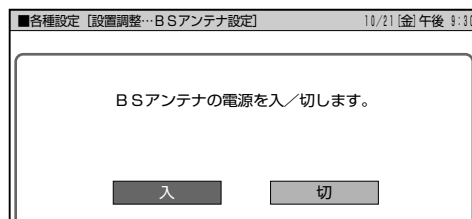
2 リモコンの電源、または本体の電源を押し、本機の電源を入れる

- 詳しくは「電源の入れかた・切りかた」（**34**ページ）をご覧ください。

3 ① スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示する

② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

4 ◀▶で「設置調整」を選ぶ

5 ▲▼で「BSアンテナ設定」を選び、決定を押す

6 ◀▶で「入」か「切」を選び、決定を押す

7 終了を押し、設定を終了する

- 設定画面が消えます。

● BSチャンネル設定画面について

① ポジションとは
- BS放送の放送局を入れる場所です。
- ポジションは、BS1・BS3・BS5・BS7・BS9・BS11・BS13・BS15があります。

② BS デコーダーとは
- WOWOWなどの有料放送を視聴するときに、BSデコーダーが必要になります。BSデコーダーを接続したときは、BSデコーダー設定を「入」にします。
- BSデコーダーは、必ず本機の「入力1／デコーダー入力端子」に接続してください。（**28**ページ）

③ チャンネルスキップとは
- チャンネルスキップを「する」にしておくと選局するときに空きチャンネル（放送のないチャンネル）をとび越して選局できるようになります。
- ポジションBS1・BS3・BS9・BS13・BS15はチャンネルスキップ「する」に設定されています。
- BSチャンネルをチャンネルスキップ設定すると、電子番組表（EPG）にそのBSチャンネルが表示されなくなります。

④ 設定とは
- 設定した内容を確認（設定）するかしないかの項目です。「取消」を選ぶと、設定した内容を取り消すことができます。

重 要

- 本機のVHSモードでは、直接BS放送を視聴／録画することができません。BS放送を楽しむには、本体のHDDまたはDVDモード選択ボタンを点灯させ、お好みのBSチャンネルに合わせてご使用ください。
- 本機では、内蔵チューナーによるBSデジタル放送の受信はできません。

お知らせ

- 「BSデコーダー」を「入」に設定しているときは、入力切換で操作しても「L1（後面入力1）」チャンネルは選択できません。
- スタートメニューは、約1分間何も操作しないと解除され、放送の画面に戻ります。

● BSチャンネルの設定をする

- BSデコーダーと接続してWOWOW「BS5」チャンネルをご覧になるときは、「BS5」チャンネルの「BSデコーダー設定」を「入」にします。

「BS チャンネル設定」の設定手順

1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

2 リモコンの電源、または本体の電源を押し、本機の電源を入れる

- 詳しくは「電源の入れかた・切りかた」（**34**ページ）をご覧ください。

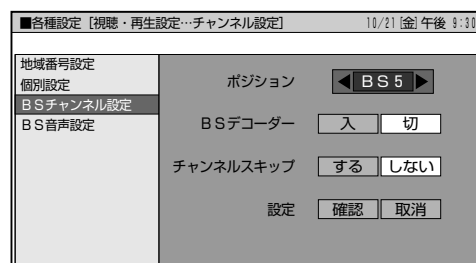
3 スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示する

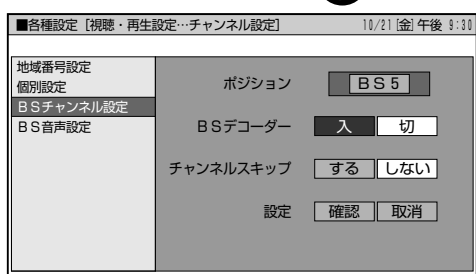
4 ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

5 ◀▶で「視聴・再生設定」を選ぶ

6 ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

7 ▲▼で「BSチャンネル設定」を選び、決定を押す

8 ◀ ▶ で「ポジション」の入力欄に「BS5」を入力する

9 ▲▼で「BSデコーダー」の欄を選ぶ

10 ◀▶で「入」を選び、決定を押す

次ページの手順へつづく

11 ▲▼で「チャンネルスキップ」の欄を選ぶ

12 ◀▶で「しない」を選び、決定を押す

13 ▲▼で「設定」の欄を選ぶ

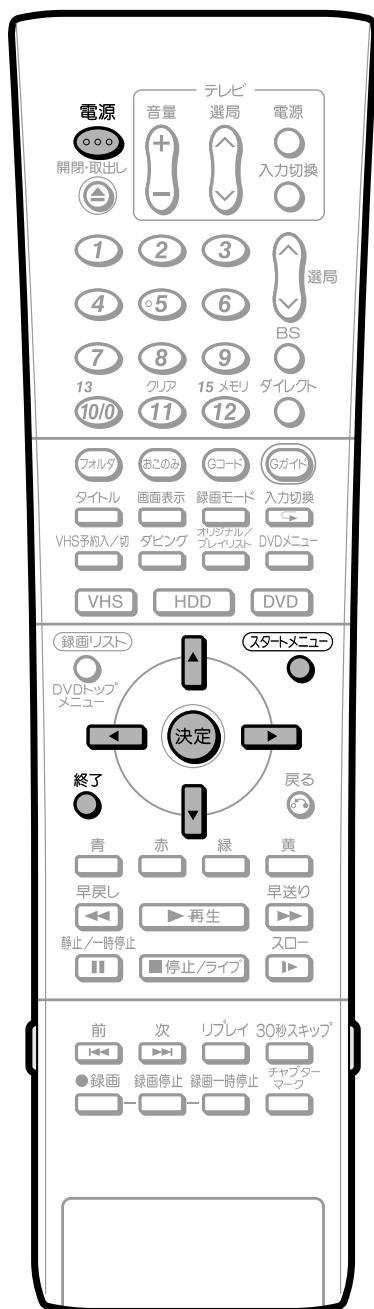
14 ◀▶で「確認」を選び、決定を押す

15 終了を押し、設定を終了する

- BSデコーダーを接続したチャンネルを視聴する（録画する、予約録画する）ときは、必ずBSデコーダーの電源を「入」にしてください。

● BS音声を設定する

● WOWOW放送などのテレビ放送を視聴するか、独立音声放送を聞くかの設定をします。
• テレビ放送を視聴するとき……「テレビ」
• 独立音声放送を視聴するとき…「独立」

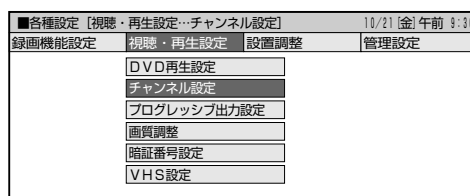
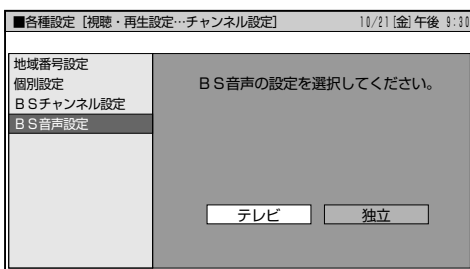
※独立音声放送を聞くときは
デコーダーを接続しているときは、デコーダーも「独立」に設定してください。

「BS 音声」の設定手順

1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

2 リモコンの電源、または本体の電源を押し、本機の電源を入れる

● 詳しくは「電源の入れかた・切りかた」（**34**ページ）をご覧ください。

3 ① スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示する
② ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、決定を押す

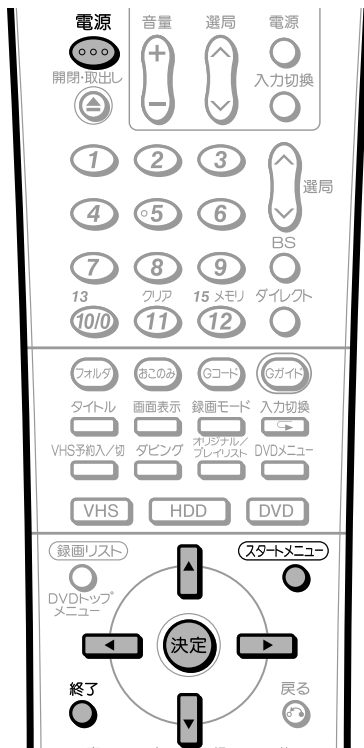
4 ① ◀▶で「視聴・再生設定」を選ぶ
② ▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定を押す

5 ▲▼で「BS音声設定」を選び、決定を押す

6 ◀▶で「テレビ」か「独立」を選び、決定を押す

7 終了を押し、設定を終了する

自動で時刻修正をするときは（ジャストクロック設定）

はじめに

- 一度時計合わせをしたあと、ジャストクロック機能を使って時計の自動修正を設定できます。
  ジャストクロック機能は、NHK教育テレビの時報を利用して、本体時計の3分以内の誤差を自動修正する機能です。本機の電源が「切」の状態（または予約待機状態）のときに働きます。
- 本体が停止しているときに設定してください。

時計設定チャンネルについて
- 「時計設定チャンネル」をNHK教育テレビに合わせておくと、本機が毎日朝7時、昼12時、夜7時に時報が放送されるかどうかを確認します。そのとき時報が放送されると、それに合わせて誤差を修正します。
- 「お住まいの地域を設定する」（**39**ページ）や地域番号によるチャンネル設定（**48**ページ）をしたときは、自動的に「NHK教育」が設定されます。

● ジャストクロックを設定するときは

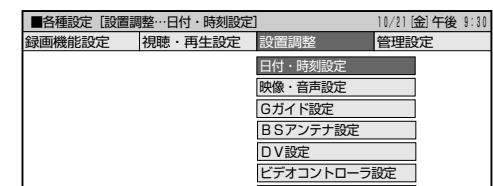
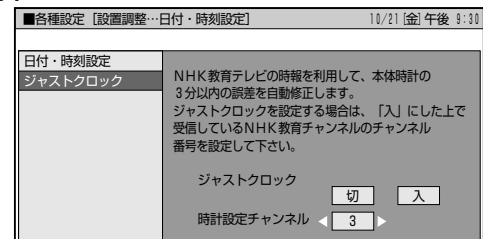
1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

2 リモコンの（電源）、または本体の（電源）を押し、本機の電源を入れる
- 詳しくは「電源の入れかた・切りかた」（**34**ページ）をご覧ください。

3 （スタートメニュー）を押し、スタートメニュー画面を表示する

4 ▲▼◀▶で「各種設定」を選び、（決定）を押す

5 ◀▶で「設置調整」を選ぶ

6 ▲▼で「日付・時刻設定」を選び、（決定）を押す

7 ▲▼で「ジャストクロック」を選び、（決定）を押す

8 ◀▶で「入」を選び、（決定）を押す
- 「時計設定チャンネル」の欄に移動します。

9 ◀▶でNHK教育テレビを受信しているチャンネル（本体に表示されるチャンネル番号）に合わせ、（決定）を押す
- 地域番号で自動設定（**48**ページ）をしたときは、時計設定チャンネルが自動的にNHK教育テレビのチャンネルに設定されています。

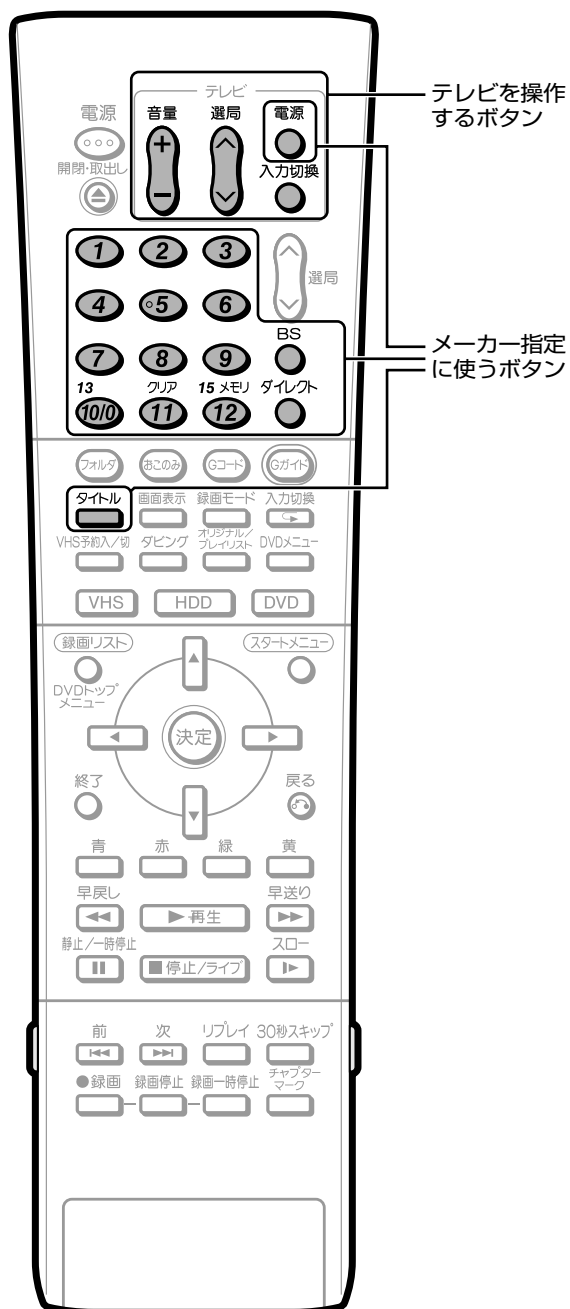
10 （終了）を押し設定を終了する

お知らせ
- スタートメニューは、約1分間何も操作しないと解除され、放送の画面に戻ります。

次の場合は、ジャストクロック機能が正しく働きません。
- 時計合わせがされていない。
- 本体時計が3分以上ずれている。
- 時報が放送されなかったとき。
- 時報までの時間が3分を切っているときに本機を使っている（予約録画を含む）。
- 時報と同時に別の音声が混じって放送されたとき。

お手持ちのテレビを本機のリモコンで操作する（メーカー指定）

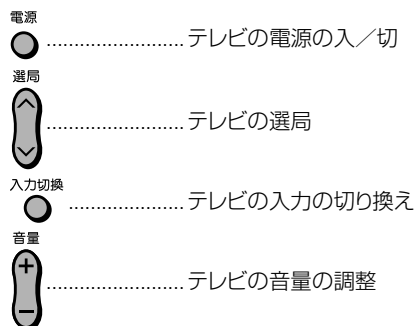
はじめに

- 本機のリモコンは、国内メーカー11社のテレビのメーカー指定番号を記憶しています。ご使用になる前にメーカーを指定しておくと、お手持ちのテレビを操作できます。
- 工場出荷時は「シャープA」に設定されています。

● メーカーを指定する

1 リモコンの電源（テレビ）を押したまま、「メーカー指定ボタン」(下の表を参照)を5秒以上押す

- リモコンをテレビに向けて操作します。

例: シャープA: 電源＋1

2 テレビが操作できるか確認する

対応メーカーとその指定番号一覧表

メーカー	指定ボタン	メーカー	指定ボタン
シャープA※	電源 ＋ 1	日立	電源 ＋ 9
シャープB	電源 ＋ 2	東芝	電源 ＋ 13 10/0
シャープC	電源 ＋ 3	パイオニア	電源 ＋ クリア 11
松下1	電源 ＋ 4	三洋1	電源 ＋ 15 メモリ 12
松下2	電源 ＋ 5	三洋2	電源 ＋ BS
日本ビクター	電源 ＋ 6	フナイ	電源 ＋ ダイレクト
ソニー	電源 ＋ 7	アイワ	電源 ＋ タイトル
三菱	電源 ＋ 8		

- 同じメーカーで指定番号が2つ以上あるものは、順番に試して、テレビの操作ができるものを選んで設定してください。

お知らせ

- テレビの種類や機種によっては、本機のリモコンで操作できないものや、特定のボタンが操作できないものがあります。
- 本機のリモコンのテレビ操作部は、メモリーできるマルチタイプのリモコンに転送できない場合があります。
  メモリーする場合は、テレビのリモコンで転送してください。

※ **リモコンの乾電池を入れ換えたときは・・・**

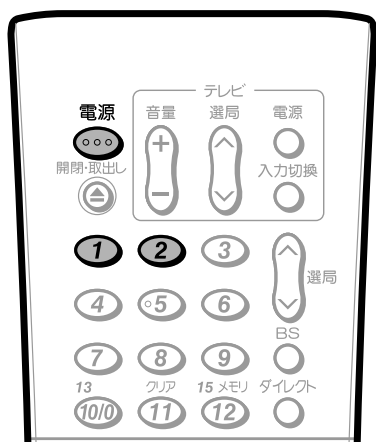
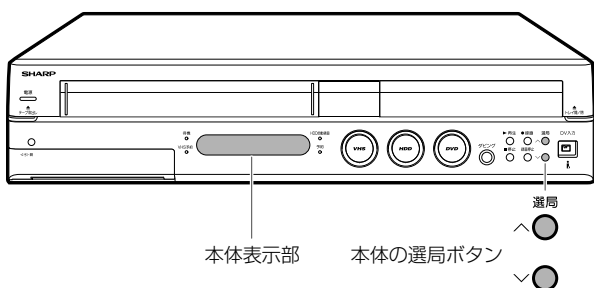
- メーカーの設定は「シャープA」に戻ります。メーカー指定をやり直してください。

リモコン番号を設定する

● 本機には、リモコンで本機を操作するための信号（リモコン番号）が2種類（「リモコン番号1」「リモコン番号2」）あります。本機とシャープDVDレコーダーやDVDプレーヤーを並べて使っていて、リモコンで本機を操作すると2台が同時に動作してしまうようなときは、リモコン番号（本体・リモコンの両方）をいずれかに切り換えると、本機だけの操作ができます。

重要

● 本体とリモコンは同じリモコン番号に設定してください。リモコン番号が違うと、リモコンで本体の操作が行えません。

本体表示部　本体の選局ボタン

● リモコン側のリモコン番号を設定する

リモコン番号の設定手順

1 電源（○○○）と①または②を5秒以上押す

● 電源と①を押したときは「リモコン番号1」に、電源と②を押したときは「リモコン番号2」に切り換わります。

2 電源（○○○）を押して本体の電源を入/切できるか確認する

● 本体の電源が入/切できないときは、本体側のリモコン番号と設定したリモコン側のリモコン番号が違っています。手順**3**へ進んでください。

● 本体側のリモコン番号を設定する

3 本体の電源を「切」にする

4 本体前面の選局ボタン（選局）∧○∨○を同時に5秒以上押す

● 押すたびにリモコン番号が、「RC-1（リモコン番号1）」⟷「RC-2（リモコン番号2）」と切り換わります。

本体表示部

リモコン番号が切り換わるまで（約5秒間）は、現在のリモコン番号が点滅します。

リモコン番号が切り換わると、設定した番号が点灯します。

● リモコンの電源（○○○）を押して本体の電源を入/切できるか確認します。

● リモコン操作ができないときは

リモコン番号の確認手順

1 リモコンの電源（○○○）を押し、本体表示部に点滅している「RC-1」または「RC-2」を確認する

● 点滅している番号が、本体側に設定されているリモコン番号です。

2 リモコン側のリモコン番号を「リモコン番号1」または「リモコン番号2」に設定する

3 リモコンの電源（○○○）を押し、本体の電源を入/切できるか確認する

お知らせ

● 長時間リモコンに電池がない状態が続いたときは、リモコン側のリモコン番号が「リモコン番号1」に戻ります。
● Gガイド（電子番組表（EPG））のホスト局を設定したとき、電子番組表（EPG）データを取得中は、本体のリモコン番号設定ができません。（本体表示部に「EPG」と表示されます。）

VHF/UHFのチャンネル設定

- お住まいの地域によって、受信できるチャンネルは違います。下の「受信チャンネル設定のすすめかた」をご覧のうえ、受信チャンネルを設定してください。
- 工場出荷時（地域番号「000」）は、VHF1～12チャンネルが受信できるよう設定されています。

●受信チャンネル設定のすすめかた

- チャンネル設定には「地域番号設定」と「個別設定」（1局ずつ個別にチャンネルを設定）の2つの方法があります。

53ページ「地域番号早見表」と**54**ページ「地域番号一覧表」をご覧になって、お住まいの地域にもっとも近い地域番号をさがします。

追加したいチャンネルがありますか？
まったく映らない・映りの悪いチャンネルがありますか？

■「地域番号設定」とは

ご使用になる場所にもっとも近い都市（受信している電波を送信している都市）を**53**ページに記載の地域番号早見表から選び「地域番号」を入力する方法です。

- その地域ごとに、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。
- 地域番号一覧表（**54～58**ページ）には各地域ごとに、選局番号（ポジション）1～12に割り当てられている放送局名を記載しています。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。このときは「個別設定」で設定をしてください。

■「個別設定」とは

地域番号一覧表に当てはまらない地域や、チャンネル設定後ほかのチャンネルを追加したり削除するとき、チャンネルを1局ずつ個別に設定する方法です。

CATV（ケーブルテレビ）をご覧になるときは

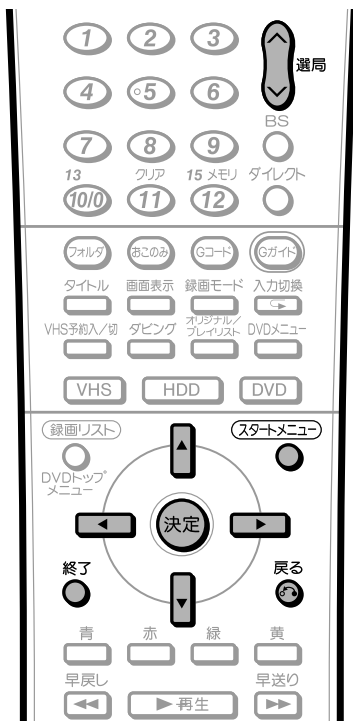
- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル（アダプター）が必要になります。（スクランブルのかかった放送は有料です。）
- CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続を行います。

CATV を受信するときは、使用する機器ごとに CATV 会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴･録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。
詳しくは、CATV 会社にご相談ください。
CATV の受信は、サービスが行われている地域に限ります。

● 地域番号で自動設定する

- 地域番号を入力し、自動でチャンネル設定を行います。
- Gガイド（電子番組表（EPG））を使うときは、電子番組表（EPG）データを取得するために必ず地域番号によるチャンネル設定を行ってください。

重要

- 設定中に約1分間何も操作しないと、スタートメニュー画面が解除され、通常画面に戻ります。もう一度（スタートメニュー）を押し、手順**4**から操作しなおしてください。

地域番号の設定手順

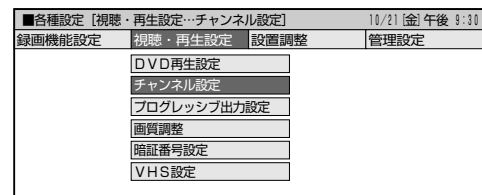
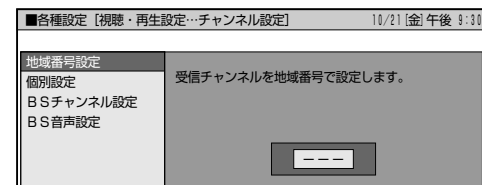
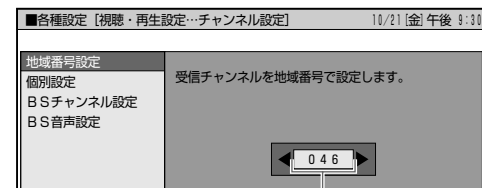
1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

2 リモコンの（電源）、または本体の（電源）を押し、本機の電源を入れる

- 詳しくは「電源の入れかた・切りかた」（**34**ページ）をご覧ください。

3 （スタートメニュー）を押し、スタートメニュー画面を表示する

4 （▲）（▼）（◀）（▶）で「各種設定」を選び、（決定）を押す

5 ① （◀）（▶）で「視聴・再生設定」を選び、（▲）（▼）で「チャンネル設定」を選ぶ
② （決定）を押す

6 （▲）（▼）で「地域番号設定」を選び、（決定）を押す

7 地域番号早見表（**53**ページ）または地域番号一覧表（**54**ページ）で確認した地域番号を（◀）（▶）で選ぶ

（例：神奈川県横浜市）

- （戻る）を押すと、前の画面に戻ります。
- 地域番号を設定（変更）すると、電子番組表（EPG）データがクリアされます。

8 （決定）を押す

- 自動設定が実行されます。しばらくお待ちください。

9 （終了）を押し、終了する

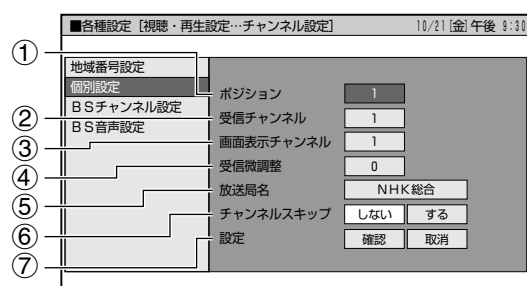
- （選局）で、受信したいチャンネルがすべて映るかどうか確認します。
- 追加したいチャンネル、映りの悪いチャンネルがある場合は、「一局ずつ手動で設定する」で設定してください。（**50**ページ）

●個別設定について

次の場合は、「個別設定」で一局ずつ受信チャンネルを設定してください。

- 地域番号で自動設定できないとき。
- 地域番号で自動設定後に、受信チャンネルを追加したいとき。
- 地域番号で自動設定された受信チャンネルがきれいに映らないとき。
- 放送のないチャンネルをとばしたい（スキップさせたい）とき。

個別設定画面で使われる用語

画面表示

①ポジションとは（51ページ・手順6）

- ご使用の地域で放送されている放送局を入れる場所のことで、選局する順番を表します。
- 本機では、放送局を入れる場所が地上アナログ放送（VHF/UHF）1～62ポジションがあります。

※1～12ポジションは、リモコンの 1 ～ 12 で選局できます。

13～62ポジションは、選局で選局します。13～62ポジションは、チャンネルスキップが設定されています。

- 1～62の各ポジションには、お好みで放送局（地上アナログ放送／CATV放送）を入れることができます。

②受信チャンネルとは（51ページ・手順7）

- 放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。
- 本機は、地上アナログ放送（VHFは1～12チャンネル、UHFは13～62チャンネル）、CATV放送（ケーブルテレビC13～C63チャンネル）を受信できます。
- CATV放送を受信するときは、ここでCATVの受信チャンネルを設定します。

③画面表示チャンネルとは（51ページ・手順8）

- テレビ画面に表示されるチャンネル（数字）のことです。（予約録画時の選局は、この表示で行います。）
- ご使用の地域で使われている使い慣れたチャンネル表示にしておくと便利です。

④受信微調整とは（51ページ・手順9）

- 映像の色がうすく見づらいときなどに、受信チャンネルを微調整します。

⑤放送局名とは（51ページ・手順10）

- 電子番組表（EPG）を表示させたときに表示される放送局名のことで、地域番号で設定されている放送局名が表示されます。

⑥チャンネルスキップとは（51ページ・手順11）

- 「する」に設定したチャンネルは、本体の選局ボタンやリモコンの選局ボタンを押したときに、飛び越して選局されます。

放送のないチャンネルを飛ばしたいときに便利な機能です。

- 本機の13～62ポジションは、チャンネルスキップ「する」に設定されています。

⑦設定とは（52ページ・手順12）

- 設定した内容を設定するかしないかの確認です。「取消」を選ぶと、設定内容を取り消すことができます。

次ページへつづく ▶▶▶

● 一局ずつ手動で設定する

● 本機をお使いになる地域ごとに受信できる放送局（チャンネル）をさがし、チャンネルを設定してください。

Gガイド®（電子番組表（EPG））を使用するとき

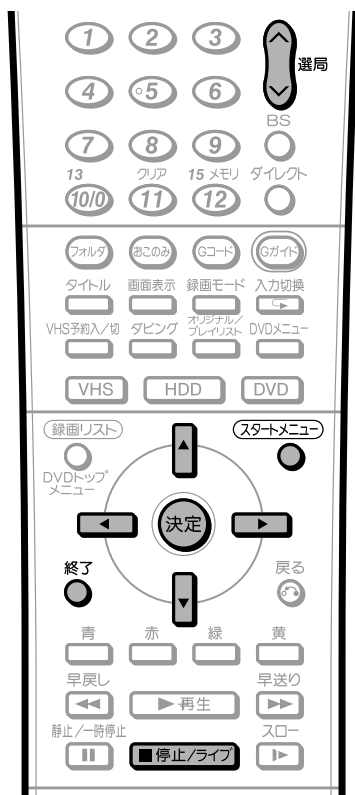
- Gガイドを使用するときは、個別設定をする場合でも必ず先に地域番号（地域コード）によるチャンネル設定を行ってください。
- 電子番組表（EPG）データを配信するホスト局（TBS系列の放送局）は各地域ごとに異なりますので、地域番号を設定していないと電子番組表（EPG）データが受信できません。
- 個別設定をするときは、**54〜58**ページの地域番号一覧表に記載されている番号どおりに、その放送局が映るように受信チャンネルを設定してください。
- 各ポジションに割り当てられている放送局名を変更したときは、手順**10**で正しい放送局名を設定してください。

例）東京の場合、地域番号（地域コード）で自動設定すると、次のように設定されます。

ホスト局	→	TBS
受信チャンネル	→	6
ポジション	→	6

この設定を、ポジション「11」にTBSが映るように変更したときは、ポジション11の放送局名を「TBS」に設定します。放送局名を設定しないと、電子番組表（EPG）データが受信できなくなります。

お知らせ

● 電子番組表（EPG）に表示される放送局名は、地域番号一覧表（**54〜58**ページ）で選んだ地域に記載されている放送局名です。個別設定で設定できる放送局名は、地域番号一覧表で選んだ地域に記載されている放送局名しか選択できません。

重要

● HDDやディスクを再生しているときは、［■停止/ライブ］を押して再生を止めてから、チャンネルの設定をしてください。（再生中は、設定ができません。）

チャンネル設定の手順

［例］ ポジション［5］に、UHF放送「42」チャンネルを受信し、表示チャンネルを「5」に設定する

1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（ビデオ1、外部入力1など）にする

2 リモコンの［電源］、または本体の［電源］を押し、本機の電源を入れる

● 詳しくは「電源の入れかた・切りかた」（**34**ページ）をご覧ください。

3 ① ［スタートメニュー］を押し、スタートメニュー画面を表示する

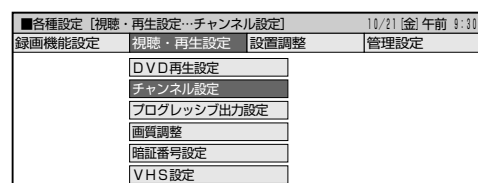
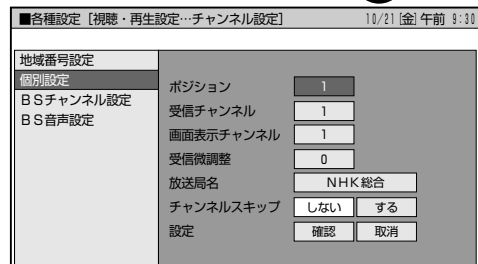
② ［▲］［▼］［◀］［▶］で「各種設定」を選び、［決定］を押す

4 ① ［◀］［▶］で「視聴・再生設定」を選ぶ

② ［▲］［▼］で「チャンネル設定」を選び、［決定］を押す

5 ［▲］［▼］で「個別設定」を選び、［決定］を押す

● 個別設定画面が表示されます

次ページの手順へつづく

6 ◀ ▶ で「ポジション」の入力欄に「5」を入力する

- ポジションは、1～62があります。
- ▶を押すと、ポジションが進みます。
- ◀を押すと、ポジションが戻ります。

7 ▲▼で「受信チャンネル」の入力欄を選び、◀ ▶で「42」を入力する

- ◀を押すと、受信チャンネルがつぎのように変わります。

  C63……C14→C13→62→61……2→1

- ▶を押すと、受信チャンネルがつぎのように変わります。

  1→2……61→62→C13→C14……C63

8 ▲▼で「画面表示チャンネル」の入力欄を選び、◀ ▶で「5」を入力する

- チャンネル表示が次のように変わります。

  →1↔2……61↔62↔B1↔B3……B13↔B15←
  →C63↔C62……C14↔C13←

- ▶を押すと、チャンネル表示が進みます。
- ◀を押すと、チャンネル表示が戻ります。
- 予約録画するときは、ここで設定したチャンネル表示で選局してください。

- 画面表示チャンネルの「B○○」表示はBSチャンネルを表します。CATV放送などでBS放送を受信しているときにCATVチャンネルの表示をBS表示に変更するための表示です。

9 ▲ ▼ で「受信微調整」の欄を選び、◀ ▶で映像が正しく映るよう調整する

10 ▲▼で「放送局名」を選び、◀ ▶で設定されている放送局名を選ぶ

- 選択できる放送局名は、地域番号で設定されている放送局名です。地域番号一覧表に載っていない放送局を追加したときは「表示しない」を選びます。
- 地域番号一覧表に載っていない放送局名は、電子番組表（EPG）に表示できません。放送局名の「放送大学」は電子番組表（EPG）に表示できません。

11 ▲▼で「チャンネルスキップ」の欄を選び、◀ ▶で「しない」を選ぶ

- チャンネルスキップを「する」に設定すると、選局で選局したときにそのチャンネルが飛ばされます。
- ポジション13～62は、チャンネルスキップ「する」に設定されています。

次ページの手順へつづく

12 ▲▼で「設定」の欄を選ぶ

13 ◀▶で「確認」を選び、決定を押す

- 「確認」を選んで決定を押さないと、設定されません。
- これで1ポジション分のチャンネル設定が終わりました。引き続き他のチャンネルを設定したいときは、手順**6～13**をくり返してください。

14 終了を押す

- 設定が完了し、通常画面になります。

お知らせ

CATVをご覧になるときは

- CATVを受信するときは、CATV専用のホームターミナル（アダプター）が必要になります。（スクランブルのかかった放送は有料です。）
- CATV会社と受信契約したときは、CATV会社が接続を行います。
- CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらにスクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくは、CATV会社にご相談ください。
CATVの受信は、サービスが行われている地域に限ります。

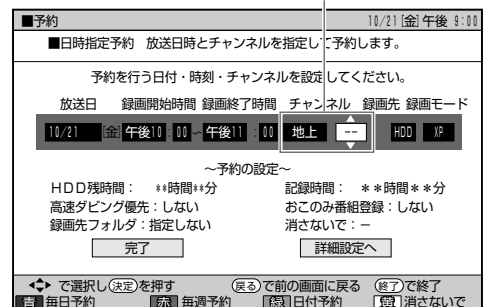
●「個別設定」で設定したチャンネルをGコード®で予約するときは

1 個別チャンネル設定した放送局をGコードで予約する

① リモコンのGコードを押す
② 数字ボタンを押して、番組表のGコードを入力する
③ 決定を押す

- 個別チャンネル設定で設定したチャンネルは、Gコードで予約設定したとき、予約チャンネルの欄は次の表示（「－－」）になります。

チャンネル表示

2

① ◀でチャンネル「－－」を選ぶ
② ▲▼で予約したいチャンネルを選び、決定を押す

- 一度設定すると、そのチャンネルが記憶されます。
- Gコード予約について詳しくは、2. 操作編 **51、94**ページをご覧ください。
- 個別チャンネル設定した放送局はすべて設定してください。

G-CODE®

- Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。
- Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

地域番号早見表／一覧表

● 地域番号早見表

地上デジタル放送の開始にともなう受信チャンネルの変更について

- 2003年12月以降、お住まいの地域ごとに地上デジタル放送が開始されます。
- 地域によっては受信チャンネルが変更されるところもありますので、地域番号を設定しても映らない放送局は「一局ずつ手動で設定する」(**50**ページ)で受信チャンネルを変更してください。

五十音	都市名	地域番号
あ	会津若松	030
	青森(弘前)	013
	明石(加古川)	090
	秋田	022
	阿久根	132
	旭川	003
	網走	011
い	飯田	054
	諫早	125
	石巻	020
	伊勢	077
	今治	114
	いわき	029
	岩国	108
う	宇都宮	033
	宇部	107
	宇和島	115
お	大分(別府)	127
	大阪	084
	大館	023
	大津	079
	大曲	024
	大牟田	119
	岡谷・諏訪	055
	岡山(倉敷)	098
	沖縄	134
	小樽	002
	小田原	049
	尾道	103
	帯広	009
か	海南・田辺	094
	鹿児島	131
	笠岡	100
	金沢(小松)	060
	釜石	017
	鹿屋	133
	川西	087
き	北九州	120
	北見	012
	岐阜(大垣)	064
	京都(宇治)	081
	桐生	036
く	釧路	010
	熊谷	038
	熊本(八代)	126
	久留米	118
く	呉	104
け	気仙沼	021
こ	高知	116
	甲府	050
	神戸	085
	神戸灘	086
	五條	092
さ	さいたま	037
	佐賀1	122
	佐世保	124
	札幌(江別)	001
し	静岡(清水・焼津)	067
	島田	071
	下関	106
	上越	057
せ	仙台	019
た	高岡	059
	高松	110
	高山	065
	多摩	044
ち	秩父	039
	千葉	040
	銚子	041
つ	津	076
	津山	099
	鶴岡(酒田)	026
	敦賀	063
と	東京23区	042
	徳島	109
	鳥取	095
	苫小牧	007
	富山	058
	豊田	075
	豊橋(豊川)	074
な	長崎	123
	中津	128
	中津川	066
	長野1	051
	長野2	052
	名古屋	073
	七尾	061
	名張	078
	名寄	004
	奈良	091
に	新潟(長岡)	056
	新居浜	113
に	二戸	018
の	延岡	130
は	函館	008
	秦野	048
	八王子	043
	八戸	014
	浜田	097
	浜松	068
ひ	彦根	080
	日立	032
	姫路	089
	平塚(茅ヶ崎)	047
	広島	101
ふ	福井	062
	福岡	117
	福島(郡山)	028
	福知山	083
	福山	102
	富士(富士宮)	069
	藤枝	072
ま	舞鶴	082
	前橋(伊勢崎・高崎)	035
	松江	096
	松本	053
	松山	112
	丸亀	111
み	三木	088
	三島・沼津	070
	水戸	031
	宮崎(都城)	129
む	むつ	015
	室蘭	006
も	盛岡	016
や	矢板	034
	山形	025
	山口(徳山・防府)	105
ゆ	行橋	121
よ	横浜1	045
	横浜2	046
	米沢	027
わ	和歌山	093
	稚内	005

お知らせ

工場出荷時の設定は、「000」です。

- 地域番号を設定したときに、地域番号一覧表(**54～58**ページ)に放送局名が記載されていないチャンネルは、自動的にチャンネルスキップされます(地域番号「000」は除く)。
- 地域番号による設定は、お住まいの都市の中でも地域によって受信チャンネルが異なり、設定しても受信できない場合があります。受信できないときは「個別チャンネル設定」で1局ずつ個別に設定してください。

●地域番号一覧表

- Gガイド（電子番組表（EPG））で選局するためには、電子番組表（EPG）データを送信しているホスト局から電子番組表（EPG）データを受信する必要があります。
- **HBC** など、文字が白黒反転している放送局は、Gガイドのホスト局です。ホスト局の電波状態によっては、電子番組表（EPG）データが受信できないことがあります。

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		選局番号（ポジション）	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
工場出荷指定		000	1 1	2 2	3 3	4 4	5 5	6 6	7 7	8 8	9 9	10 10	11 11	12 12
北海道	札幌（江別）	001	1 1 **HBC**		3 3 NHK総合	17 17 TVh	5 5 STV		27 27 UHB		35 35 HTB			12 12 NHK教育
	小樽	002	24 24 TVh	2 2 NHK教育	26 26 UHB	4 4 HTB			7 7 STV		9 9 **HBC**		11 11 NHK総合	
	旭川	003		2 2 NHK教育	33 33 TVh	37 37 UHB	39 39 HTB		7 7 STV		9 9 NHK総合		11 11 **HBC**	
	名寄	004	26 26 UHB		33 33 TVh	4 4 NHK総合	24 24 HTB	6 6 STV				10 10 **HBC**		12 12 NHK教育
	稚内	005		30 30 NHK教育	33 33 TVh	26 26 UHB	24 24 HTB		22 22 STV		28 28 NHK総合	10 10 **HBC**		
	室蘭	006		2 2 NHK教育	29 29 TVh	37 37 UHB	39 39 HTB		7 7 STV		9 9 NHK総合		11 11 **HBC**	
	苫小牧	007	47 47 TVh	49 49 NHK教育	51 51 NHK総合	53 53 UHB	55 55 **HBC**	57 57 STV	61 61 HTB					
	函館	008	21 21 TVh	27 27 UHB	35 35 HTB	4 4 NHK総合		6 6 **HBC**				10 10 NHK教育		12 12 STV
	帯広	009	32 32 UHB		34 34 HTB	4 4 NHK総合		6 6 **HBC**				10 10 STV		12 12 NHK教育
	釧路	010	29 29 TVh	2 2 NHK教育	39 39 HTB	41 41 UHB			7 7 STV		9 9 NHK総合		11 11 **HBC**	
	網走	011	1 1 **HBC**		3 3 NHK総合	27 27 UHB	5 5 STV	35 35 HTB						12 12 NHK教育
	北見	012		2 2 NHK教育			59 59 UHB	61 61 HTB	7 7 STV		9 9 NHK総合		53 53 **HBC**	
青森	青森（弘前）	013	1 1 青森放送		3 3 NHK総合		5 5 NHK教育		38 38 **青森テレビ**		34 34 青森朝日			
	八戸	014			33 33 **青森テレビ**		31 31 青森朝日		7 7 NHK教育		9 9 NHK総合		11 11 青森放送	
	むつ	015				4 4 NHK総合		56 56 青森朝日		58 58 **青森テレビ**		10 10 青森放送		12 12 NHK教育
岩手	盛岡	016				4 4 NHK総合		6 6 **IBC**		8 8 NHK教育	31 31 IAT	35 35 テレビ岩手		33 33 めんこい
	釜石	017		2 2 NHK総合		58 58 テレビ岩手		60 60 めんこい			62 62 IAT	10 10 **IBC**		12 12 NHK教育
	二戸	018		2 2 **IBC**	29 29 めんこい		5 5 NHK総合		37 37 テレビ岩手		27 27 IAT			12 12 NHK教育
宮城	仙台	019	1 1 **TBC**		3 3 NHK総合		5 5 NHK教育		32 32 東日本放送		34 34 宮城テレビ			12 12 仙台放送
	石巻	020	59 59 **TBC**		51 51 NHK総合		49 49 NHK教育		61 61 東日本放送		55 55 宮城テレビ			57 57 仙台放送
	気仙沼	021		2 2 NHK総合		4 4 **TBC**		6 6 仙台放送	43 43 東日本放送		37 37 宮城テレビ	10 10 NHK教育		
秋田	秋田	022		2 2 NHK教育							9 9 NHK総合	31 31 秋田朝日	11 11 秋田放送	37 37 **秋田テレビ**
	大館	023				4 4 NHK総合				8 8 NHK教育		59 59 秋田朝日	6 6 秋田放送	57 57 **秋田テレビ**
	大曲	024		43 43 NHK教育							45 45 NHK総合	41 41 秋田朝日	47 47 秋田放送	51 51 **秋田テレビ**
山形	山形	025				4 4 NHK教育		36 36 **TUY**	30 30 SAY	8 8 NHK総合		10 10 山形放送		38 38 山形テレビ

- 地域番号別に設定された選局番号と受信チャンネル・放送局は、当社の調査によるものです。（2005年1月現在）

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号（ポジション）		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
山形	鶴岡（酒田）	026	1 1 山形放送		3 3 NHK総合			6 6 NHK教育		39 39 山形テレビ		22 22 TUY		24 24 SAY
	米沢	027				50 50 NHK教育		56 56 TUY	60 60 SAY	52 52 NHK総合		54 54 山形放送		58 58 山形テレビ
福島	福島（郡山）	028		2 2 NHK教育	31 31 TUF		33 33 福島中央TV		35 35 福島放送		9 9 NHK総合		11 11 福島テレビ	
	いわき	029		62 62 TUF		4 4 NHK総合		58 58 福島中央TV		8 8 福島テレビ		10 10 NHK教育		60 60 福島放送
	会津若松	030	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育			6 6 福島テレビ		47 47 TUF		37 37 福島中央TV		41 41 福島放送
茨城	水戸	031	44 1 NHK総合		46 3 NHK教育	42 4 日本テレビ	14 14 MXTV	40 6 TBS	39 39 ちばテレビ	38 8 フジテレビ		36 10 テレビ朝日		32 12 テレビ東京
	日立	032	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS	39 39 ちばテレビ	58 8 フジテレビ		60 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
栃木	宇都宮	033	51 1 NHK総合		49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	14 14 MXTV	55 6 TBS		57 8 フジテレビ	31 31 とちぎTV	41 10 テレビ朝日		44 12 テレビ東京
	矢板	034	40 1 NHK総合		30 3 NHK教育	36 4 日本テレビ	33 33 とちぎTV	42 6 TBS	14 14 MXTV	45 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
群馬	前橋（伊勢崎・高崎）	035	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	58 8 フジテレビ		60 10 テレビ朝日	48 48 群馬テレビ	62 12 テレビ東京
	桐生	036	51 1 NHK総合		57 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	14 14 MXTV	55 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	35 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日	41 41 群馬テレビ	61 12 テレビ東京
埼玉	さいたま	037	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS		8 8 フジテレビ	38 38 テレビ埼玉	10 10 テレビ朝日		12 12 テレビ東京
	熊谷	038	51 1 NHK総合		35 3 NHK教育	53 4 日本テレビ		55 6 TBS		57 8 フジテレビ	30 30 テレビ埼玉	59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
	秩父	039	51 1 NHK総合		49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	47 47 テレビ埼玉	55 6 TBS		57 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
千葉	千葉	040	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS		8 8 フジテレビ	42 42 tvk	10 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	12 12 テレビ東京
	銚子	041	51 1 NHK総合		49 3 NHK教育	53 4 日本テレビ	39 39 ちばテレビ	55 6 TBS	42 42 tvk	57 8 フジテレビ		59 10 テレビ朝日		61 12 テレビ東京
東京	２３区	042	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	8 8 フジテレビ	42 42 tvk	10 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	12 12 テレビ東京
	八王子	043	33 1 NHK総合		29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	40 14 MXTV	37 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	31 8 フジテレビ	42 42 tvk	45 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	62 12 テレビ東京
	多摩	044	49 1 NHK総合		47 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	61 28 MXTV	53 6 TBS	38 38 テレビ埼玉	55 8 フジテレビ	42 42 tvk	57 10 テレビ朝日	46 46 ちばテレビ	59 12 テレビ東京
神奈川	横浜1	045	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS		58 8 フジテレビ	48 42 tvk	60 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
	横浜2	046	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育	4 4 日本テレビ	14 14 MXTV	6 6 TBS		8 8 フジテレビ	42 42 tvk	10 10 テレビ朝日		12 12 テレビ東京
	平塚（茅ヶ崎）	047	33 1 NHK総合		29 3 NHK教育	35 4 日本テレビ	14 14 MXTV	37 6 TBS		39 8 フジテレビ	31 31 tvk	41 10 テレビ朝日		43 12 テレビ東京
	秦野	048	47 1 NHK総合		49 3 NHK教育	51 4 日本テレビ	14 14 MXTV	53 6 TBS		55 8 フジテレビ	61 61 tvk	57 10 テレビ朝日		59 12 テレビ東京
	小田原	049	52 1 NHK総合		50 3 NHK教育	54 4 日本テレビ	14 14 MXTV	56 6 TBS		58 8 フジテレビ	46 46 tvk	60 10 テレビ朝日		62 12 テレビ東京
山梨	甲府	050	1 1 NHK総合		3 3 NHK教育		5 5 山梨放送		37 37 UTY					
長野	長野1	051		44 44 NHK総合	50 50 長野朝日		40 40 テレビ信州		42 42 長野放送		46 46 NHK教育		48 48 SBC	
	長野2	052		2 2 NHK総合	20 20 長野朝日		30 30 テレビ信州		38 38 長野放送		9 9 NHK教育		11 11 SBC	
	松本	053		44 44 NHK総合	50 50 長野朝日		48 48 テレビ信州		42 42 長野放送		46 46 NHK教育		40 40 SBC	
	飯田	054	44 44 長野朝日		3 3 NHK教育	4 4 NHK総合		6 6 SBC		42 42 テレビ信州		40 40 長野放送		

次ページへつづく ▶▶▶

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号（ポジション）		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	都市名	地域番号	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
長野	岡谷・諏訪	055			61 61 長野朝日	4 4 ＮＨＫ総合	59 59 テレビ信州	6 6 ＳＢＣ	47 47 長野放送	8 8 ＮＨＫ教育				
新潟	新潟（長岡）	056	21 21 テレビ２１		29 29 テレビ新潟		5 5 ＢＳＮ			8 8 ＮＨＫ総合		35 35 新潟総合TV		12 12 ＮＨＫ教育
	上越	057	1 1 ＮＨＫ教育		3 3 ＮＨＫ総合			37 37 テレビ２１		27 27 テレビ新潟		10 10 ＢＳＮ		33 33 新潟総合TV
富山	富山	058	1 1 北日本放送		3 3 ＮＨＫ総合							10 10 ＮＨＫ教育	32 32 チュリップ	34 34 富山テレビ
	高岡	059	50 50 北日本放送		48 48 ＮＨＫ総合							46 46 ＮＨＫ教育	42 42 チュリップ	44 44 富山テレビ
石川	金沢（小松）	060				4 4 ＮＨＫ総合		6 6 北陸放送	25 25 北陸朝日	8 8 ＮＨＫ教育		33 33 テレビ金沢		37 37 石川テレビ
	七尾	061					5 5 ＮＨＫ教育		59 59 北陸朝日		9 9 ＮＨＫ総合	57 57 テレビ金沢	11 11 北陸放送	55 55 石川テレビ
福井	福井	062	39 39 福井テレビ		3 3 ＮＨＫ教育						9 9 ＮＨＫ総合		11 11 福井放送	
	敦賀	063	38 38 福井テレビ					6 6 ＮＨＫ総合		8 8 福井放送				12 12 ＮＨＫ教育
岐阜	岐阜(大垣)	064	1 1 東海テレビ		39 3 ＮＨＫ総合	25 25 テレビ愛知	5 5 ＣＢＣ	33 33 三重テレビ	35 35 中京テレビ		9 9 ＮＨＫ教育		11 11 メ～テレ	37 37 岐阜放送
	高山	065	8 1 東海テレビ		4 3 ＮＨＫ総合	25 25 テレビ愛知	6 5 ＣＢＣ	33 33 三重テレビ	26 35 中京テレビ		2 9 ＮＨＫ教育		12 11 メ～テレ	38 38 岐阜放送
	中津川	066	10 1 東海テレビ		4 3 ＮＨＫ総合	25 25 テレビ愛知	8 5 ＣＢＣ	33 33 三重テレビ	26 35 中京テレビ		12 9 ＮＨＫ教育		6 11 メ～テレ	28 28 岐阜放送
静岡	静岡 （清水・焼津）	067		2 2 ＮＨＫ教育	31 31 静岡第一		33 33 朝日テレビ		35 35 テレビ静岡		9 9 ＮＨＫ総合		11 11 静岡放送	
	浜松	068		30 30 静岡第一		4 4 ＮＨＫ総合		6 6 静岡放送		8 8 ＮＨＫ教育		28 28 朝日テレビ		34 34 テレビ静岡
	富士 （富士宮）	069		54 54 ＮＨＫ教育	27 27 静岡第一		29 29 朝日テレビ		39 39 テレビ静岡		52 52 ＮＨＫ総合		41 41 静岡放送	
	三島・沼津	070		51 51 ＮＨＫ教育	61 61 静岡第一		57 57 朝日テレビ		59 59 テレビ静岡		53 53 ＮＨＫ総合		55 55 静岡放送	
	島田	071	1 1 ＮＨＫ総合	48 48 静岡第一	3 3 ＮＨＫ教育		5 5 静岡放送					50 50 朝日テレビ		58 58 テレビ静岡
	藤枝	072		44 44 ＮＨＫ教育	24 24 静岡第一		26 26 朝日テレビ		38 38 テレビ静岡		42 42 ＮＨＫ総合		40 40 静岡放送	
愛知	名古屋	073	1 1 東海テレビ		3 3 ＮＨＫ総合	37 37 岐阜放送	5 5 ＣＢＣ	33 33 三重テレビ	35 35 中京テレビ		9 9 ＮＨＫ教育		11 11 メ～テレ	25 25 テレビ愛知
	豊橋(豊川)	074	56 56 東海テレビ		54 54 ＮＨＫ総合	37 37 岐阜放送	62 62 ＣＢＣ	33 33 三重テレビ	58 58 中京テレビ		50 50 ＮＨＫ教育		60 60 メ～テレ	52 52 テレビ愛知
	豊田	075	57 57 東海テレビ		53 53 ＮＨＫ総合	37 37 岐阜放送	55 55 ＣＢＣ	33 33 三重テレビ	59 59 中京テレビ		51 51 ＮＨＫ教育		61 61 メ～テレ	49 49 テレビ愛知
三重	津	076	1 1 東海テレビ		3 3 ＮＨＫ総合		5 5 ＣＢＣ		35 35 中京テレビ		9 9 ＮＨＫ教育	33 33 三重テレビ	11 11 メ～テレ	25 25 テレビ愛知
	伊勢	077	57 1 東海テレビ		53 3 ＮＨＫ総合		55 5 ＣＢＣ		47 35 中京テレビ		49 9 ＮＨＫ教育	59 59 三重テレビ	61 11 メ～テレ	25 25 テレビ愛知
	名張	078	62 1 東海テレビ		52 3 ＮＨＫ総合		60 5 ＣＢＣ		54 35 中京テレビ		50 9 ＮＨＫ教育	58 58 三重テレビ	56 11 メ～テレ	25 25 テレビ愛知
滋賀	大津	079		28 28 ＮＨＫ総合		36 4 毎日放送	34 34 京都テレビ	38 6 朝日放送		40 8 関西テレビ		42 10 読売テレビ	30 30 びわ湖放送	46 46 ＮＨＫ教育
	彦根	080		52 52 ＮＨＫ総合		54 4 毎日放送	56 56 びわ湖放送	58 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ		50 50 ＮＨＫ教育
京都	京都（宇治）	081		2 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ		10 10 読売テレビ		12 12 ＮＨＫ教育
	舞鶴	082		51 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	53 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	55 6 朝日放送	57 57 京都テレビ	59 8 関西テレビ		61 10 読売テレビ		49 12 ＮＨＫ教育
	福知山	083		50 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	54 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	58 6 朝日放送	56 56 京都テレビ	60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ		52 12 ＮＨＫ教育

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	選局番号（ポジション）		受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
大阪	大阪	084		2 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ		10 10 読売テレビ		12 12 ＮＨＫ教育
兵庫	神戸	085		28 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	18 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	20 6 朝日放送		22 8 関西テレビ		24 10 読売テレビ		26 12 ＮＨＫ教育
	神戸灘	086		52 2 ＮＨＫ総合	62 62 サンテレビ	54 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	56 6 朝日放送		58 8 関西テレビ		60 10 読売テレビ		50 12 ＮＨＫ教育
	川西	087		29 2 ＮＨＫ総合	33 36 サンテレビ	35 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	37 6 朝日放送		39 8 関西テレビ		41 10 読売テレビ		31 12 ＮＨＫ教育
	三木	088		44 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	34 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	38 6 朝日放送		40 8 関西テレビ		42 10 読売テレビ		46 12 ＮＨＫ教育
	姫路	089		50 2 ＮＨＫ総合	56 36 サンテレビ	54 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	58 6 朝日放送		60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ		52 12 ＮＨＫ教育
	明石（加古川）	090		51 2 ＮＨＫ総合	55 36 サンテレビ	53 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	57 6 朝日放送		59 8 関西テレビ		61 10 読売テレビ		49 12 ＮＨＫ教育
奈良	奈良	091		51 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	4 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	6 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	8 8 関西テレビ	55 55 奈良テレビ	10 10 読売テレビ		12 12 ＮＨＫ教育
	五條	092		43 2 ＮＨＫ総合	36 36 サンテレビ	33 4 毎日放送	19 19 テレビ大阪	35 6 朝日放送	34 34 京都テレビ	37 8 関西テレビ	41 41 奈良テレビ	39 10 読売テレビ		45 12 ＮＨＫ教育
和歌山	和歌山	093		32 2 ＮＨＫ総合		42 4 毎日放送		44 6 朝日放送		46 8 関西テレビ		48 10 読売テレビ	30 30 TV和歌山	25 12 ＮＨＫ教育
	海南・田辺	094		50 2 ＮＨＫ総合		54 4 毎日放送		58 6 朝日放送		60 8 関西テレビ		62 10 読売テレビ	56 56 TV和歌山	52 12 ＮＨＫ教育
鳥取	鳥取	095	1 1 日本海TV		3 3 ＮＨＫ総合	4 4 ＮＨＫ教育				24 24 山陰中央		22 22 ＢＳＳ		
島根	松江	096	30 30 日本海TV		34 34 山陰中央			6 6 ＮＨＫ総合				10 10 ＢＳＳ		12 12 ＮＨＫ教育
	浜田	097		2 2 ＮＨＫ総合	54 54 日本海TV		5 5 ＢＳＳ			58 58 山陰中央	9 9 ＮＨＫ教育			
岡山	岡山（倉敷）	098	23 23 TVせとうち		3 3 ＮＨＫ教育		5 5 ＮＨＫ総合	25 25 KSB	35 35 ＯＨＫ		9 9 西日本放送		11 11 ＲＳＫ	
	津山	099	56 56 TVせとうち	2 2 ＮＨＫ総合				62 62 KSB	60 60 ＯＨＫ		58 58 西日本放送		7 7 ＲＳＫ	12 12 ＮＨＫ教育
	笠岡	100	19 19 TVせとうち	2 2 ＮＨＫ総合		4 4 ＮＨＫ教育		6 6 ＲＳＫ	60 60 ＯＨＫ	21 21 KSB	17 17 西日本放送			
広島	広島	101	31 31 TSS		3 3 ＮＨＫ総合	4 4 ＲＣＣ			7 7 ＮＨＫ教育			35 35 広島ホーム		12 12 広島テレビ
	福山	102	5 1 ＮＨＫ総合		57 24 広島ホーム		54 26 TSS		3 7 ＮＨＫ教育			7 10 ＲＣＣ		11 12 広島テレビ
	尾道	103	1 1 ＮＨＫ総合		24 24 広島ホーム		26 26 TSS		7 7 ＮＨＫ教育			10 10 ＲＣＣ		12 12 広島テレビ
	呉	104	1 1 ＮＨＫ教育		24 24 広島ホーム		5 5 広島テレビ		26 26 TSS		9 9 ＲＣＣ		11 11 ＮＨＫ総合	
山口	山口（徳山・防府）	105	1 1 ＮＨＫ教育				28 52 山口朝日		38 38 テレビ山口		9 9 ＮＨＫ総合		11 11 山口放送	
	下関	106	41 41 ＮＨＫ教育			4 4 山口放送	21 21 山口朝日		33 33 テレビ山口		39 39 ＮＨＫ総合			
	宇部	107	14 14 ＮＨＫ教育				31 31 山口朝日		20 20 テレビ山口		16 16 ＮＨＫ総合		18 18 山口放送	
	岩国	108	1 1 ＮＨＫ教育				22 22 テレビ山口		28 28 山口朝日		9 9 ＮＨＫ総合		11 11 山口放送	
徳島	徳島	109	1 1 四国放送		3 3 ＮＨＫ総合	4 4 毎日放送		6 6 朝日放送		8 8 関西テレビ				38 12 ＮＨＫ教育
香川	高松	110	33 33 KSB		39 39 ＮＨＫ教育		37 37 ＮＨＫ総合		31 31 ＯＨＫ		41 41 西日本放送		29 29 ＲＳＫ	19 19 TVせとうち
	丸亀	111	42 42 KSB		40 40 ＮＨＫ教育		44 44 ＮＨＫ総合		22 22 ＯＨＫ		20 20 西日本放送		18 18 ＲＳＫ	16 16 TVせとうち
愛媛	松山	112		2 2 ＮＨＫ教育		29 29 あいテレビ	25 25 愛媛朝日	6 6 ＮＨＫ総合		37 37 テレビ愛媛		10 10 南海放送		

次ページへつづく ▶▶▶

都道府県	都市名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		選局番号（ポジション）	受信チャンネル 表示チャンネル 放送局名											
愛媛	新居浜	113		2 2 NHK総合		4 4 NHK教育	14 14 愛媛朝日	6 6 南海放送		36 36 テレビ愛媛			27 27 あいテレビ	
	今治	114		30 30 NHK教育		27 27 あいテレビ	17 17 愛媛朝日	32 32 NHK総合		36 36 テレビ愛媛		34 34 南海放送		
	宇和島	115		1 1 NHK教育		34 34 あいテレビ	16 16 愛媛朝日	6 6 NHK総合		32 32 テレビ愛媛		10 10 南海放送		
高知	高知	116				4 4 NHK総合		6 6 NHK教育		8 8 高知放送		38 38 KUTV		40 40 KSS
福岡	福岡	117	1 1 KBC		3 3 NHK総合	4 4 RKB毎日		6 6 NHK教育			9 9 TNC		19 19 TVQ	37 37 FBS
	久留米	118	57 57 KBC		46 46 NHK総合	48 48 RKB毎日		54 54 NHK教育			60 60 TNC		14 14 TVQ	52 52 FBS
	大牟田	119	58 58 KBC	19 19 TVQ	53 53 NHK総合	61 61 RKB毎日		50 50 NHK教育			55 55 TNC		43 43 FBS	
	北九州	120		2 2 KBC	23 23 TVQ	35 35 FBS		6 6 NHK総合		8 8 RKB毎日		10 10 TNC		12 12 NHK教育
	行橋	121		57 57 KBC	19 19 TVQ	43 43 FBS		49 49 NHK総合		60 60 RKB毎日		54 54 TNC		46 46 NHK教育
佐賀※	佐賀１	122		36 36 STS	40 40 NHK教育	38 38 NHK総合	48 48 RKB毎日	52 52 FBS	57 57 KBC	14 14 TVQ			11 11 熊本放送	
長崎	長崎	123	1 1 NHK教育		3 3 NHK総合		5 5 NBC		37 37 テレビ長崎		27 27 長崎文化		25 25 長崎国際	
	佐世保	124		2 2 NHK教育		17 17 長崎国際		31 31 長崎文化		8 8 NHK総合		10 10 NBC		35 35 テレビ長崎
	諫早	125		45 45 NHK教育		20 20 長崎国際		24 24 長崎文化		47 47 NHK総合		49 49 NBC		42 42 テレビ長崎
熊本	熊本（八代）	126		2 2 NHK教育	16 16 熊本朝日		22 22 KKT		34 34 TKU		9 9 NHK総合		11 11 熊本放送	
大分	大分（別府）	127			3 3 NHK総合		5 5 OBS		36 36 TOS		24 24 OAB			12 12 NHK教育
	中津	128			48 48 NHK総合		51 51 OBS		37 37 TOS		17 17 OAB			45 45 NHK教育
宮崎	宮崎（都城）	129						35 35 テレビ宮崎		8 8 NHK総合		10 10 宮崎放送		12 12 NHK教育
	延岡	130		2 2 NHK教育		4 4 NHK総合		6 6 宮崎放送		39 39 テレビ宮崎				
鹿児島	鹿児島	131	1 1 MBC		3 3 NHK総合		5 5 NHK教育		32 32 鹿児島放送		38 38 KTS		30 30 鹿児島読売	
	阿久根	132				23 23 鹿児島放送		35 35 KTS		8 8 NHK総合		10 10 MBC	17 17 鹿児島読売	12 12 NHK教育
	鹿屋	133		2 2 NHK教育		4 4 NHK総合		6 6 MBC	31 31 鹿児島放送		33 33 KTS		25 25 鹿児島読売	
沖縄	沖縄	134		2 2 NHK総合						8 8 OTV	28 28 QAB	10 10 RBC		12 12 NHK教育

※ 佐賀県にお住まいの方で、Gガイドを設定する場合
- 「RKB毎日放送」が受信できる地域の方は、「RKB毎日」を選んでください。
- 「熊本放送」が受信できる地域の方は、「熊本放送」を選んでください。

※ ホスト局を「RKB毎日」から「熊本放送」に変更するとき、または「熊本放送」から「RKB毎日」に変更するときは、次のように操作してください。
① 地域番号設定で地域番号「123」を選んで決定ボタンを押した後、地域番号「122」を選ぶ
② 「スタートメニュー」－「各種設定」－「設置調整」－「Gガイド設定」－「ホスト局設定」でホスト局を選ぶ

お知らせ

- 電子番組表（EPG）に表示される放送局名は、地域番号一覧表で選んだ地域に記載されている放送局名です。

すぐに使う

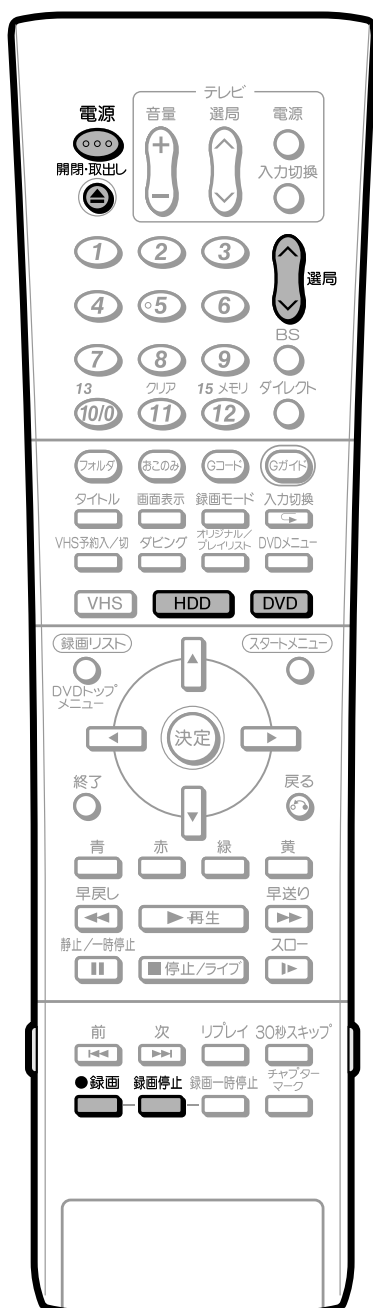
■ ここでは、基本的な録画と再生のしかたを、おもに本体のボタンを使って説明しています。メニューなどの操作には、リモコンを使います。本機の操作について、詳しくは別冊の 2. 操作編 をご覧ください。

HDDまたはDVDにテレビ番組を録画する 60
HDDまたはDVDに録画した番組を再生する 62
市販のDVDビデオまたはCDを再生する 63
ビデオテープにテレビ番組を録画する 64
ビデオテープを再生する 66

索引 67

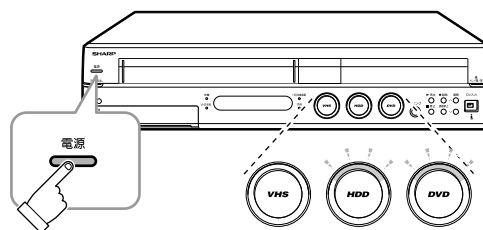
HDDまたはDVDにテレビ番組を録画する

HDD (ハードディスク) / DVD RW VRフォーマット / DVD RW ビデオフォーマット / DVD R / DVD VIDEO / ビデオCD 音楽用CD / ビデオテープ

- 本機は、HDDやDVD-RW/-Rにテレビ番組を録画できます。
  - ディスクの種類によっては、録画の操作方法やディスクをセットしたときの動作が異なります。DVDについては 2. 操作編 **6〜9**ページをご覧ください。
  - 録画モードを切り換えると、録画可能時間を変えられます。（2. 操作編 **36**ページ）

テレビ番組の録画手順

1

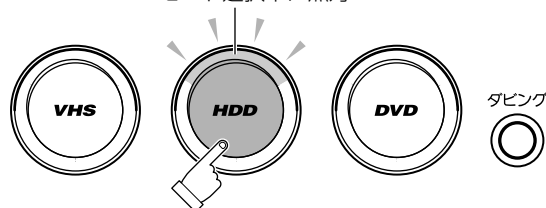
［例］HDDにテレビ番組を録画する

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② 電源を押し、本機の電源を入れる

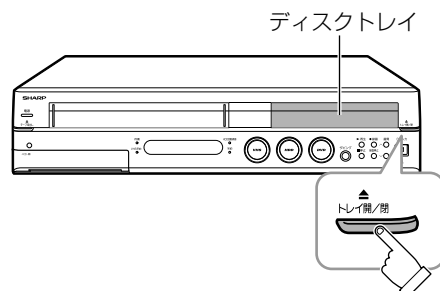
- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理を行っていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

2

HDDモード選択ボタンを押す

- HDDモード選択ボタンが点灯し、HDDの操作ができるようになります。

DVDに録画する場合は

① DVDモード選択ボタンを押す

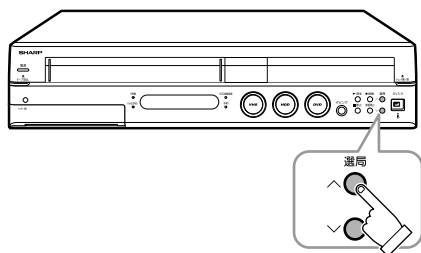
② トレイ開/閉を押し、ディスクトレイを開ける

③ ディスクトレイに録画用のディスクを置く

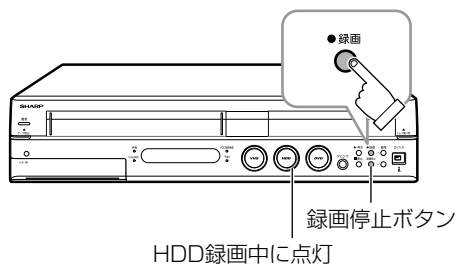
- ラベル印刷面を上にして置きます。

④ トレイ開/閉を押し、ディスクトレイを閉める

- 未使用のDVD-RWディスクをセットした場合は、自動的に初期化が行われます。しばらくお待ちください。
- 初期化について詳しくは、2. 操作編 **9**ページをご覧ください。

次ページの手順へつづく

3 選局 ︿◯﹀◯を押し、録画したいチャンネルを選ぶ

4 ●録画 ◯を押す

- 録画が開始されます。

- HDDに録画中のときは、HDDモード選択ボタンがオレンジ色に点灯します。
- DVDに録画中のときは、DVDモード選択ボタンがオレンジ色に点灯します。

5 録画を止めるには、録画停止 ◯ を押す

6 電源を切るときは、本機の 電源 またはリモコンの 電源 を押し、本機の電源を切る

- 待機ランプが点灯します。

本機で録画したDVDディスクを他のDVDプレーヤーで再生したいとき

DVD-RWのとき

- DVD-RW（VRフォーマット）に対応していないDVDプレーヤーで再生したいときは、ビデオフォーマットで録画してください。（2. 操作編 **9、174**ページ）
- すべての録画が終了した後、ファイナライズを行ってください。（2. 操作編 **9、174**ページ）
- ビデオフォーマットで録画したDVD-RWはファイナライズを行うと追加録画ができません。ファイナライズを解除すれば追加録画が行えます。

DVD-Rのとき

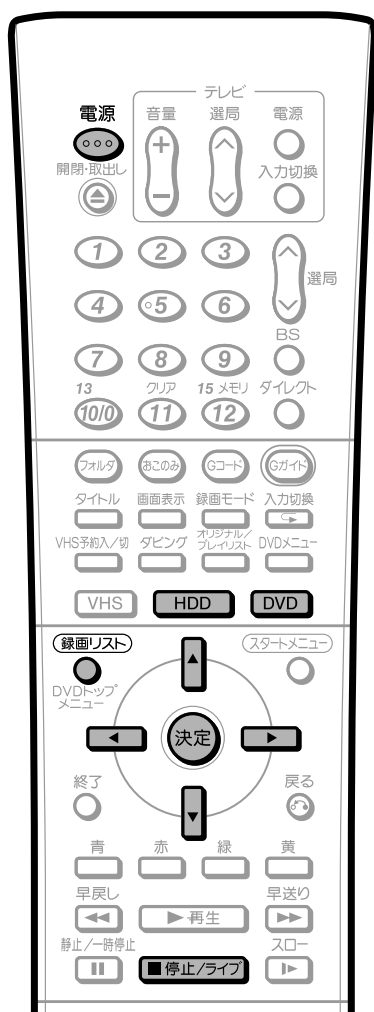
- 初期化しないでそのまま録画してください。
- すべての録画が終了した後、ファイナライズを行ってください。（2. 操作編 **9、174**ページ）
- DVD-Rは、ファイナライズを行うと追加録画ができなくなります。

HDDまたはDVDに録画した番組を再生する

HDD(ハードディスク) DVD RW(VRフォーマット) DVD RW(ビデオフォーマット) DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD ビデオテープ

● HDDやDVD-RW/-Rに録画した番組は、テレビ画面に一覧表示された録画リストからタイトルを選んで再生できます。

ヒント

- ファイナライズをしたビデオフォーマットのDVDを再生するときは、メニューに一覧表示されるタイトルから選んで再生します。

番組の再生操作手順

1

［例］HDDに録画した番組を再生する

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② 電源 を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理を行っていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

2

リモコンの HDD を押す

- 本体のHDDモード選択ボタンが点灯し、HDDの操作ができるようになります。

DVDを再生する場合は
① リモコンの DVD を押します。
② 録画したDVDをセットする

3

リモコンの 録画リスト を押す

- 録画リスト画面が表示されます。

■録画リスト（HDD：オリジナル）　10/21［金］午前 9:00
HDD残時間：XP　34時間10分
地上　10　いきなり！究極の節約イタリア旅行
テレビ○○
10／18［火］午後10：00　60分 XP

		タイトル名	録画日	時間	モード
NEW	1	いきなり！究極の節約イタリア旅行	10／18［火］	60分	XP
	2	K－3格闘技選手権	10／18［火］	30分	SP
	3	学校へ行け！	10／19［水］	30分	SP
NEW	4	マニュアル浜口夫人	10／20［木］	120分	LP
	5	はぐれ刑事ぶらり旅	10／20［木］	60分	XP
	6	俺は待ってないぜ	10／20［木］	60分	EP

▼次へ　1／全 10タイトル

- ファイナライズ済みビデオフォーマットのDVD-RW/-Rディスクの場合は、再生が始まります。
  再生を停止し、もう一度リモコンの 録画リスト を押すとタイトルメニュー画面が表示されます。
  タイトルメニュー画面が表示されないときは、一度再生してから停止し、録画リスト を押します。

4

リモコンの ▲▼ で再生したいタイトルを選ぶ

- 画面リストでタイトルを選ぶときは、▲▼◀▶でタイトルを選びます。

5

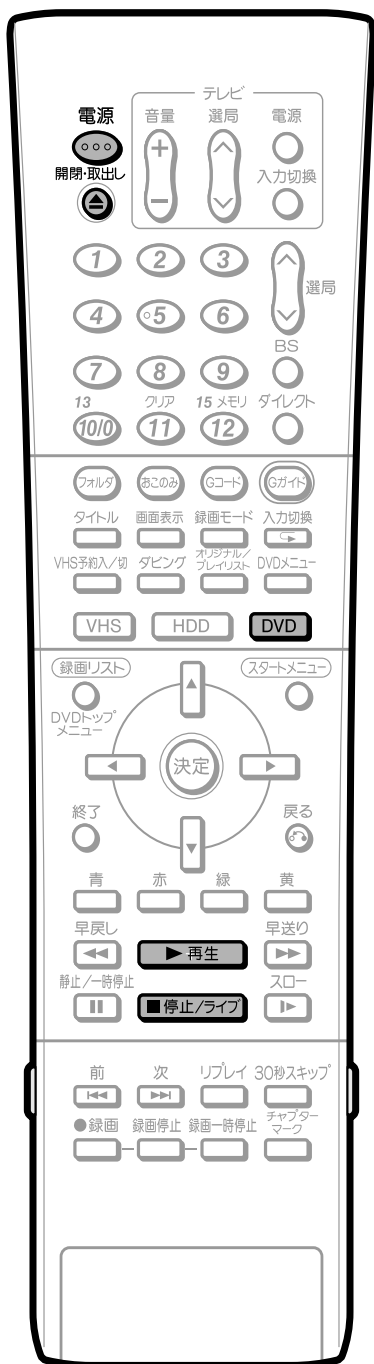
リモコンの 決定 を押す

- 選んだタイトルの再生が始まります。
- HDD再生中は、本体のHDDモード選択ボタンが青色に点灯します。
- DVD再生している場合は、本体のDVDモード選択ボタンが青色に点灯します。

6

再生を止めるときは、リモコンの ■停止/ライブ を押す

市販のDVDビデオまたはCDを再生する

HDD（ハードディスク） DVD RW（VRフォーマット） DVD RW（ビデオフォーマット） DVD R **DVD VIDEO** **ビデオCD 音楽用CD** ビデオテープ

● 手順**4**で ▶再生 を押したとき、ディスクによってはテレビ画面にメニュー画面が表示されることがあります。そのときは表示されたメニュー画面に従って操作を行い、再生をしてください。

ディスクの再生操作手順

1

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

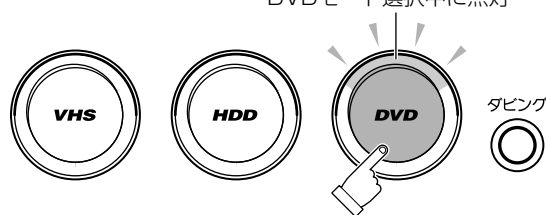
② 電源 を押し、本機の電源を入れる

● 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理を行っていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

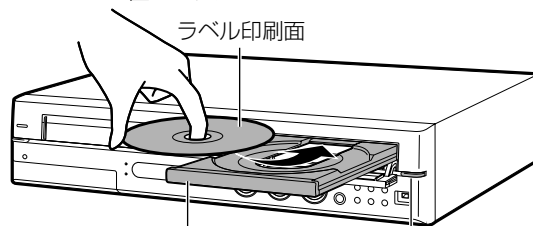
2

DVDモード選択ボタンを押す

● DVDモード選択ボタンが点灯し、DVDの操作ができるようになります。

3

① トレイ開/閉 を押し、ディスクトレイを開ける

② ディスクトレイにディスクを置く

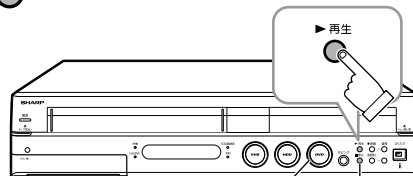
● ラベル印刷面を上にして置きます。
● ディスクの両面に記録されている場合は、再生面を下にして置きます。

③ トレイ開/閉 を押し、ディスクトレイを閉める

● ディスクによっては、自動的に再生が始まるディスクもあります。

4

▶再生 を押す

● 再生が始まります。

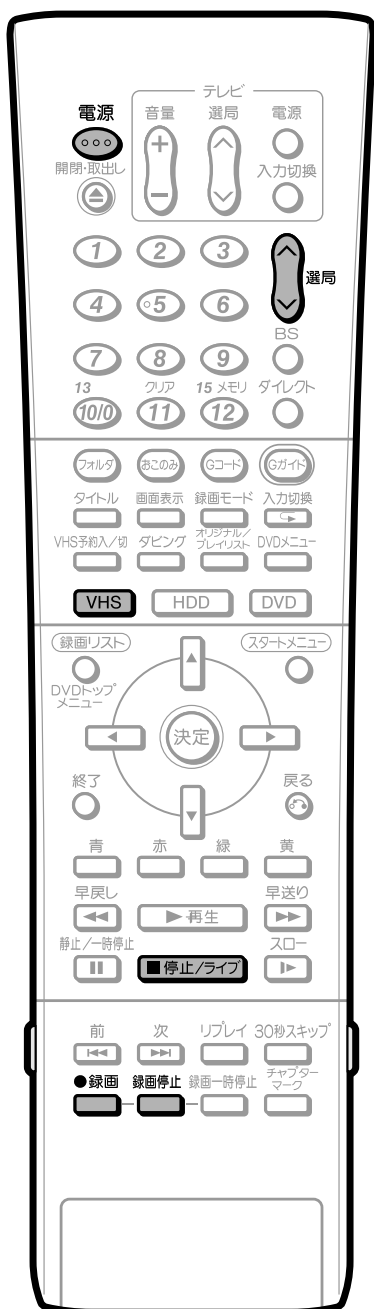
5

再生を止めるときは、■停止 を押す

● 再生が止まります。（選局しているチャンネルが表示されます。）

すぐに使う

市販のDVDビデオまたはCDを再生する
HDDまたはDVDに録画した番組を再生する

ビデオテープにテレビ番組を録画する

HDD (ハードディスク) | DVD RW VRフォーマット | DVD RW ビデオフォーマット | DVD R | DVD VIDEO | ビデオCD 音楽用CD | **ビデオ テープ**

番組の録画操作手順

1

① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

② 電源 を押し、本機の電源を入れる

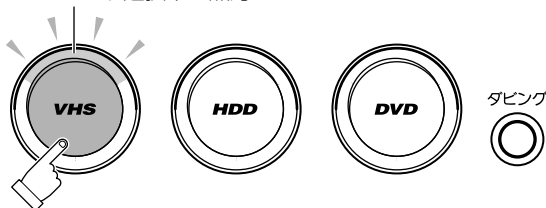
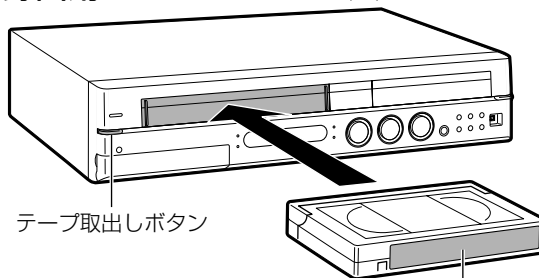
- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理を行っていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

2

VHSモード選択ボタンを押す

- VHSモード選択ボタンが点灯し、VHSの操作ができるようになります。

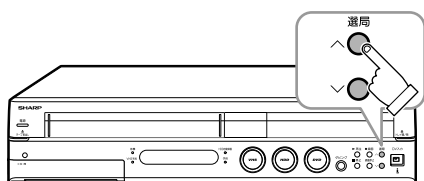
VHSモード選択中に点灯

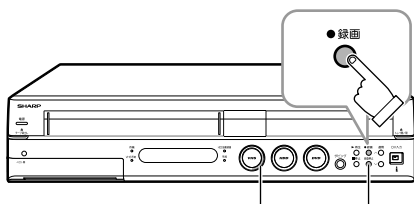
3

ビデオテープの中央部をゆっくり押して録画用のビデオテープを入れる

- ツメの折れたビデオテープには録画できません。●録画 を押したとき、自動的に排出されます。（オートキャンセラー機能）

⚠警告 ビデオテープ挿入口に異物を入れないでください。火災･感電の原因となります。

⚠注意 小さなお子さまがビデオテープ挿入口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。

次ページの手順へつづく

4 選局 ︿○﹀○を押し、録画したいチャンネルを選ぶ

5 ●録画 ○を押す

● 録画が始まります。

VHS録画中に点灯　録画停止ボタン

6 録画を止めるときは、録画停止 ○ を押す

● ■停止 ○でも録画を止められます。

お知らせ

● ビデオテープが最後まで録画されると、自動的に巻戻しが始まります。巻戻しが終わるとテープが出てきます。（オートリワインド機能）

ビデオテープを再生する

HDD（ハードディスク） DVD RW（VRフォーマット） DVD RW（ビデオフォーマット） DVD R DVD VIDEO ビデオCD 音楽用CD **ビデオテープ**

テープの再生操作手順

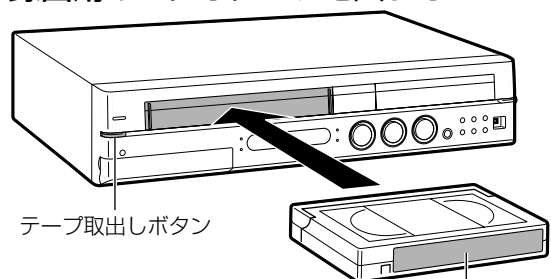
1 ① テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機とつないだ外部入力チャンネル（「ビデオ1、外部入力1」など）にする

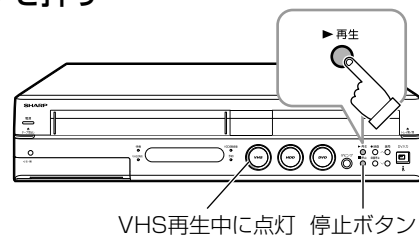
② 電源 を押し、本機の電源を入れる

- 電源を入れると、本体のHDD･DVDモード選択ボタンが点滅します。点滅中はシステム処理を行っていますので、HDDモード選択ボタンが点灯に変わるまでお待ちください。

2 VHSモード選択ボタンを押す

- VHSモード選択ボタンが点灯し、VHSの操作ができるようになります。

3 ビデオテープの中央部をゆっくり押して録画用のビデオテープを入れる

- ツメの折れたビデオテープを入れたときは、自動的に再生が始まります。（オート再生機能）
- テープを取り出すときは、テープ取出し を押して、出てきたテープを水平に取り出します。

4 ▶再生 を押す

- ビデオテープの再生が始まります。

5 再生を止めるときは、■停止 を押す

- 録画停止 でも再生を止められます。

お知らせ

- 再生をしてビデオテープが最終（終端）まで到達すると、自動的にテープの最初（始端）まで巻き戻しされ、テープが出てきます。（オートリワインド機能）
- ビデオテープの片側を押したり、無理に早く入れたりしたときにテープが正しく入らず、つまる場合があります。このようなときはしばらくお待ちください。ビデオテープが自動的に出てきます。（オートイジェクト機能）
- S-VHSの市販ソフトも楽しめます。
- S-VHSの再生はできますが、本来の高画質（水平解像度400本以上）は得られません。
- S-VHS録画はできません。
- 再生および特殊再生（スロー、コマ送り）時に、画面ノイズや乱れが出る場合もあります。
- 本機の電源が「切」のとき、ビデオテープを入れると自動的に電源が入ります。（オートパワーオン機能）

索引

英数字

ページ

2chステレオ 32
BS/CSデジタルチューナー 30
BSアンテナ 20
BSアンテナ電源の設定（BSアンテナ設定） 40
BS音声を設定する 43
BS単独 20
BSチャンネル設定画面 41
BSチャンネルの設定 41
BSチューナー内蔵テレビ 29
BSデコーダー .... 28、41
BS放送用同軸ケーブル 20
CATV（ケーブルテレビ）をご覧になるときは 47
CATVボックス 31
DTSデジタルサラウンド対応プロセッサー・アンプ 33
D−コンポーネント変換ケーブル .... 21、25
D端子ケーブル .... 21、24
F型コネクター 18
F接栓 20
Gガイド .... 39、50
Gコード予約 52
HDD/DVD/VHS共通入力1端子 .... 17、27、30、31
HDD/DVD/VHS共通映像、音声出力端子 .... 17、21
HDD/DVD用D1/D2映像出力端子 .... 16、21
HDD/DVD用S映像出力端子 .... 16、21
HDD/DVD用アナログ音声出力端子 .... 16、21
HDD/DVD用光デジタル音声出力端子 .... 16、33
S映像コード .... 21、23
UHFアンテナ 18
UHFアンテナ（地上デジタル） 19
VHFアンテナ 18
VHF/UHF/BS混合 20
VHF/UHF/BS分波器 20
VHF/UHFアンテナから入力端子 .... 17、18
VHF/UHFテレビへ出力端子 .... 17、18
WOWOWデコーダー .... 28、29
WOWOWデコーダーの指定ケーブル .... 28、29

あ行

アンテナ線（ケーブル） 18
アンテナ線接続プラグの取り付け 18
映像・音声コード .... 21、22
オーディオ機器 .... 32、33
オートイジェクト機能 66
オートキャンセラー機能 64
オートパワーオン機能 66
オートリワインド機能 .... 65、66

か行

画面表示チャンネル 49
乾電池 34
共同（共聴）受信システム .... 20、40
個別受信 40
個別設定画面 49
個別設定（チャンネル） .... 47、49、50
混合器 18

さ行

ジャストクロック 44
受信チャンネル 49
受信微調整 49
接続ガイド 38

た行

地域番号一覧表 .... 54〜58
地域番号設定（自動設定） .... 47、48
地域番号早見表 53
地上デジタルチューナ内蔵テレビ 19
チャンネルスキップ（BS） 41
チャンネルスキップ（VHF/UHF） 49
チャンネル設定（BS） 40
チャンネル設定（VHF/UHF） 47
デコーダー入力端子 .... 17、28
テレビへ出力端子 .... 17、18
テレビを操作するボタン 45
電源の入れかた・切りかた 34
電源プラグ 34
同軸ケーブルの先端加工 18
時計合わせ 36
時計設定チャンネル 44
ドルビーデジタル対応プロセッサー・アンプ 33

な行

入出力端子 16

は行

ビデオデッキ 26
ビットストリーム出力端子、検波出力端子 .... 17、28
ビットストリーム入力端子、検波入力端子 .... 17、29
フィーダー線 18
付属品 3
分波器 18
放送局名 49
ポジション（BS） 41
ポジション（VHF/UHF） 49
ホスト局（Gガイド） 39
ホームターミナル 31

ま行

メーカー指定番号 45
モード選択ボタン 34

ら行

リモコン 34
リモコン受光部 34
リモコンの操作範囲 34
リモコン番号 46
録画（HDD/DVD） 60
録画（VHS） 64
録画リスト 62
再生（DVDビデオ／CD） 63
再生（HDD/DVD） 62
再生（VHS） 66

● 製品についてのお問合せは…		
お客様相談センター	東日本相談室　TEL **043-297-4649**	FAX **043-299-8280**
	西日本相談室　TEL **06-6621-4649**	FAX **06-6792-5993**
≪受付時間≫　月曜～土曜：午前9時～午後6時	日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）	

● 修理のご相談は…	2. 操作編 **189**ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ	**http://www.sharp.co.jp/**

シャープ株式会社

本　　　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

Printed in Malaysia

TINS-B688WJZZⒶ
05P01-MA-NK